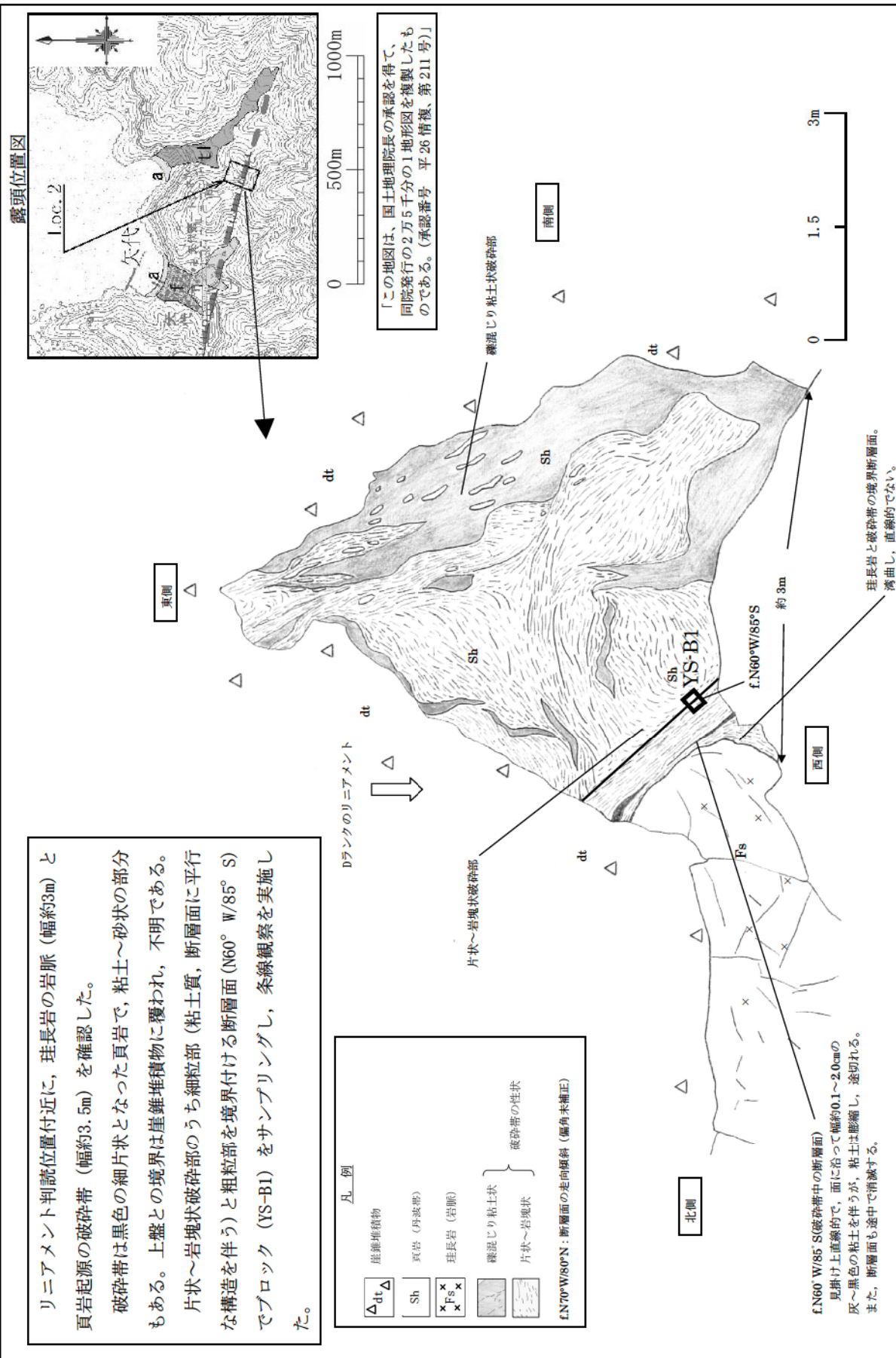


破砕帯は黒色の細片状となった頁岩で、粘土～砂状の部分もある。上盤との境界は崖堆積物に覆われ、不明である。片状～岩塊状破砕部のうち細粒部（粘土質、断層面に平行な構造を伴う）と粗粒部を境界付ける断層面 (N60° W/85° S) でブロック (YS-B1) をサンプリングし、条線観察を実施した。

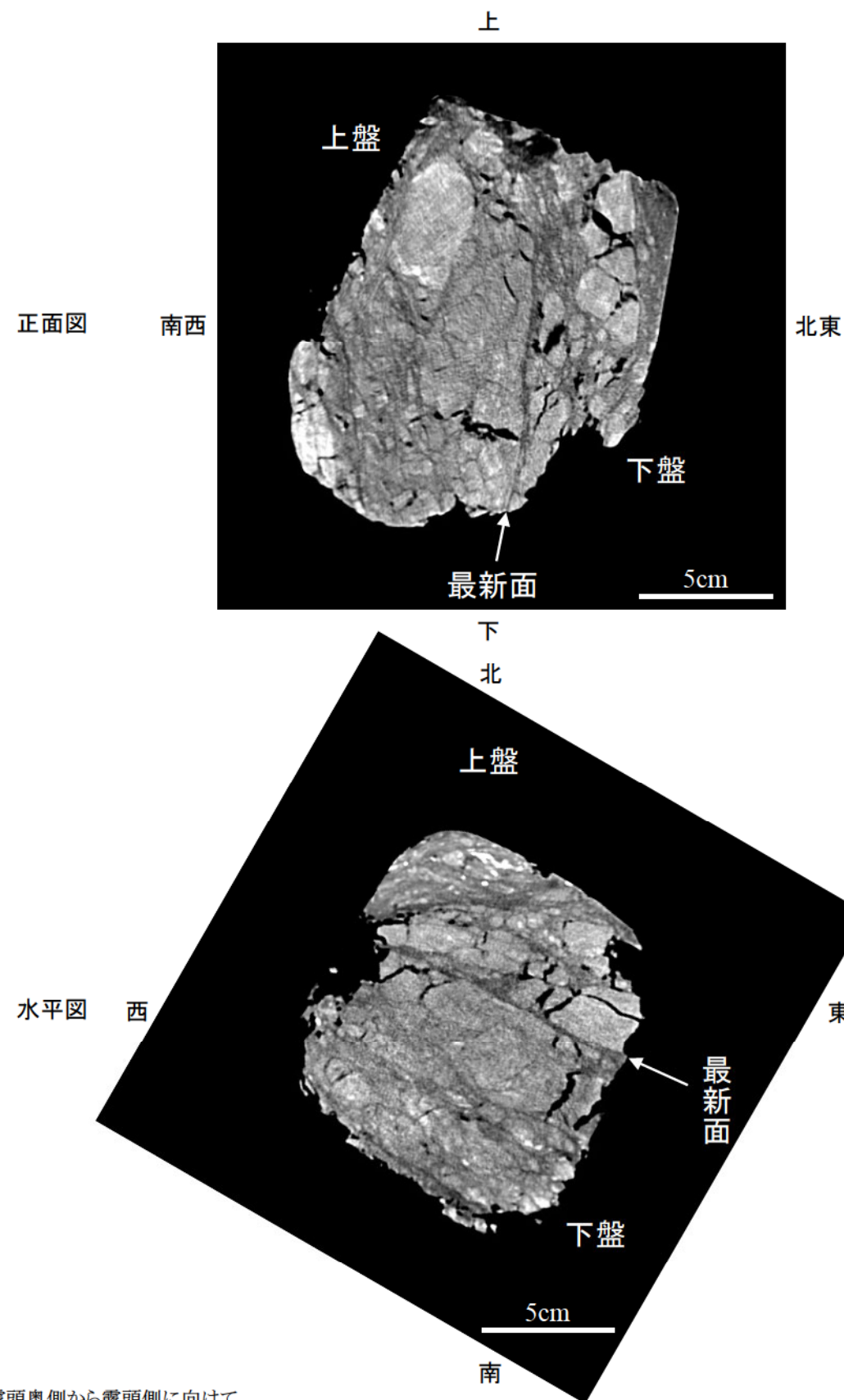
凡例	
	維管束植物
	頁岩 (丹波層)
	珪長岩 (岩盤)
	礫泥じり粘土状
	片状～岩塊状
	破碎帯の性状


 f.N70°W/S80°E: 断面面の走向傾斜 (端角未補正)

見掛け上直線的で、面に沿って幅約0.1~2.0cmの灰~黒色の粘土を伴うが、粘土は膨縮し、途切れる。また、断層面も途中で消滅する。



第 1.3.119 図 矢代リニアメント 露頭スケッチ (Loc. 2)



※正面図は露頭奥側から露頭側に向けて、
水平図は上方から下方に向けて撮影。

断層の走向傾斜: TN67W/85S (現場での計測データ)

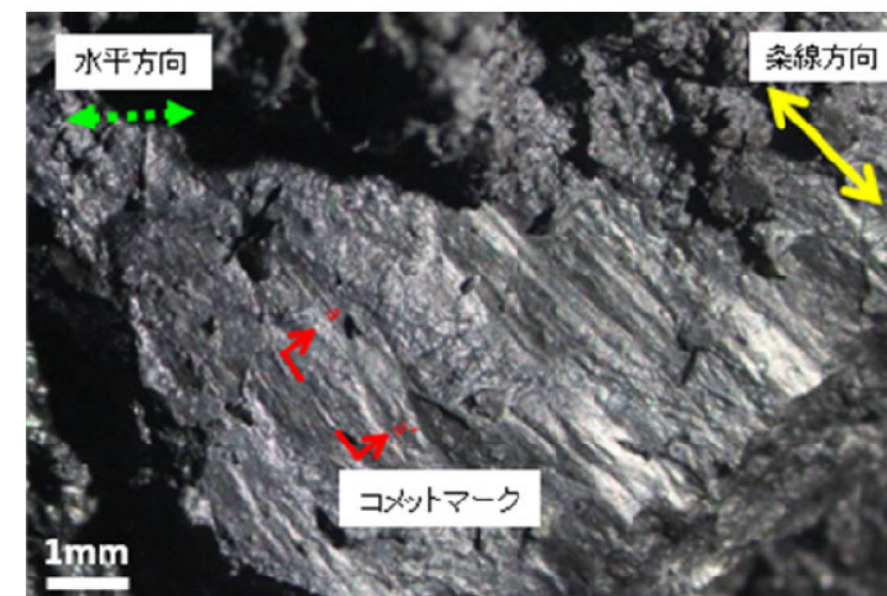
縦ずれ成分: 不明, 横ずれ成分: 右横ずれ

最新面はやや湾曲している。

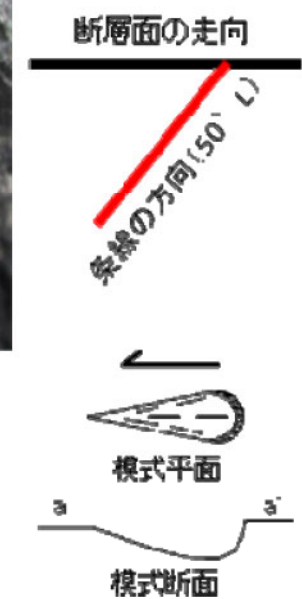
最新面に沿う幅約 2mm のゾーンで密度が低い(粘土状破碎部)。



YS-B1 (上盤下面)

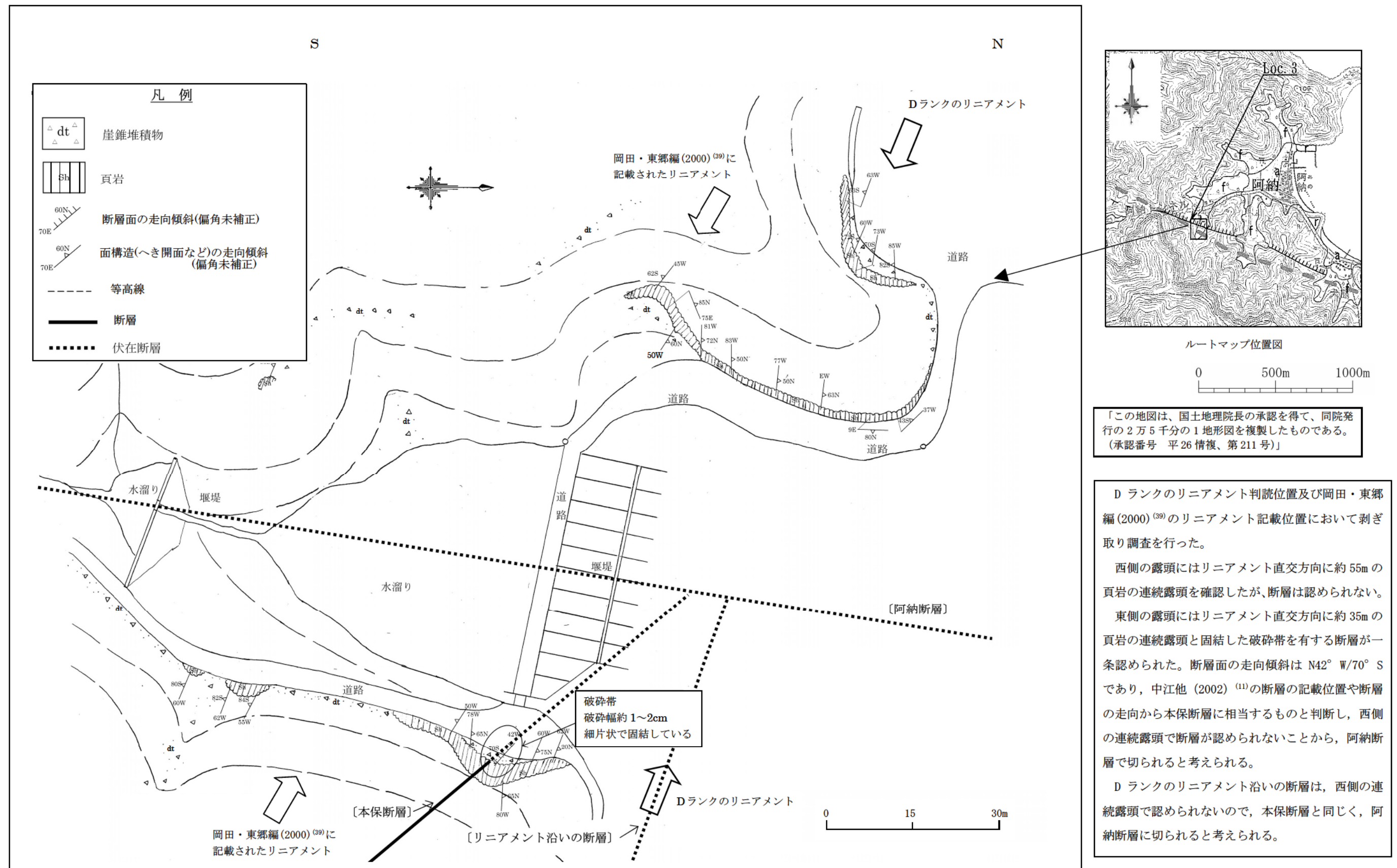


断層面の状況
右横ずれ正断層

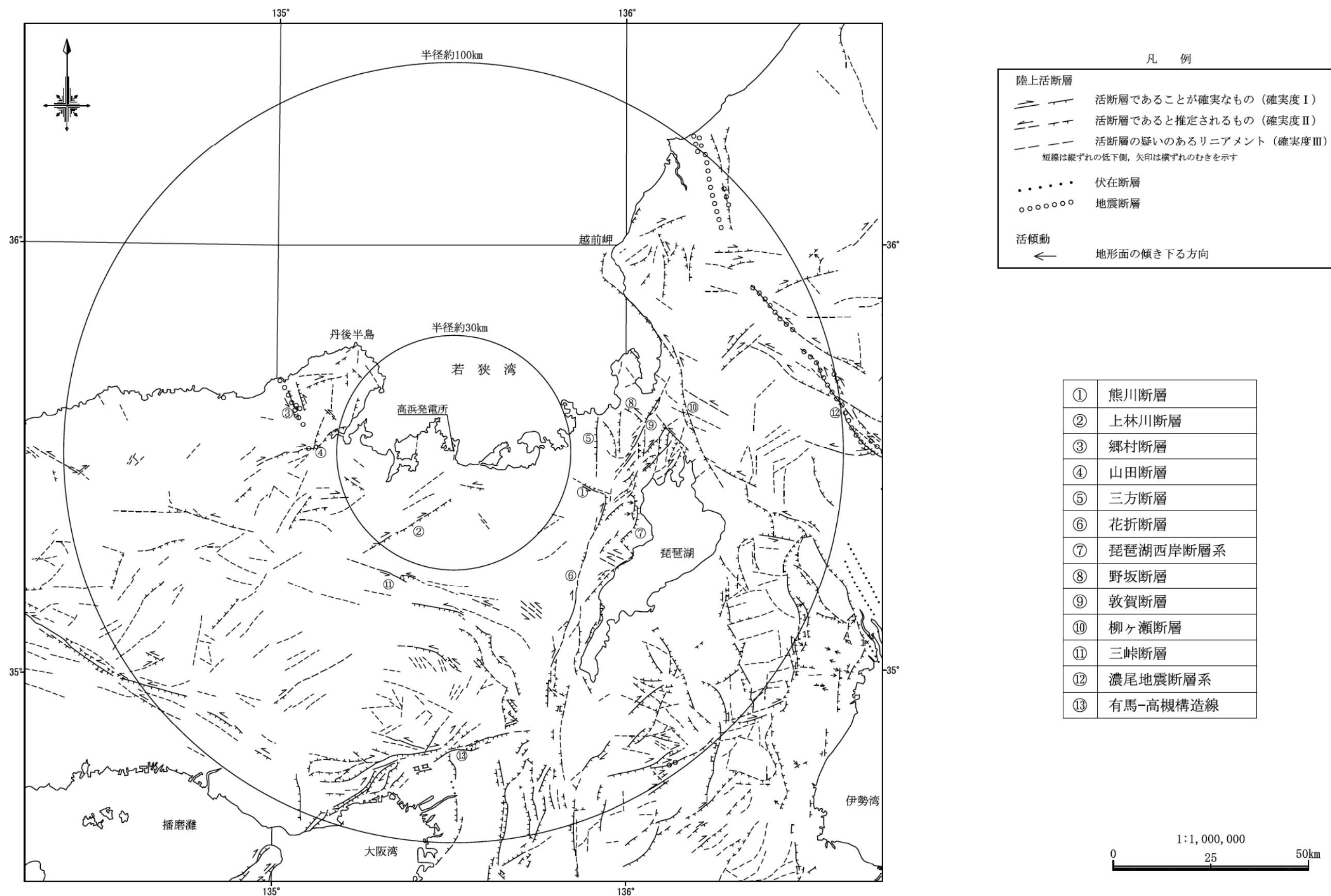


- 条線観察の結果、条線のレイクは 50° L であり、運動センスは右横ずれ正断層である。
- これは現在の広域応力場から推定される運動センスとは調和しない。

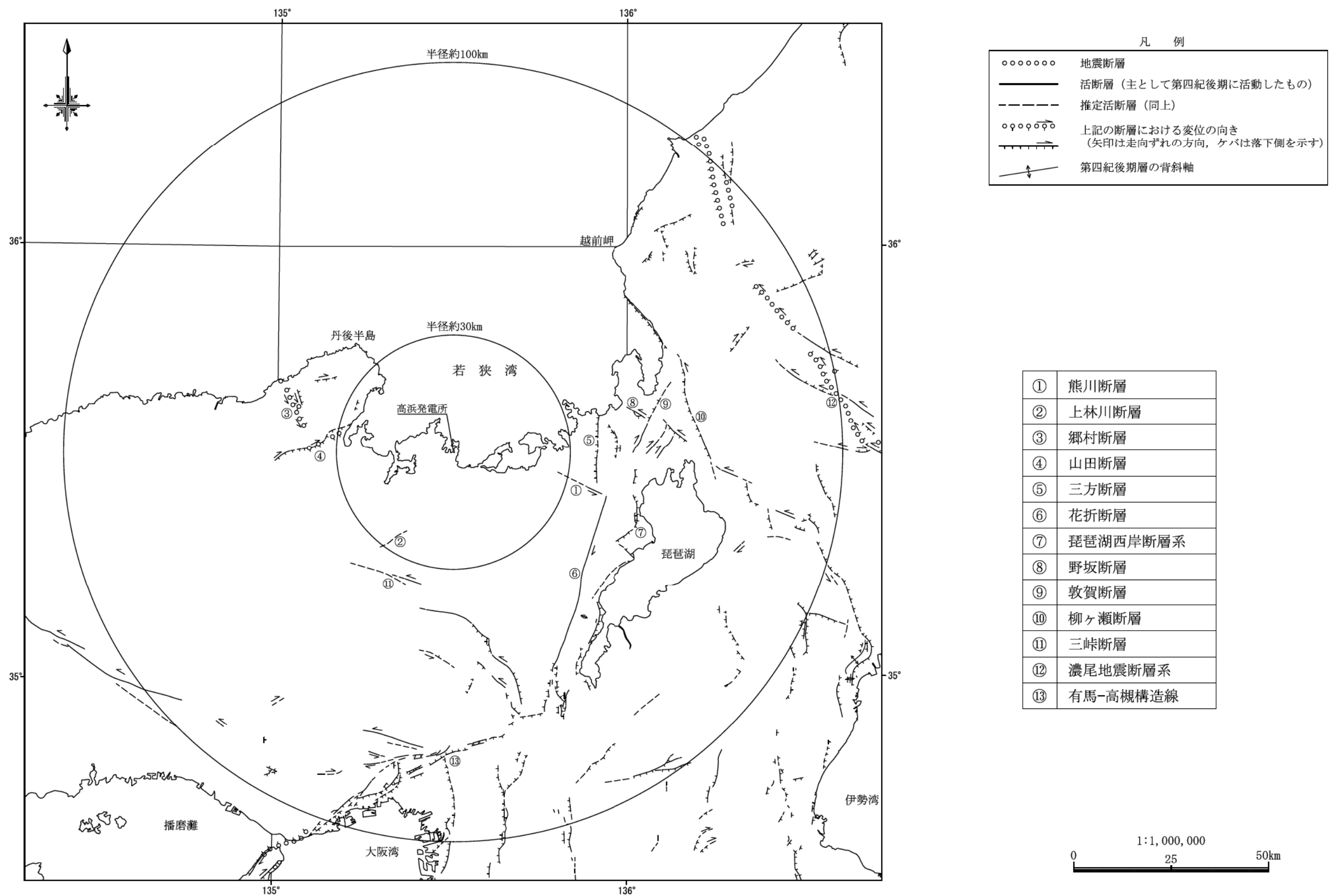
第 1.3.120 図 矢代リニアメント 条線観察結果 (Loc. 2、YS-B1 試料)



第 1.3.121 図 矢代リニアメント ルートマップ (Loc. 3)



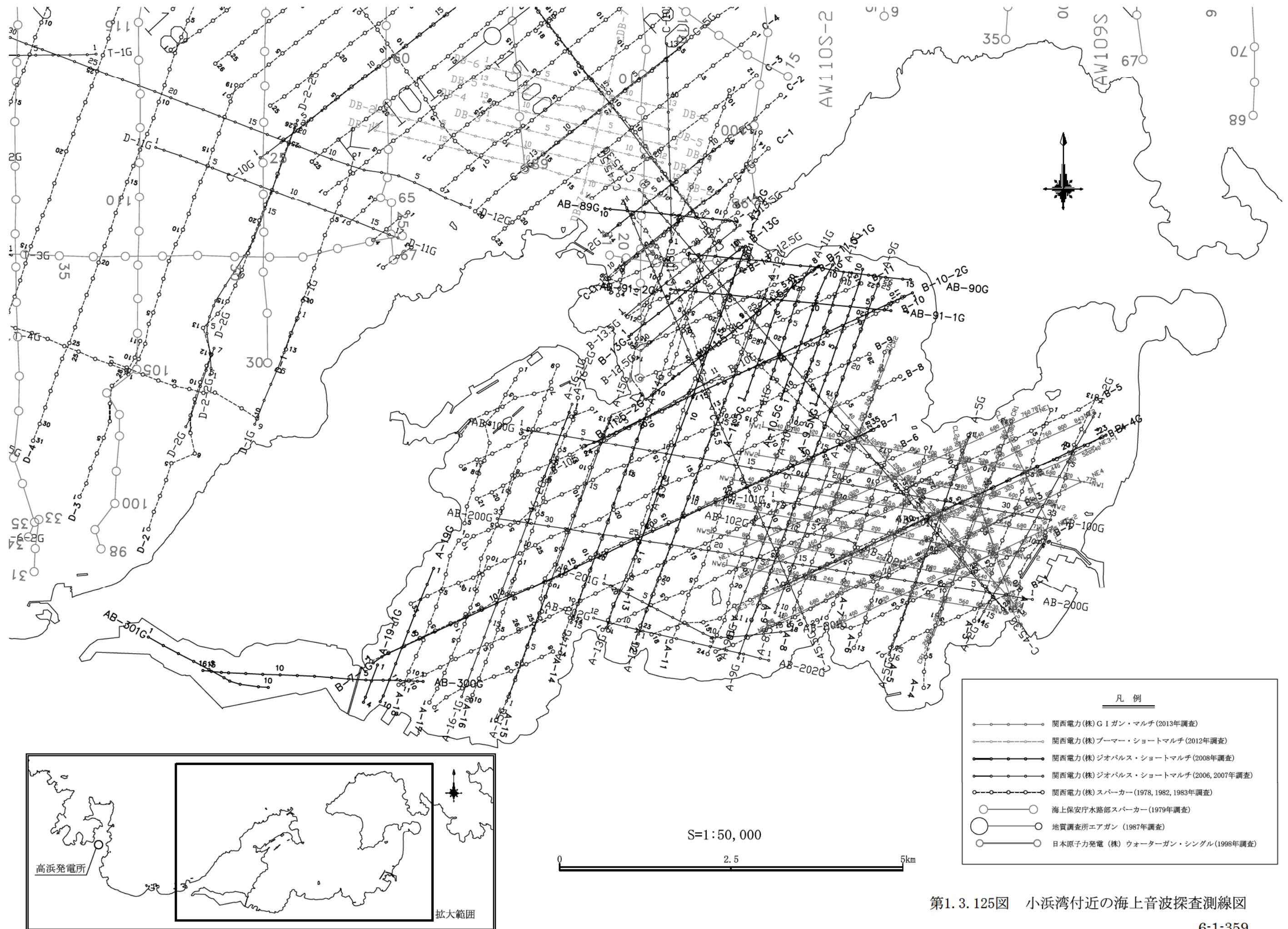
第1. 3. 122図 敷地周辺陸域の活断層分布図「〔新編〕日本の活断層」
（半径約100km）

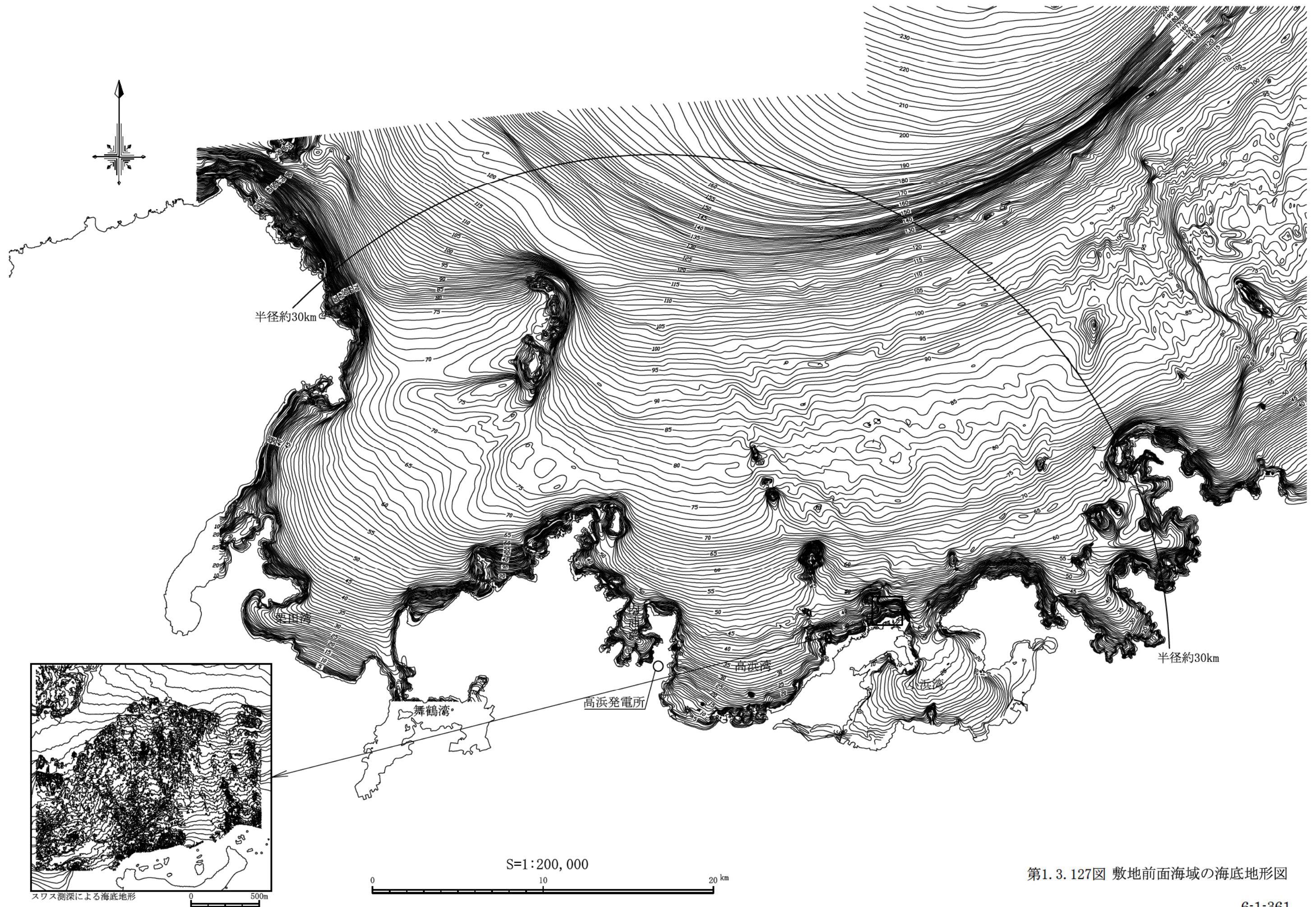


※『50万分の1活構造図「岡山」「金沢」「京都（第2版）」』より作成

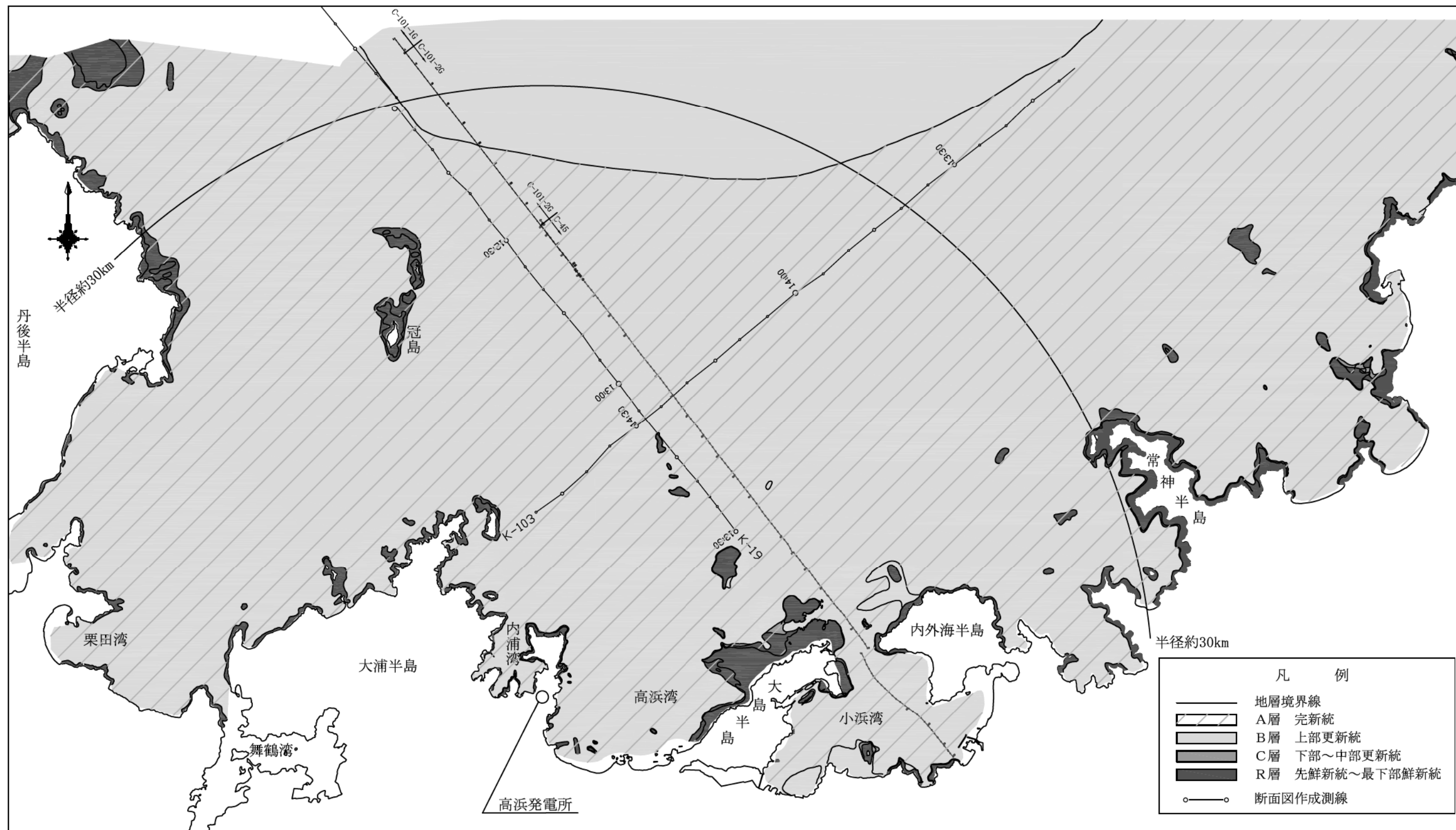
第1.3.123図 敷地周辺陸域の活断層分布図「活構造図」
(半径約100km)







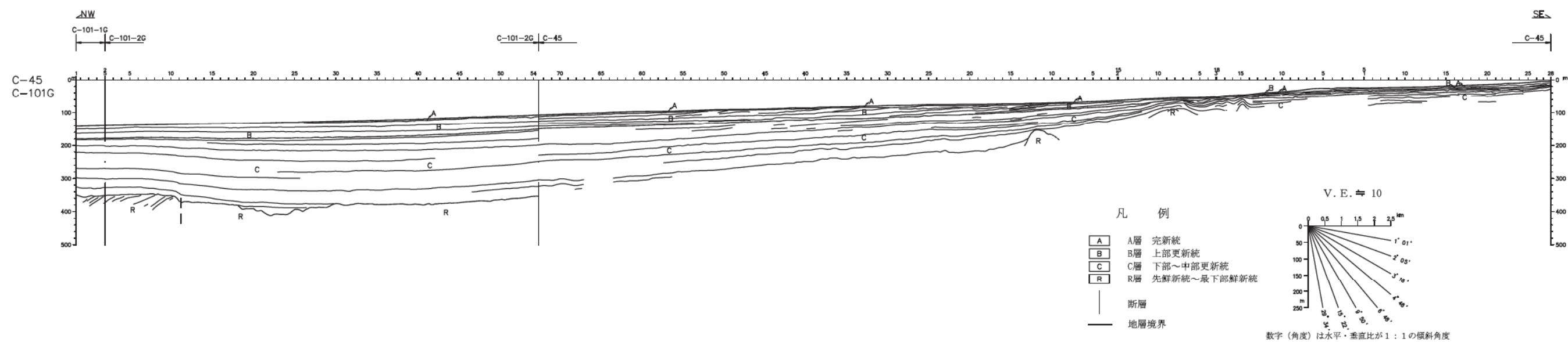
第1.3.127図 敷地前面海域の海底地形図



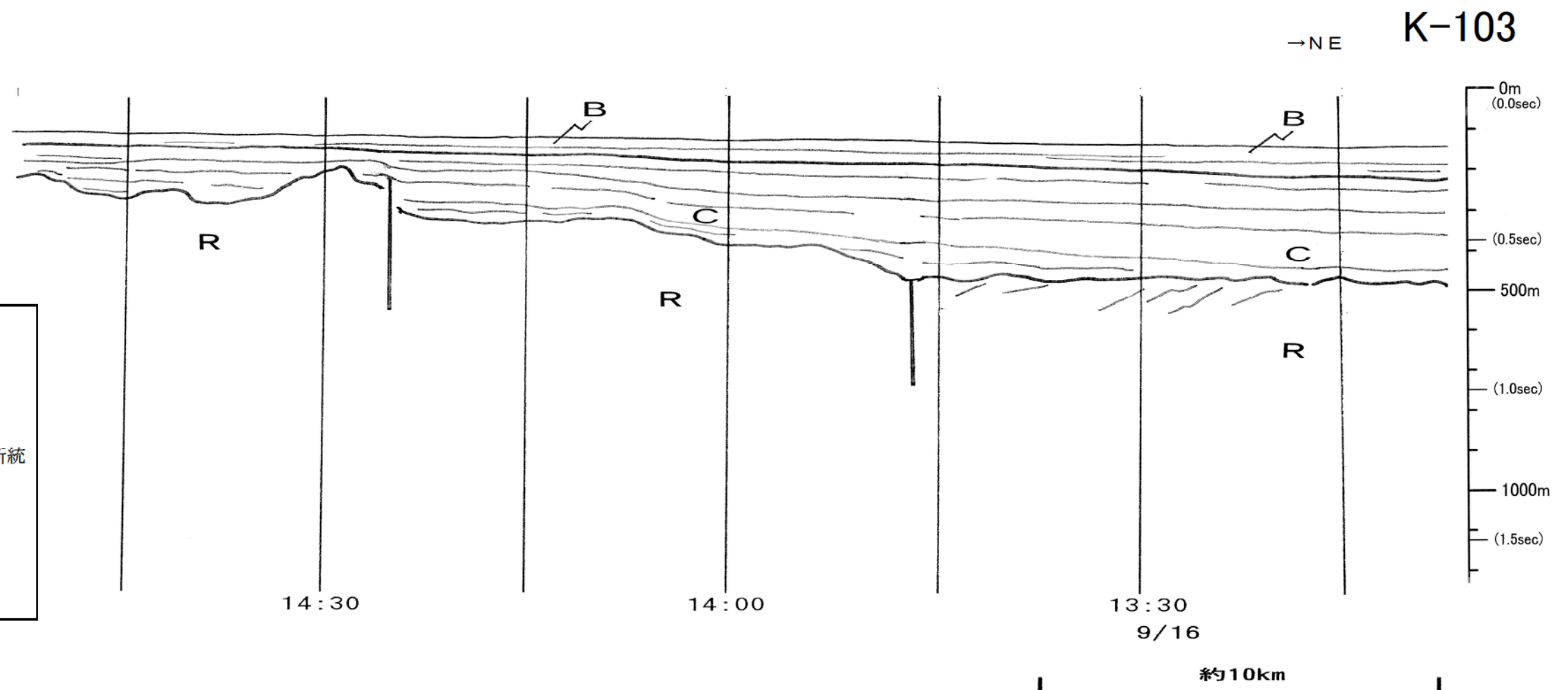
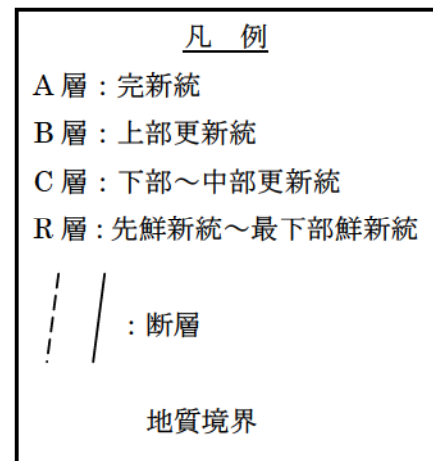
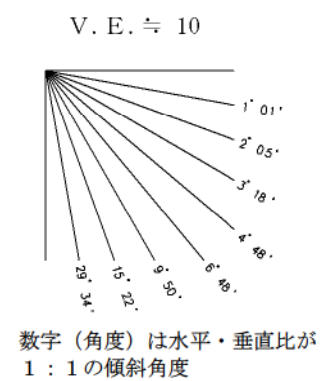
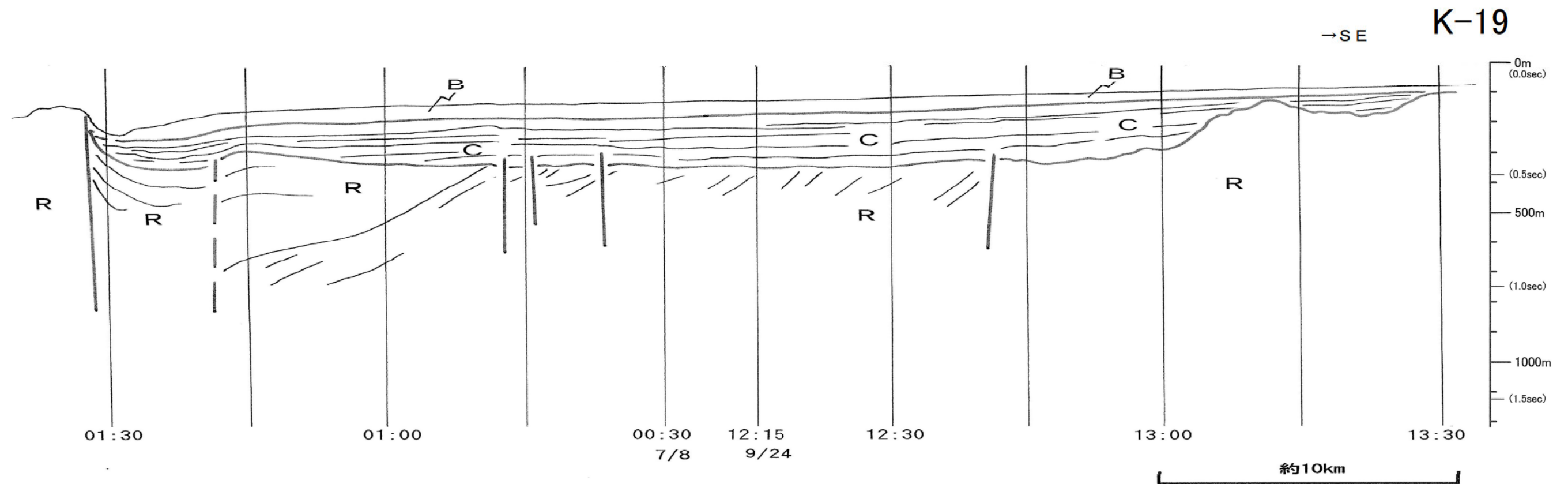
S=1:200,000

0 5 10km

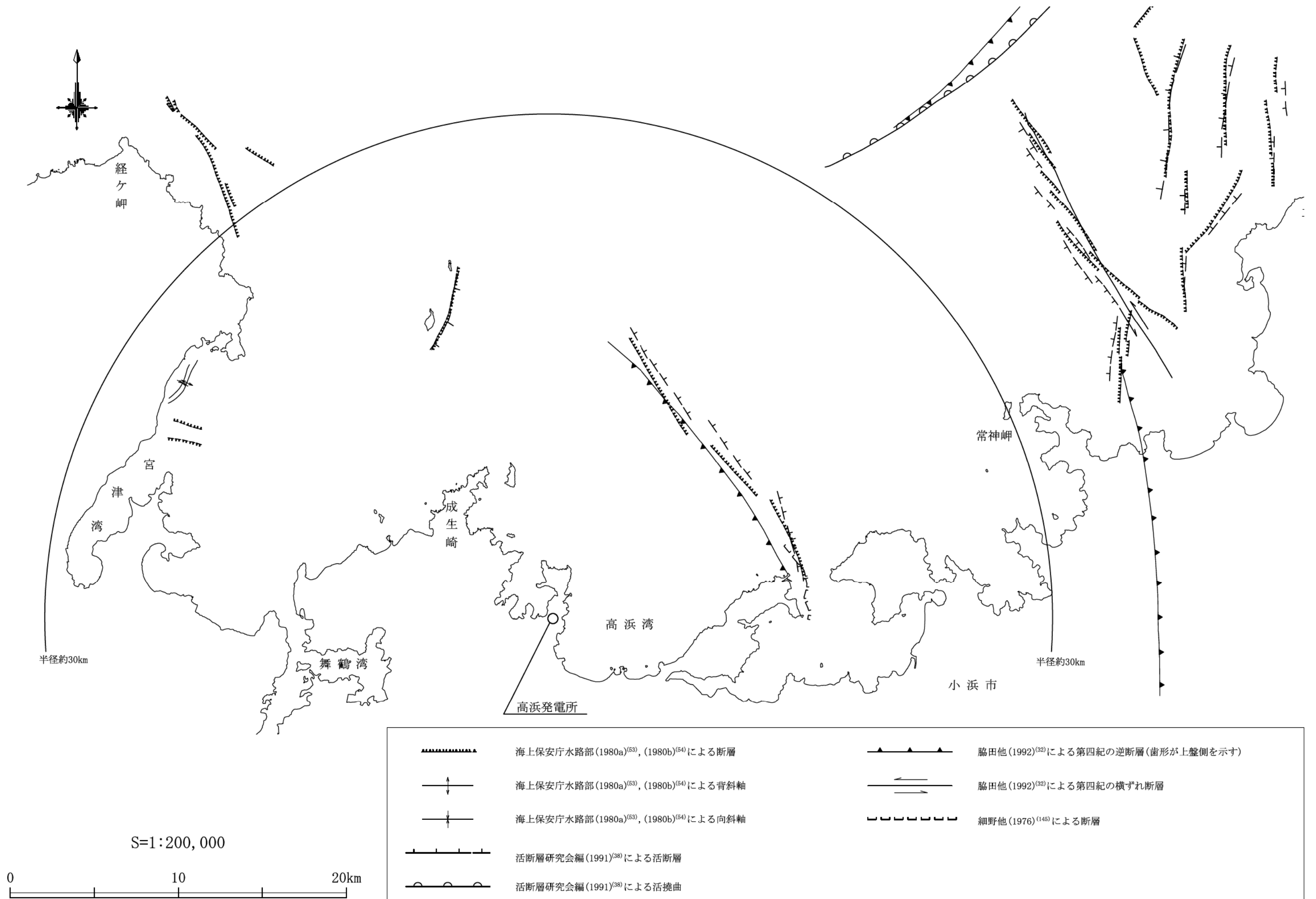
第1.3.128図 敷地前面海域の海底地質図



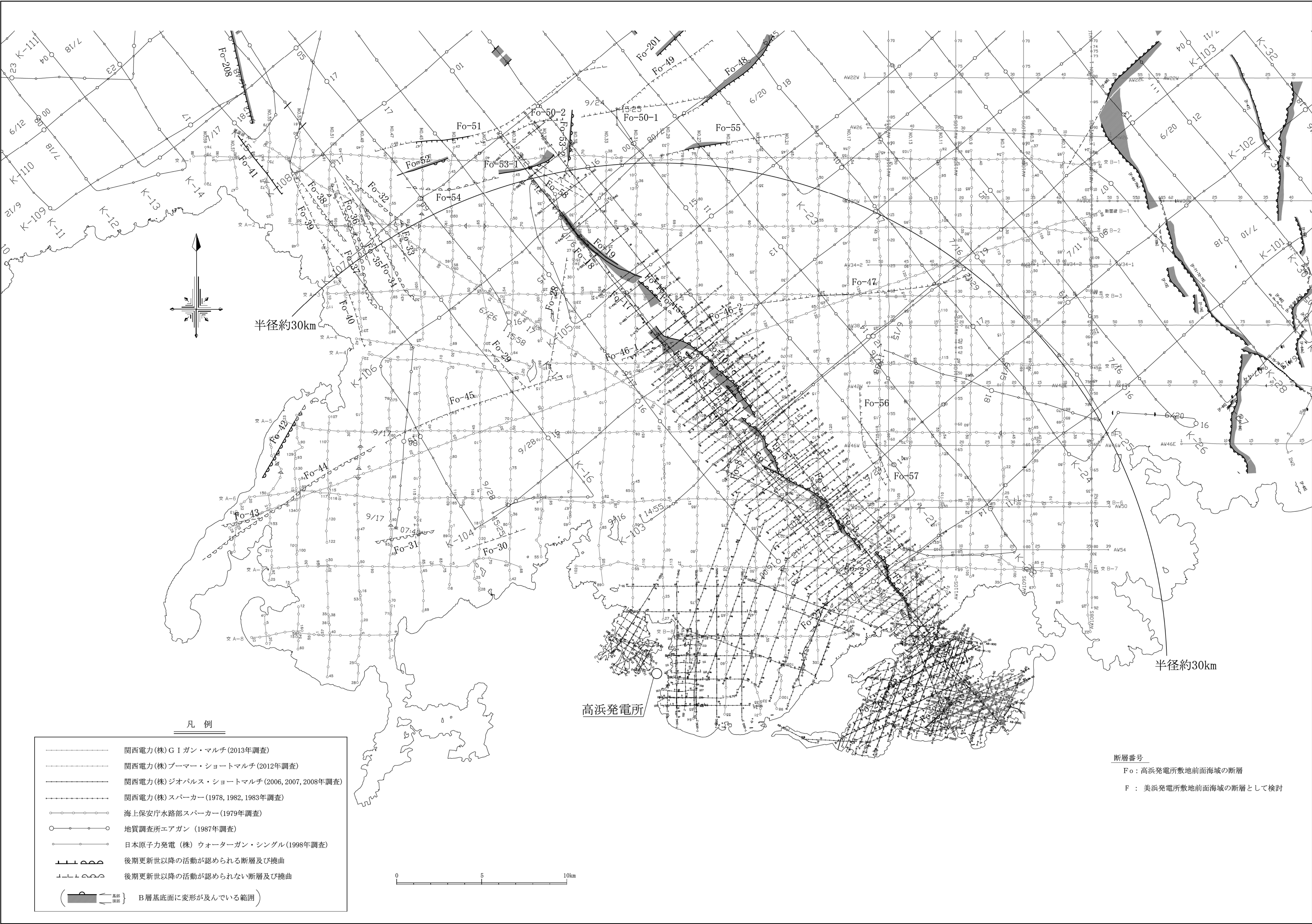
第1. 3. 129図(1) 敷地前面海域の地質断面図(1)



第1. 3. 129図(2) 敷地前面海域の地質断面図(2)

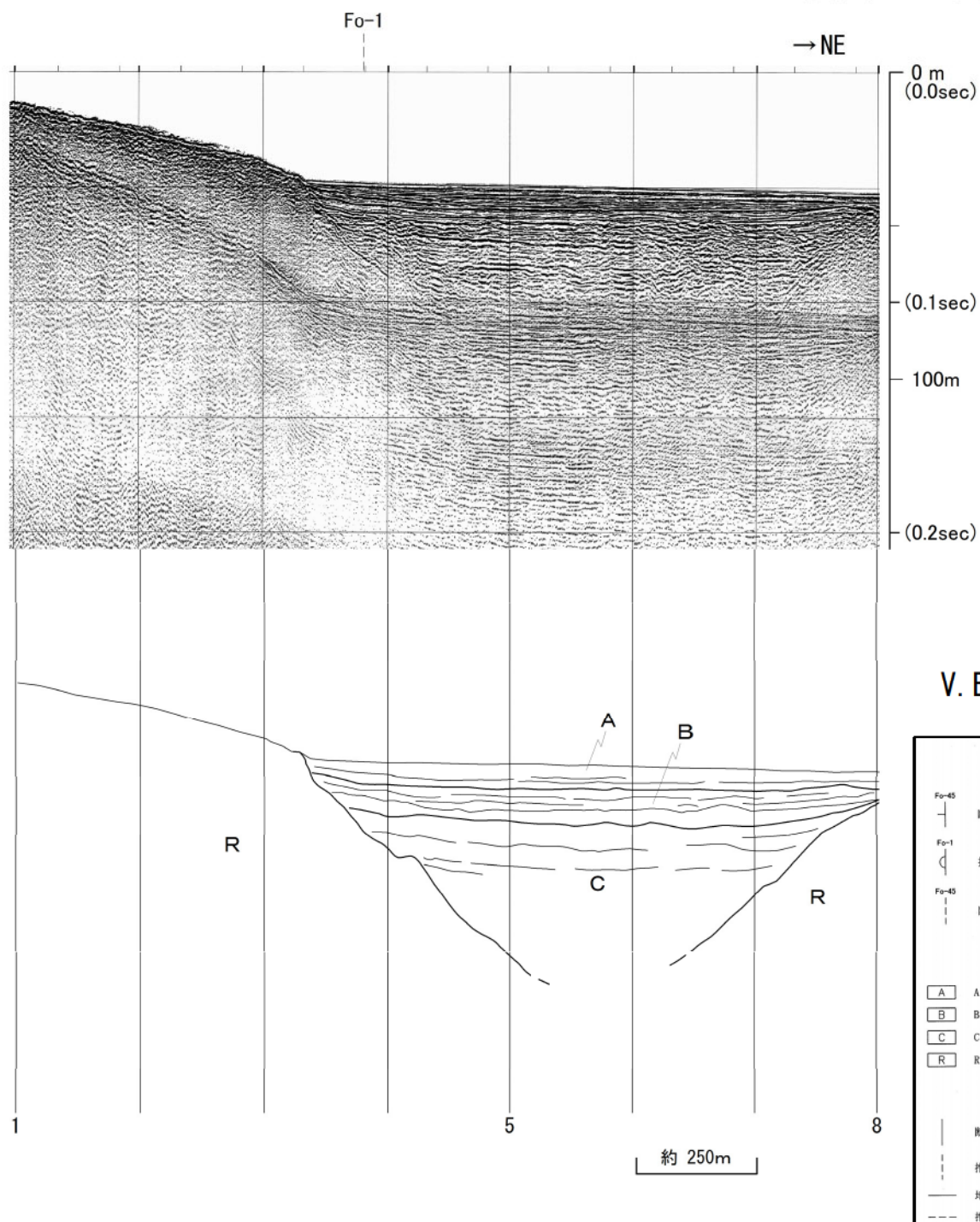


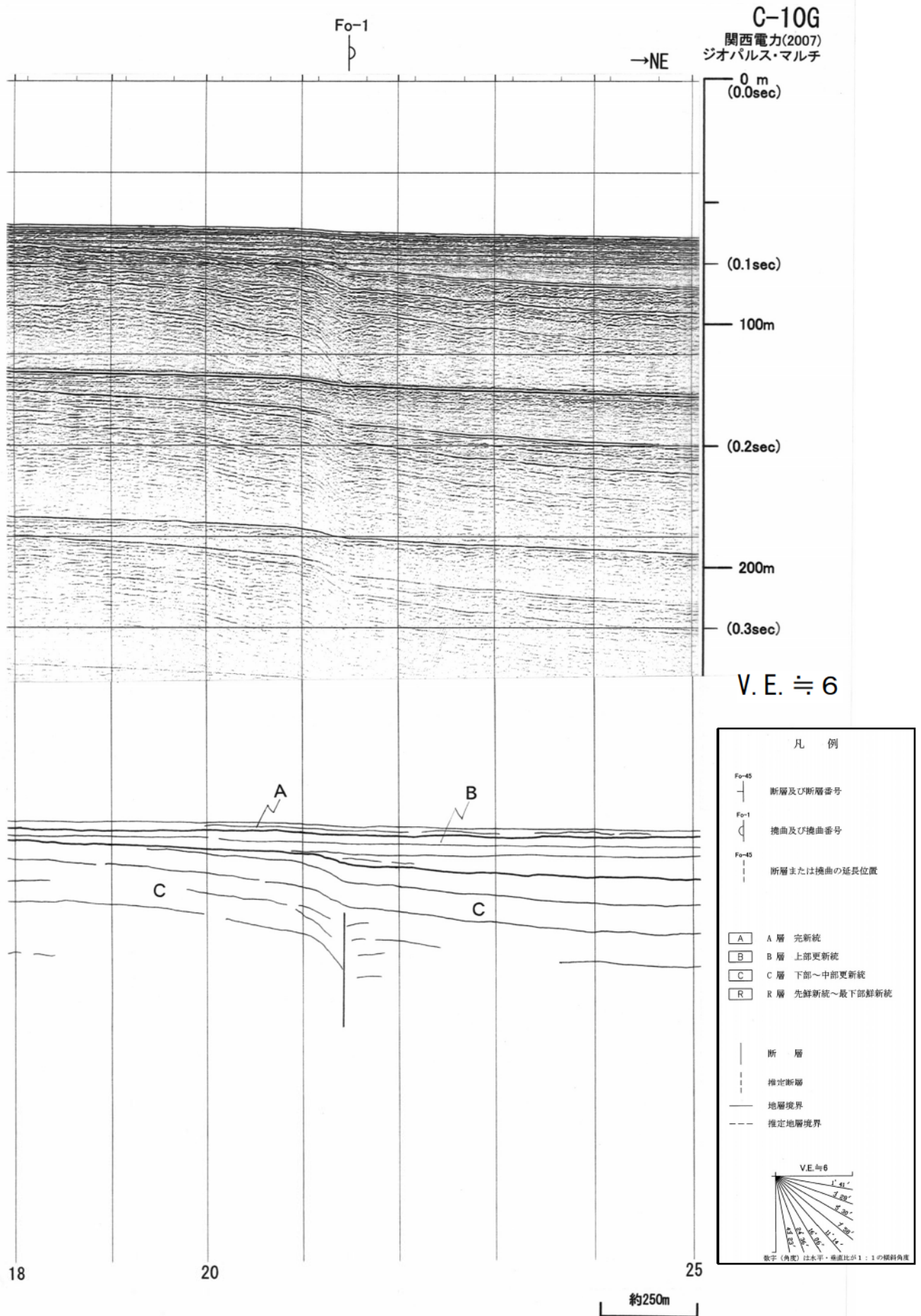
第1.3.130図 敷地前面海域の文献断層分布図 6-1-365

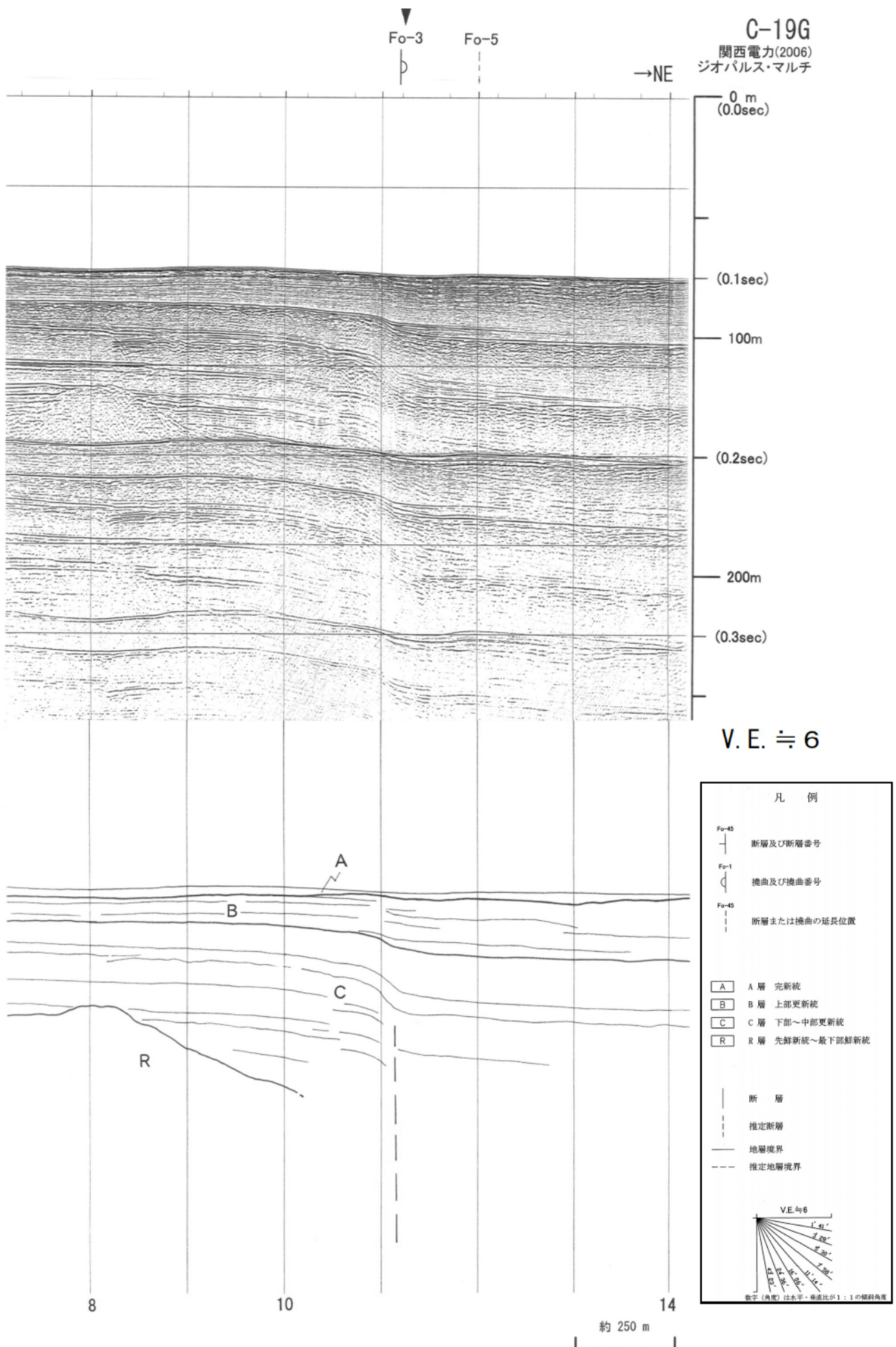


C-2G

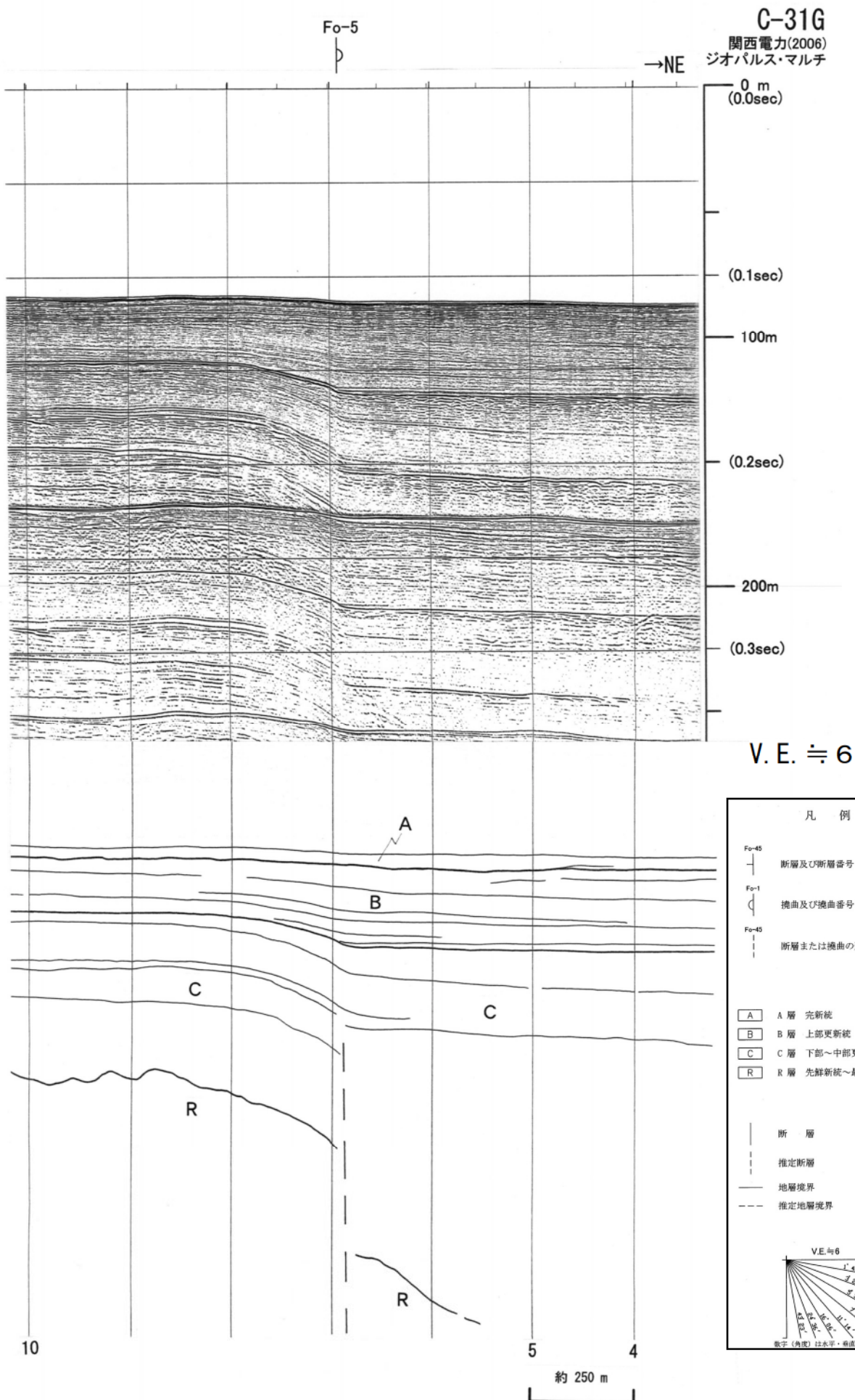
関西電力(2007)
ジオパルス・マルチ



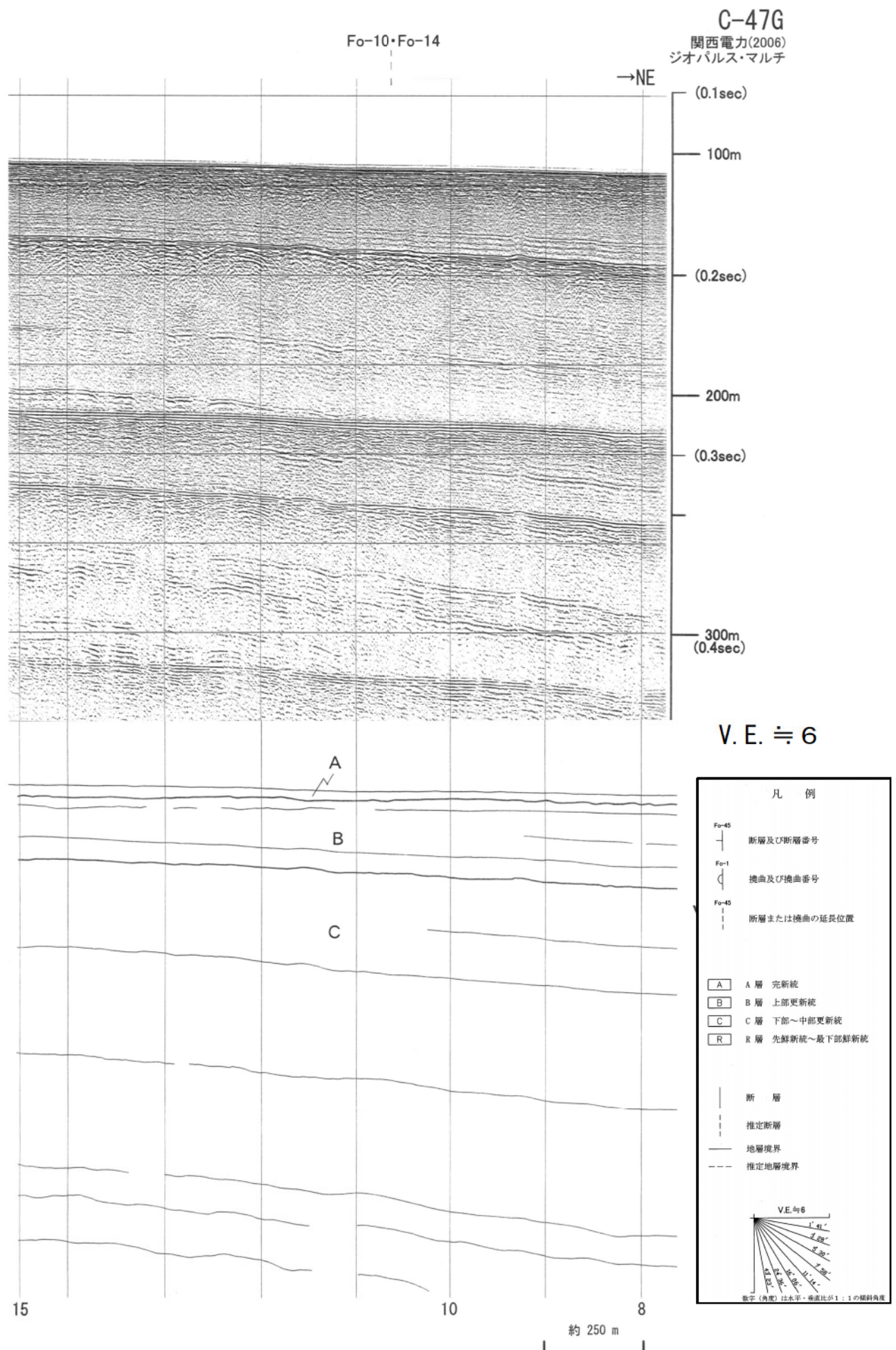




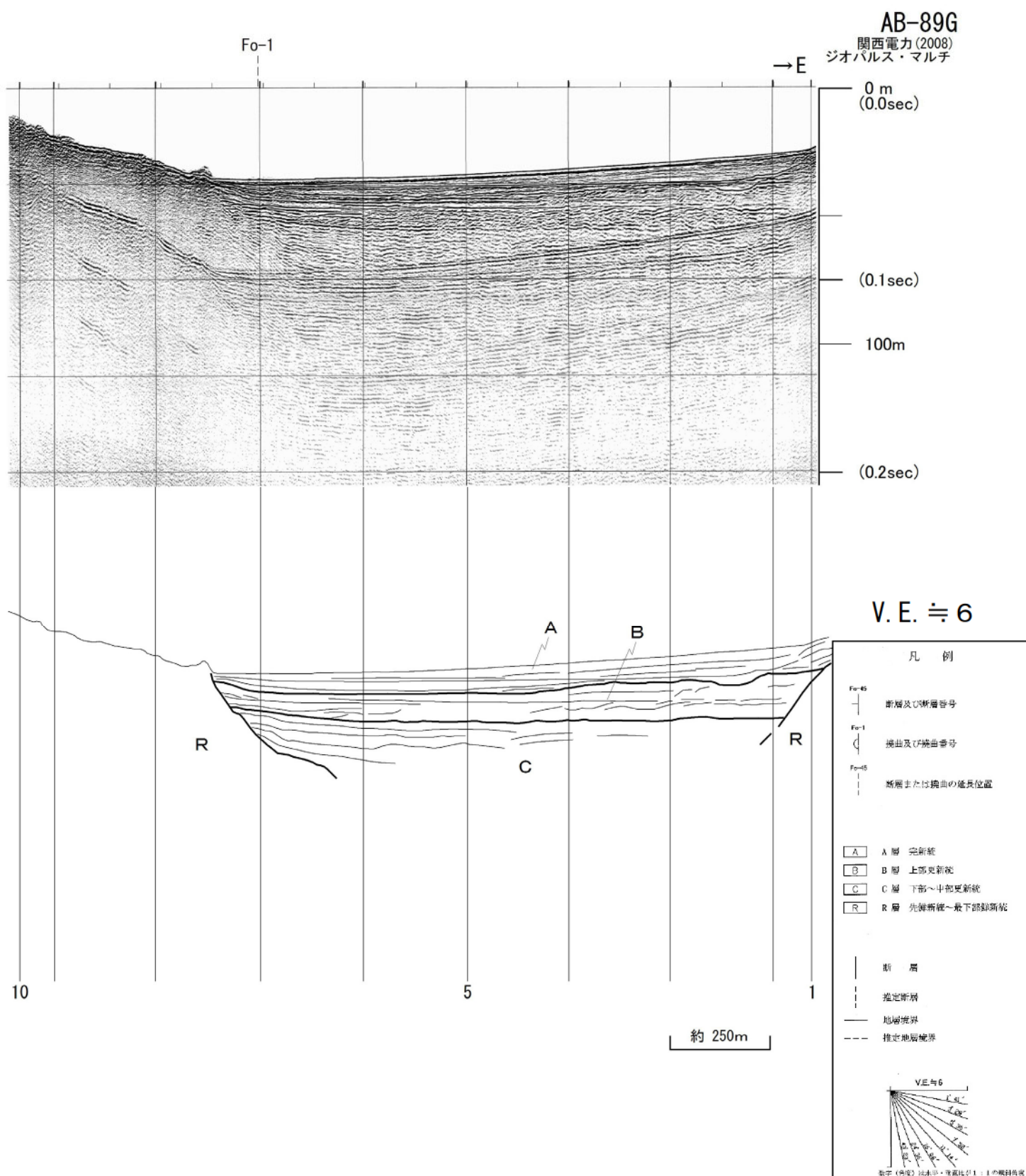
第1.3.132図 (3) F O - A断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-19G)



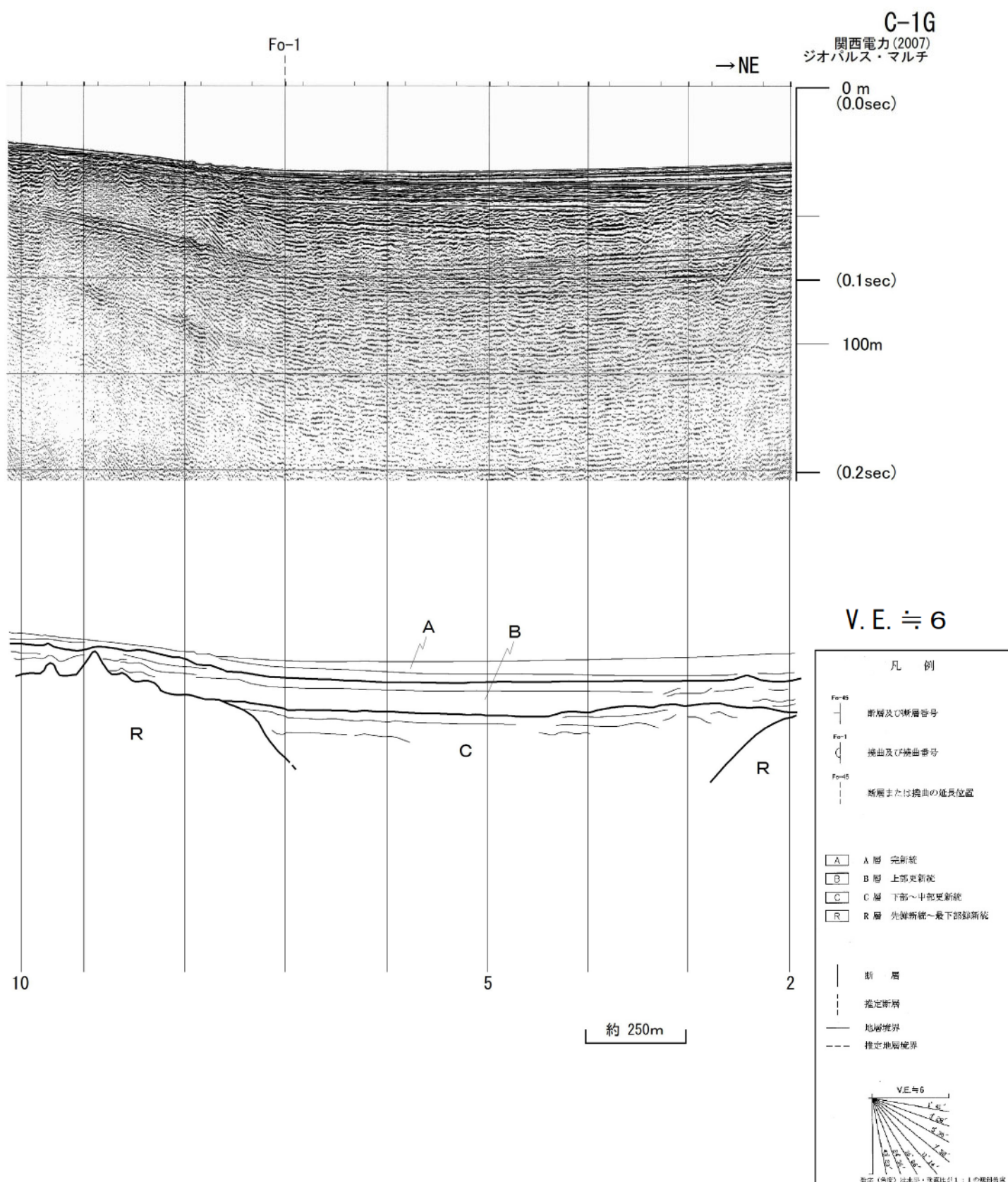
第1.3.132図 (4) FO-A断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-31G)



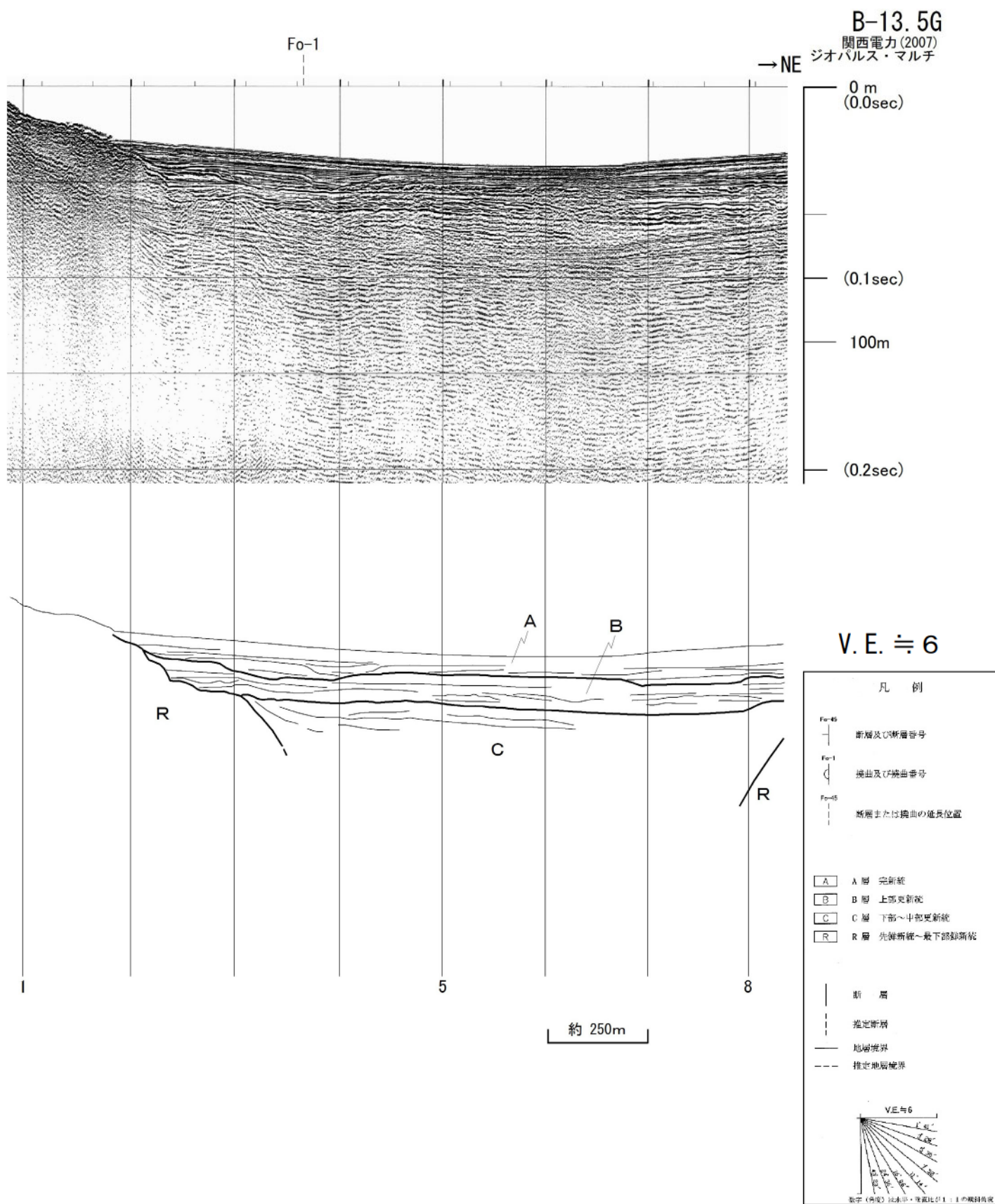
第1. 3. 132図 (5) FO-A断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-47G)



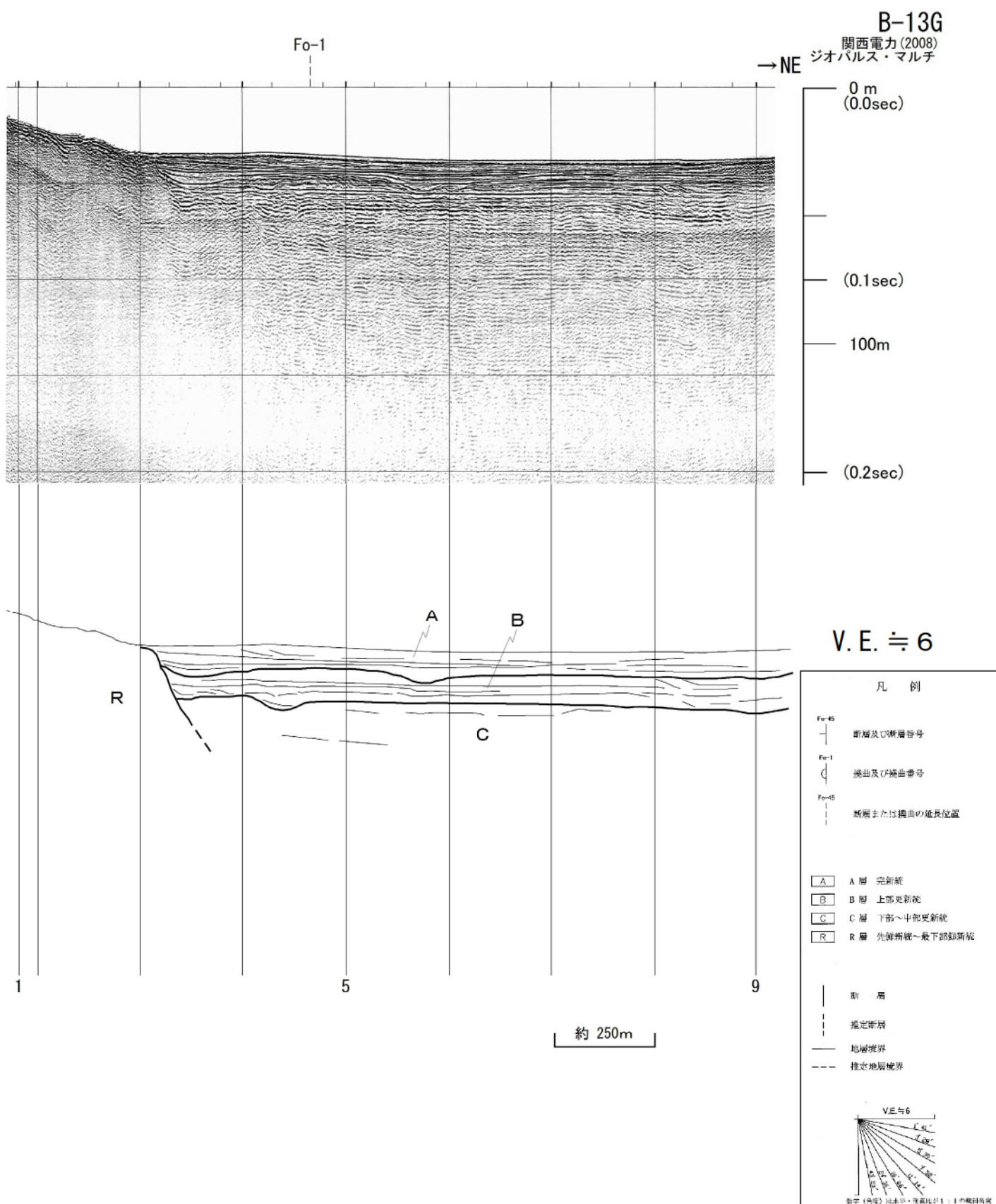
第1.3.133図 (1) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 AB-89G)



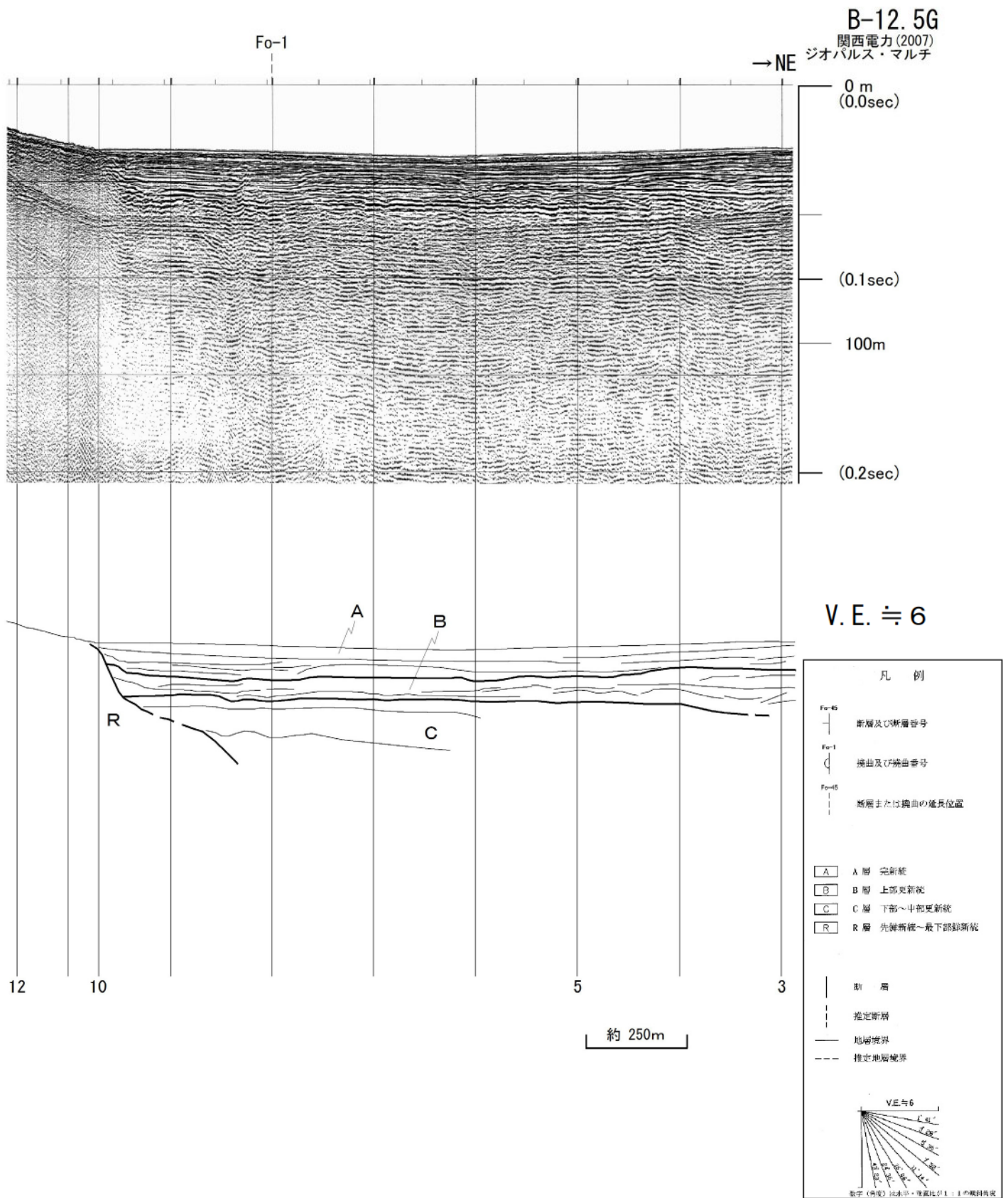
第1. 3. 133図 (2) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-1G)



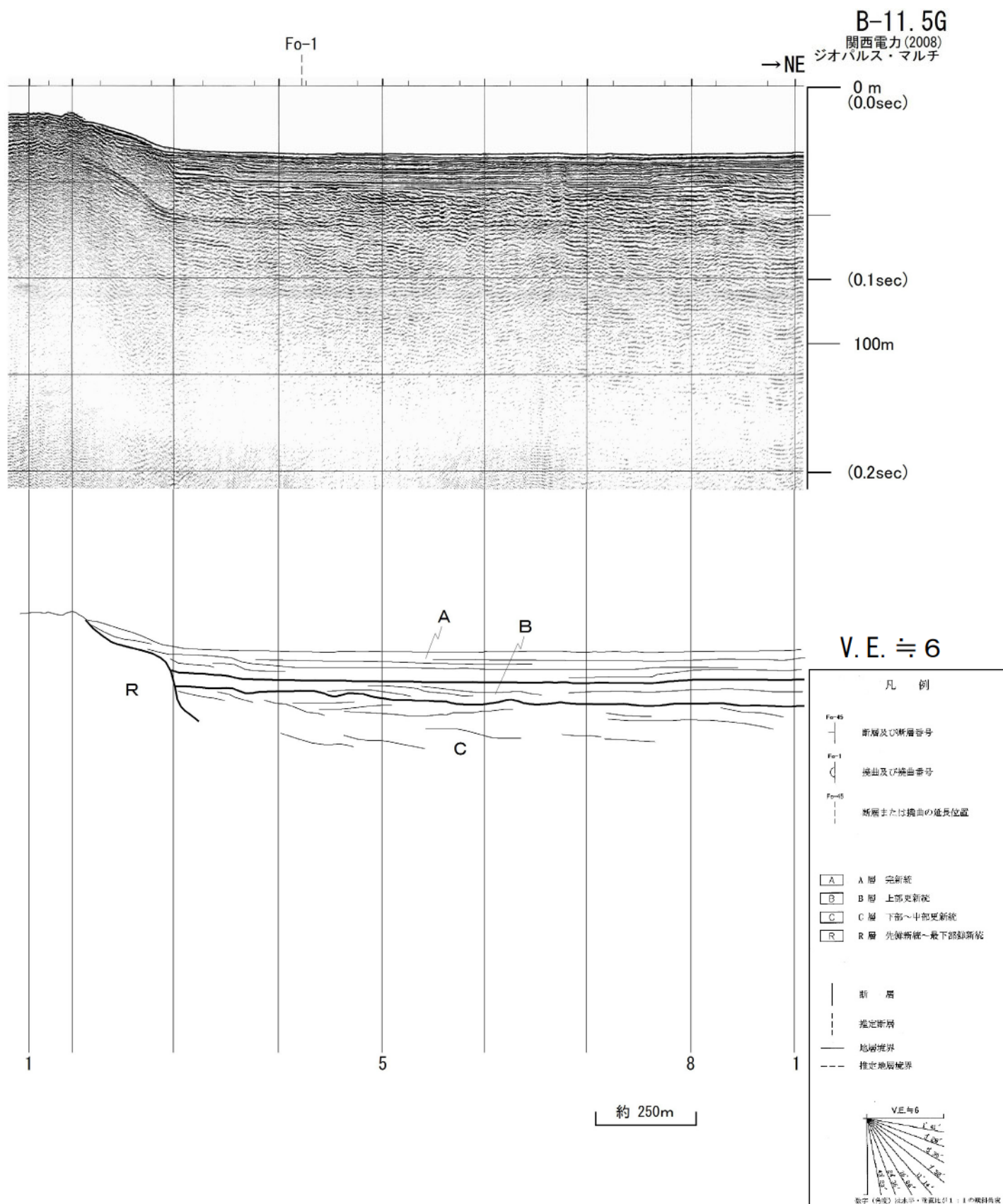
第1. 3. 133図 (3) F O - A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 B-13. 5G)



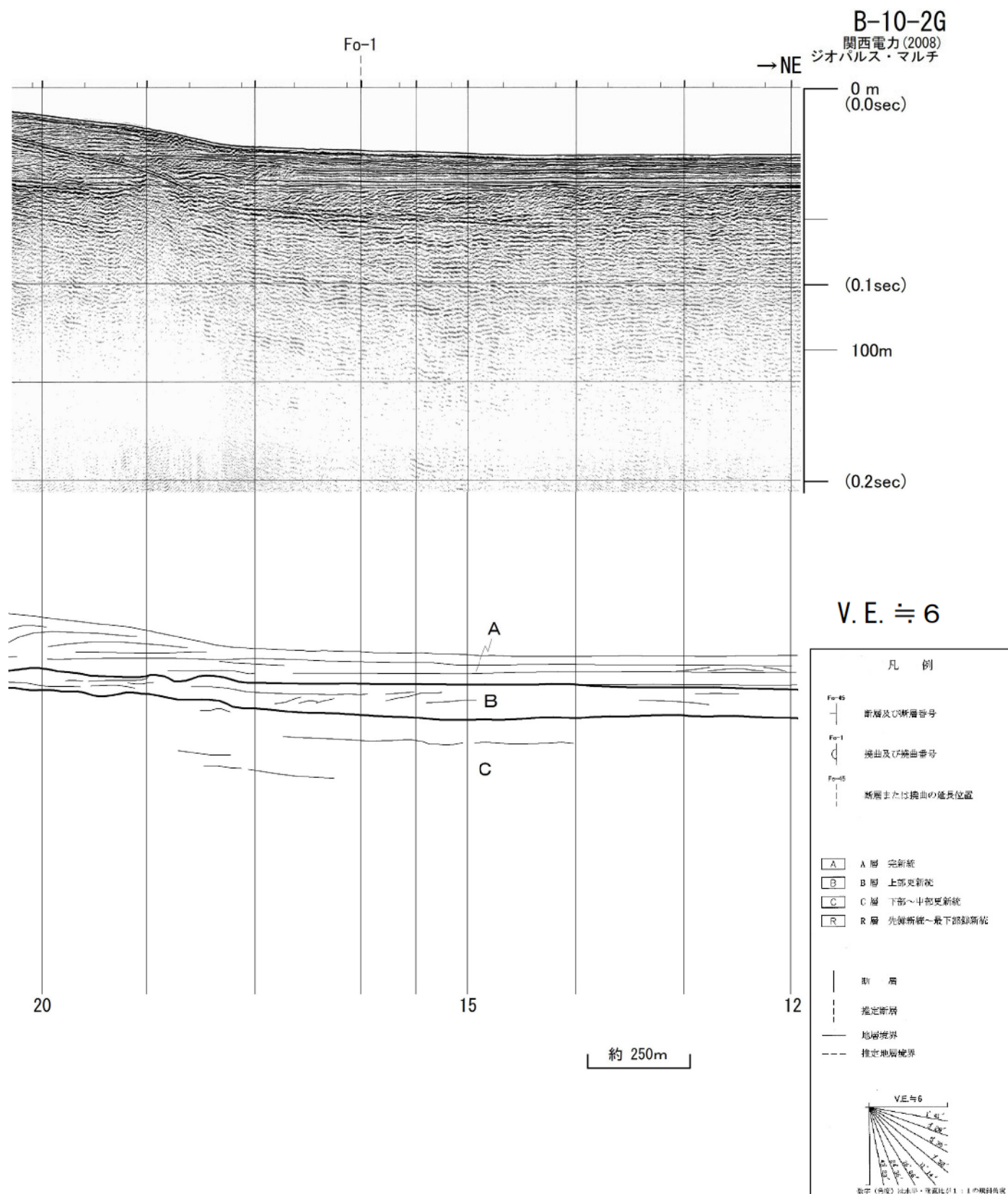
第1.3.133図 (4) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線B-13G)



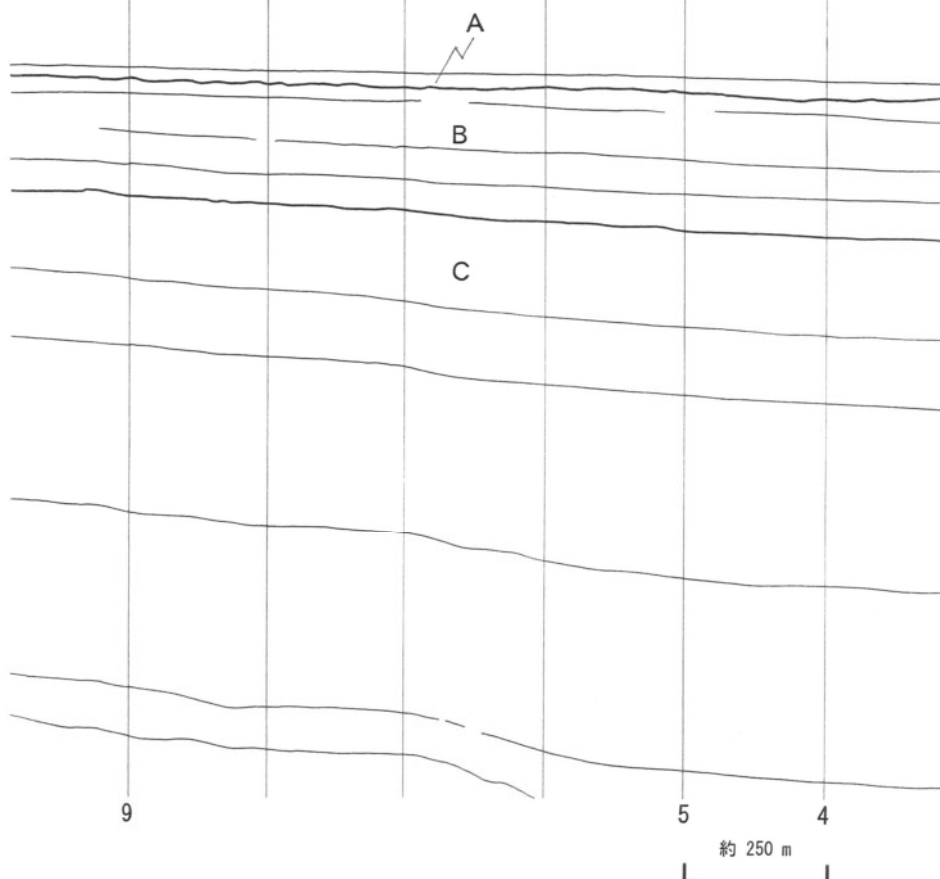
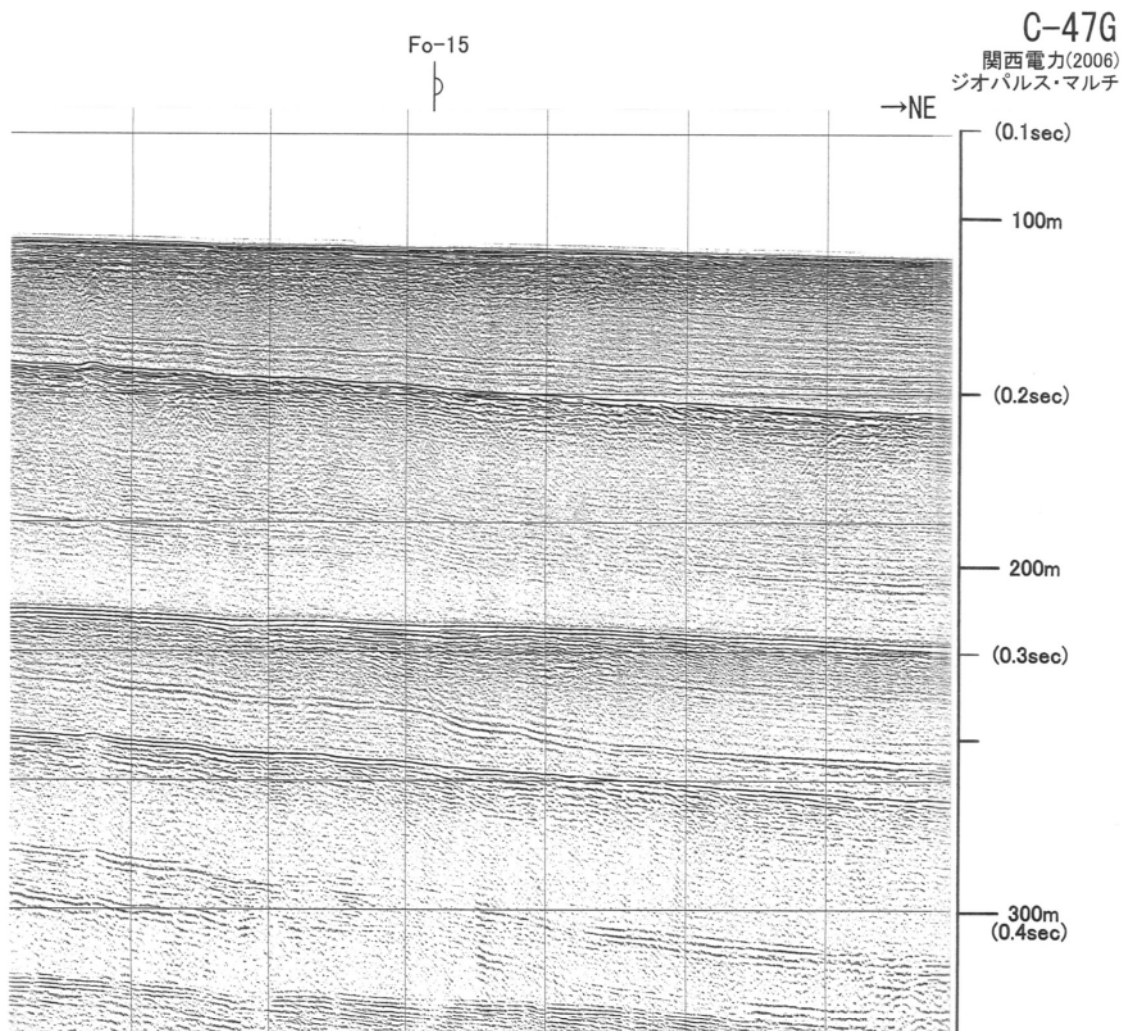
第1.3.133図 (5) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 B-12.5G)



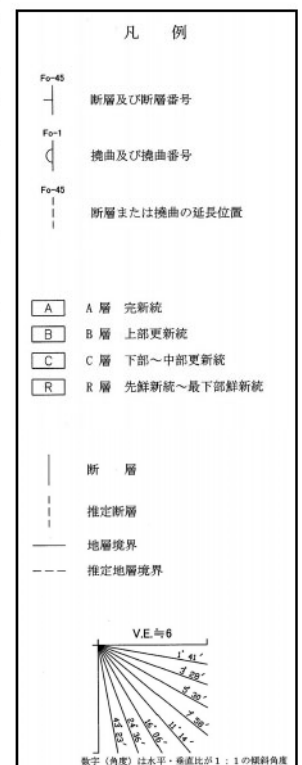
第1.3.133図 (6) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 B-11.5G)

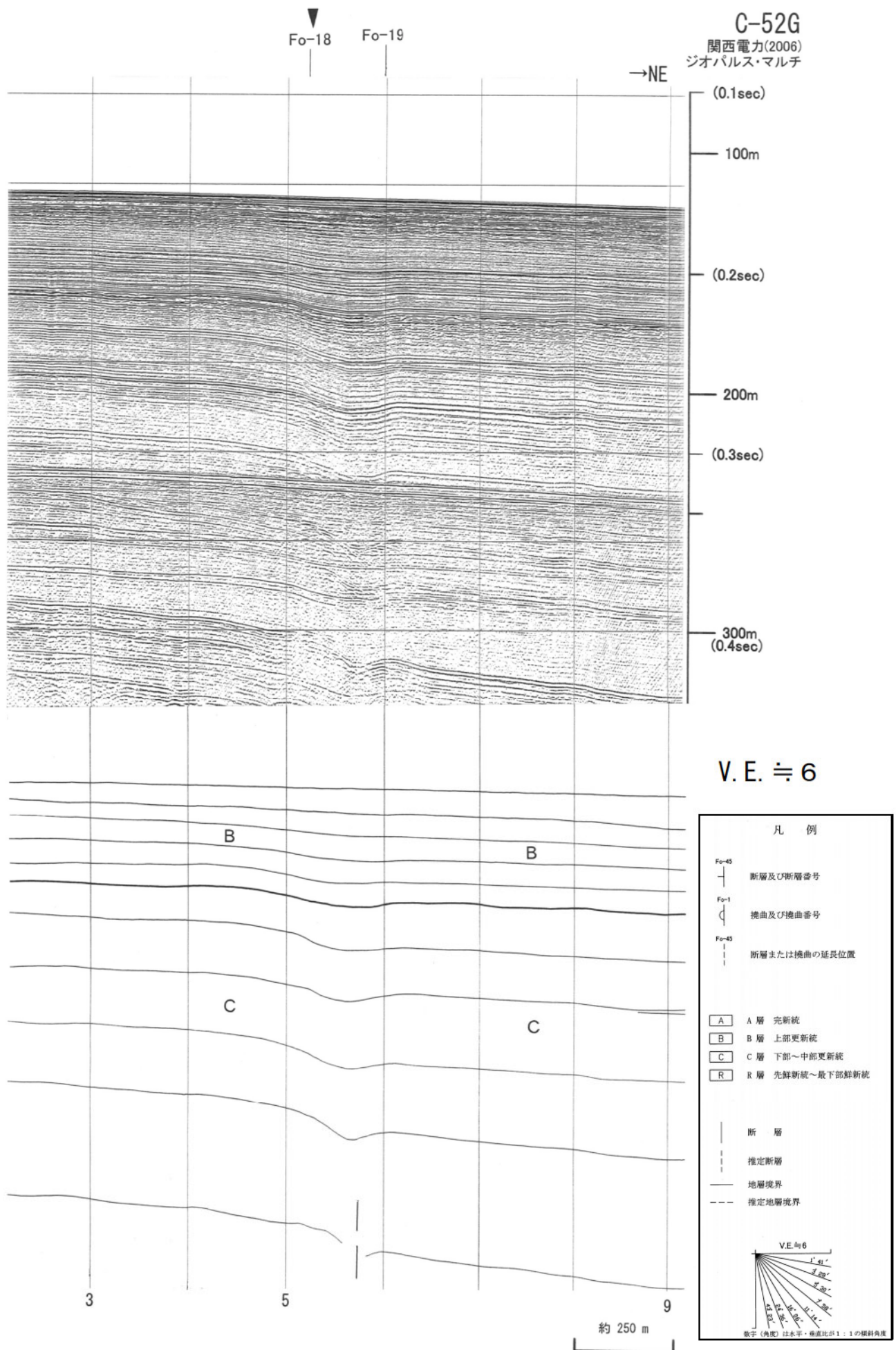


第1.3.133図 (7) FO-A断層南方の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 B-10-2G)

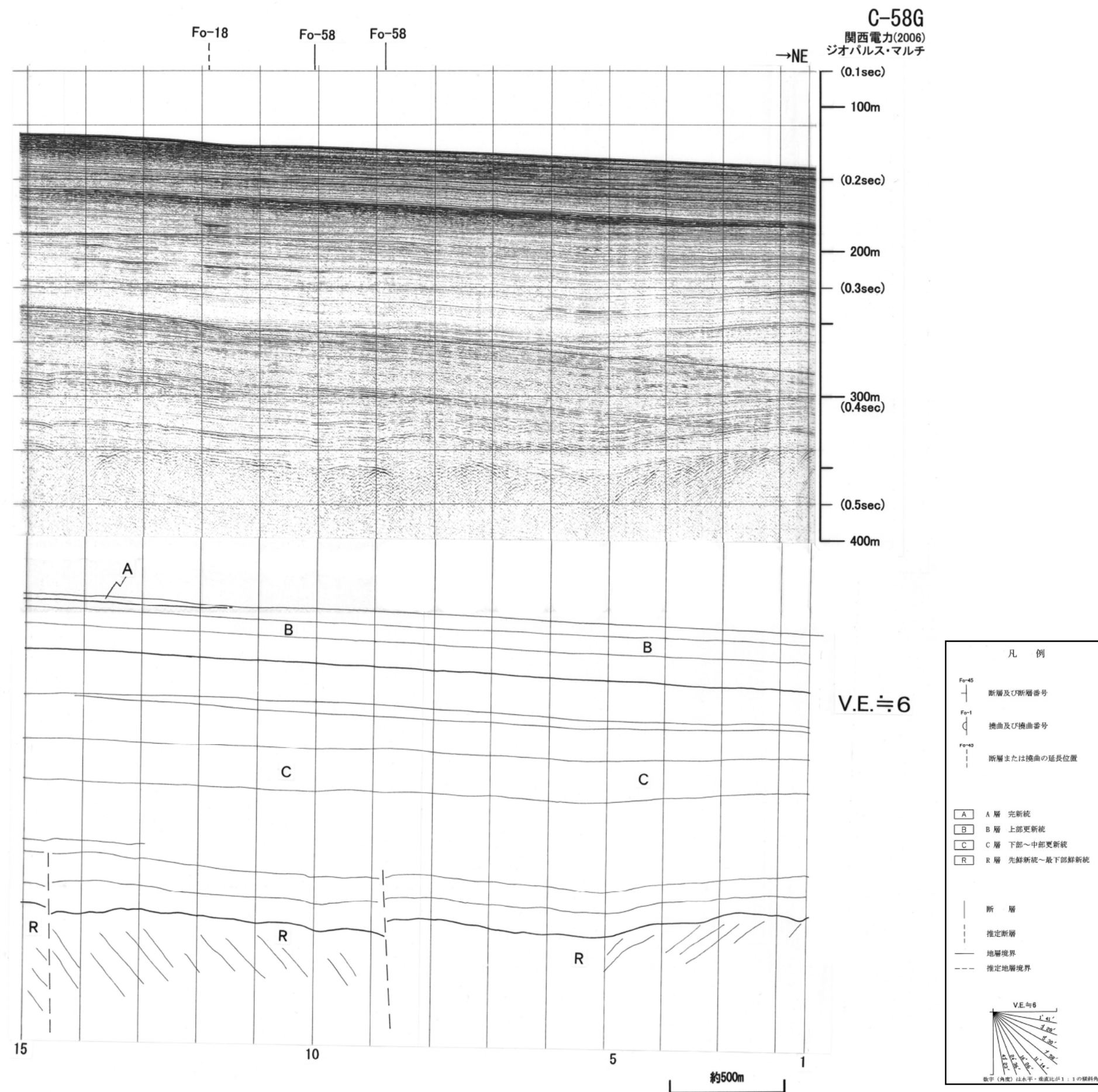


V.E. $\div$ 6

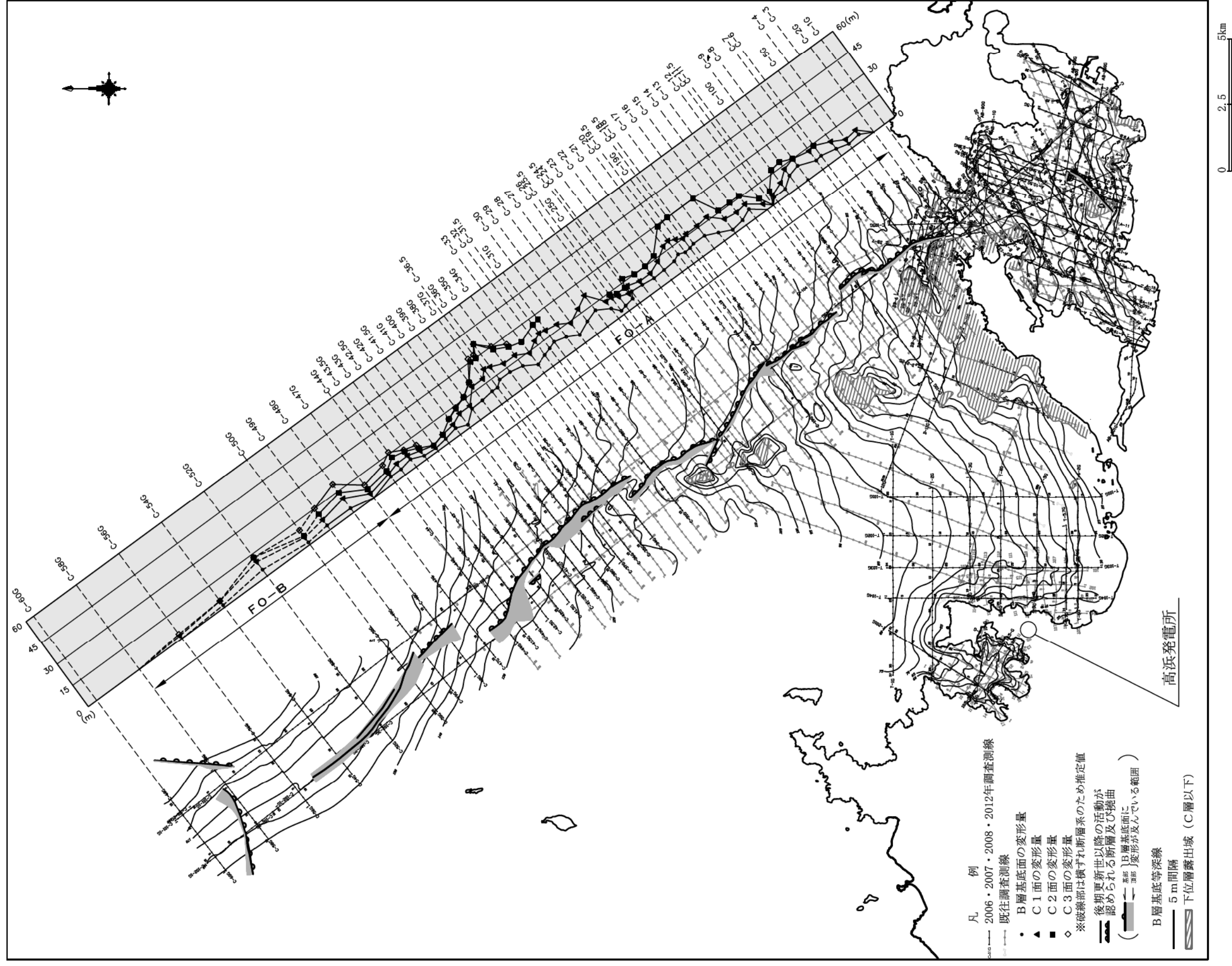




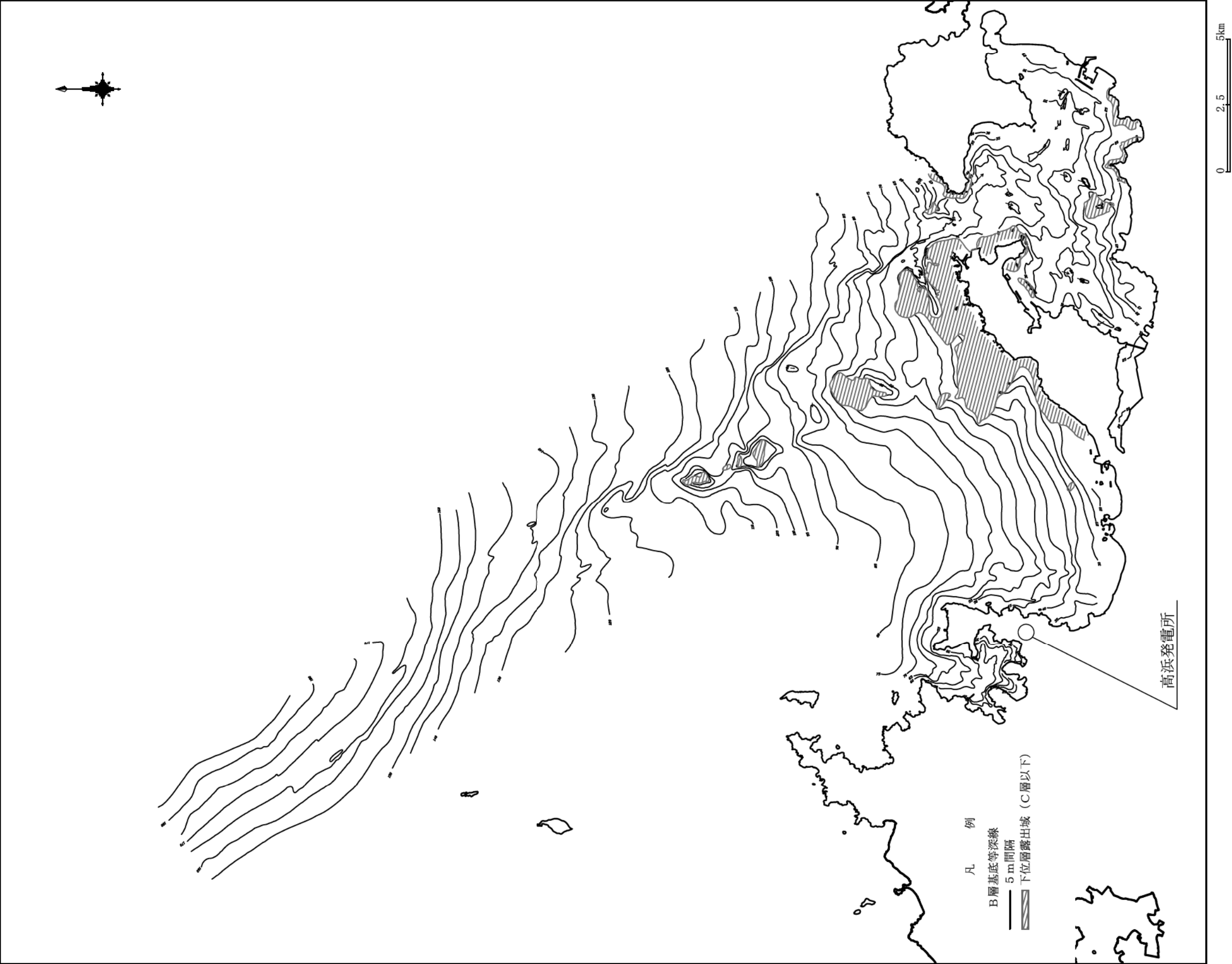
第1. 3. 134図 (2) F O－B断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-52G)



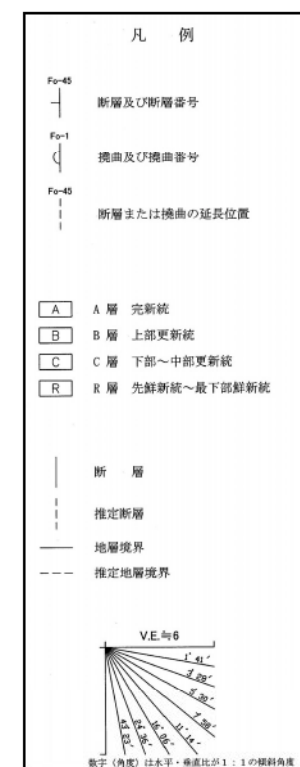
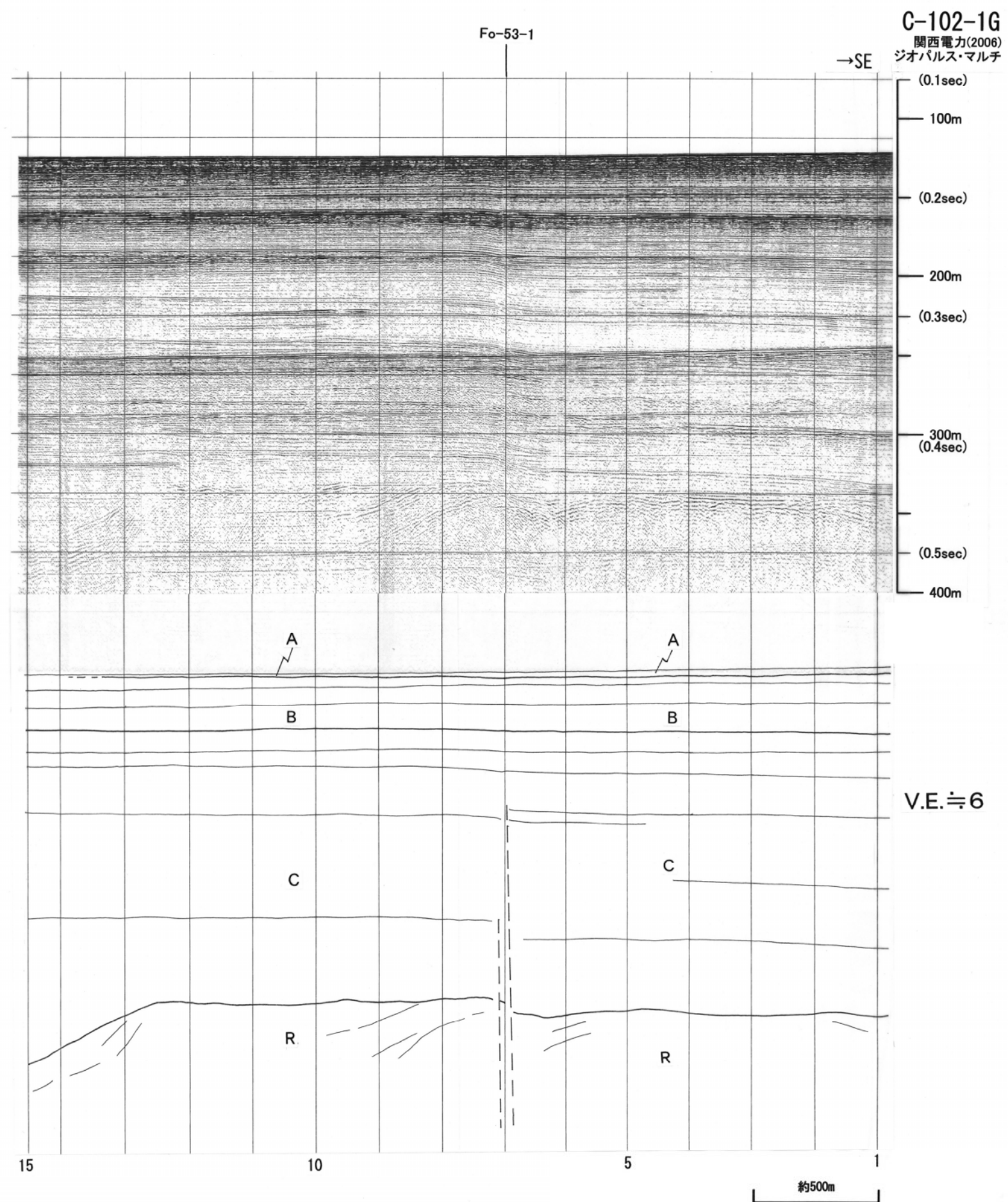
第1.3.134図 (3) F O - B断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-58G)



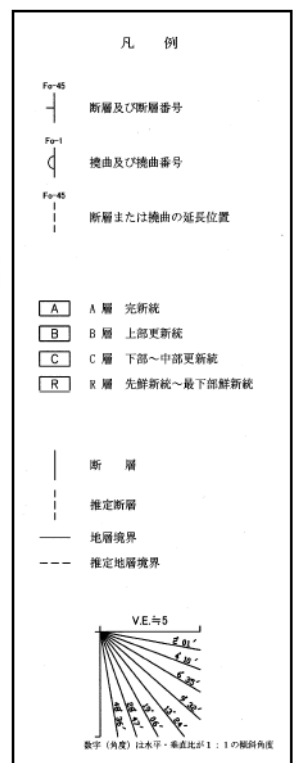
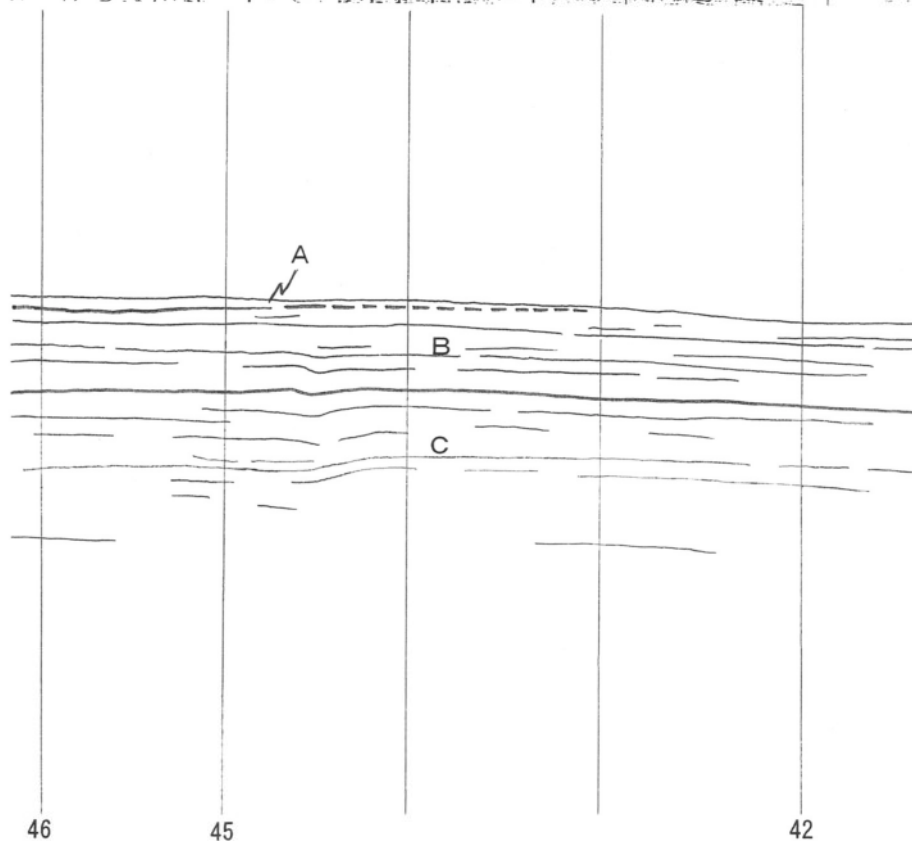
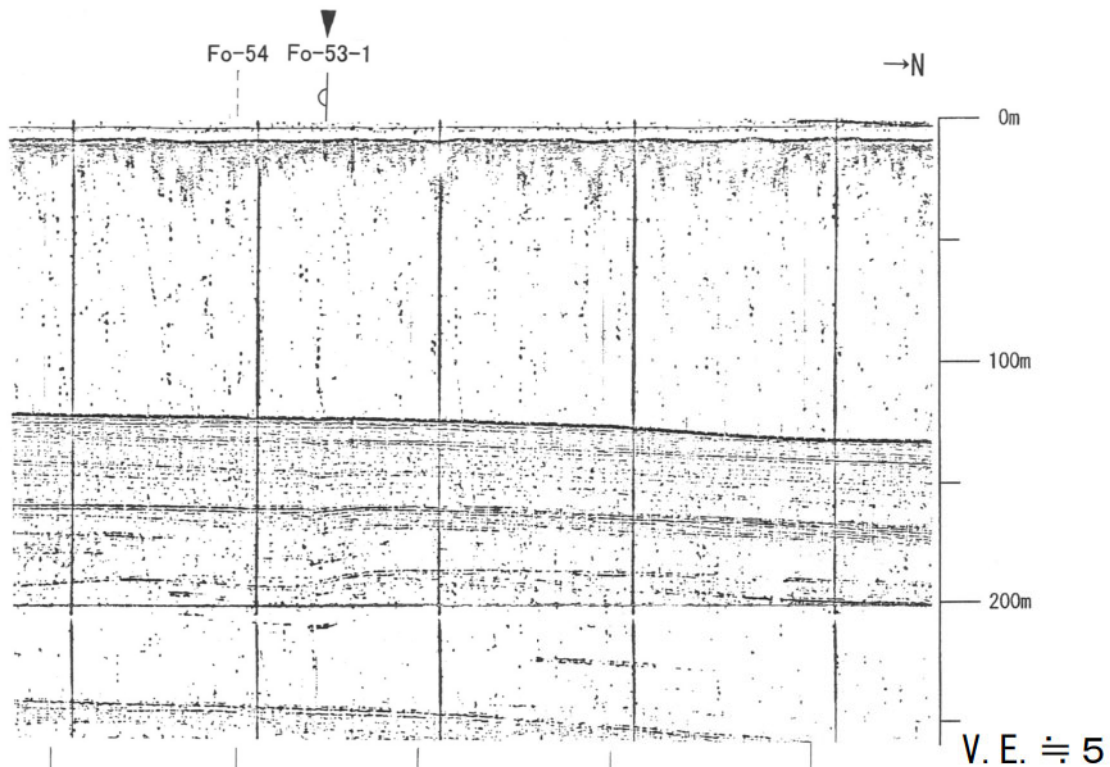
第1.3.135図 F0-A断層及びF0-B断層の鉛直変位量分布図



第1.3.136図 F O－A断層及びF O－B断層のB層基底等深線図



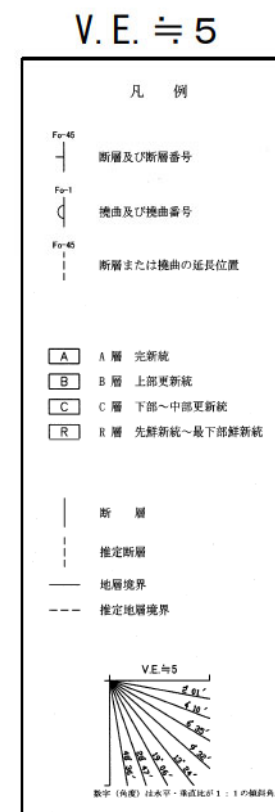
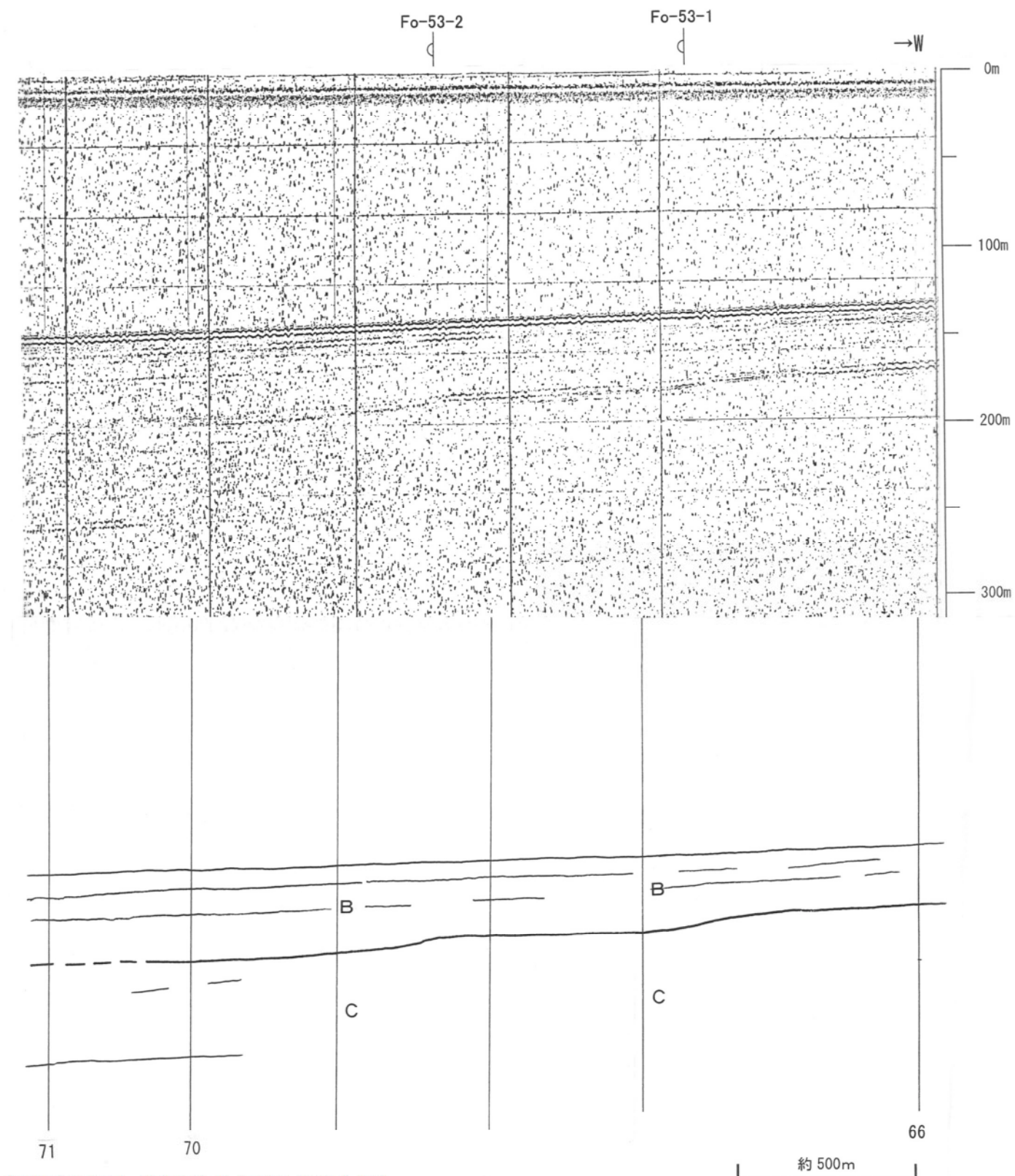
第 1. 3. 137 図(1) Fo-53-1 断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-102-1G)



※音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾西部」の原資料である。
地質断面図は、事業者の解釈によるものである。

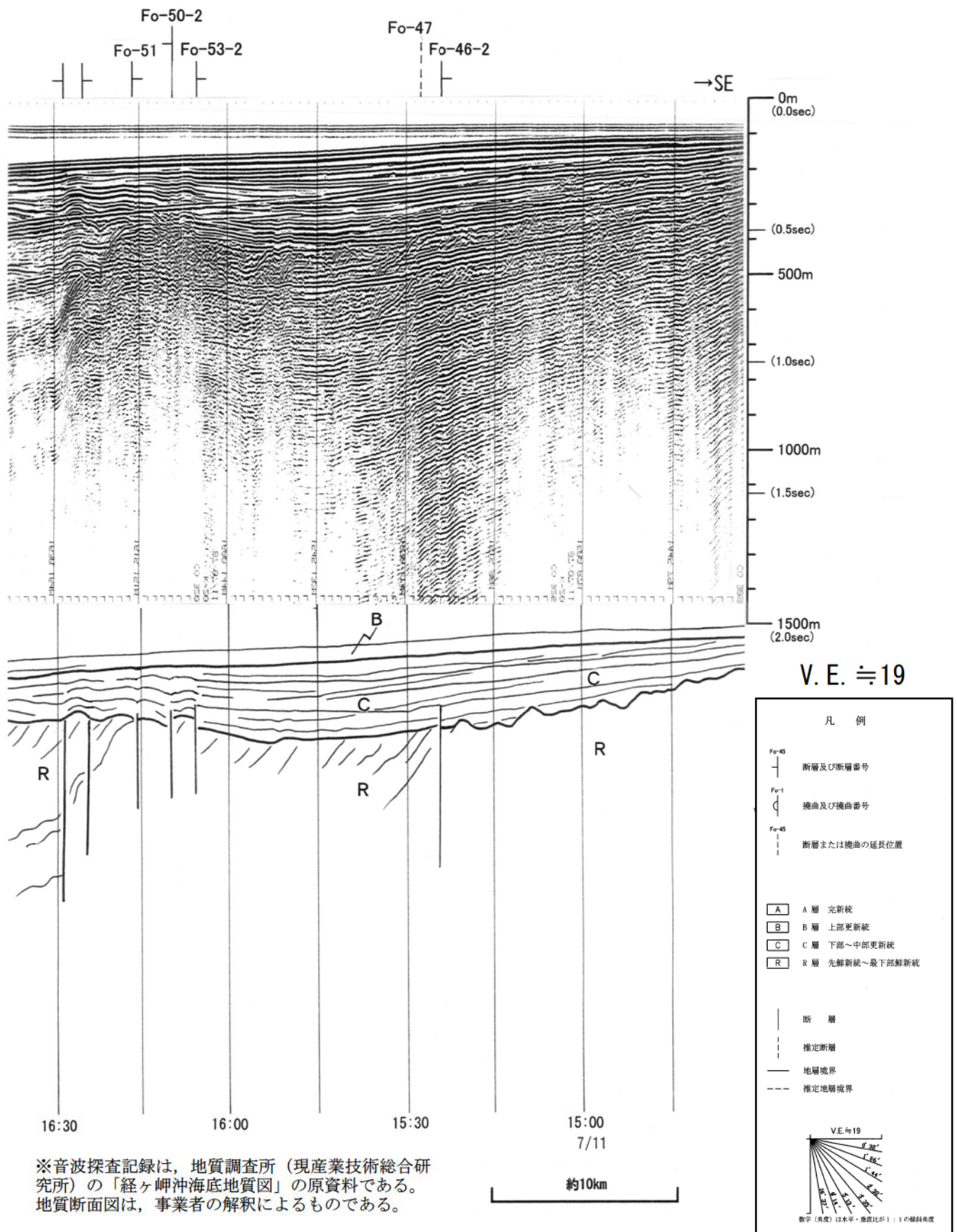
第 1.3.137 図(2) Fo-53-1 断層の海上音波探査記録及び地質断面図
(海上保安庁：測線 No. 39)

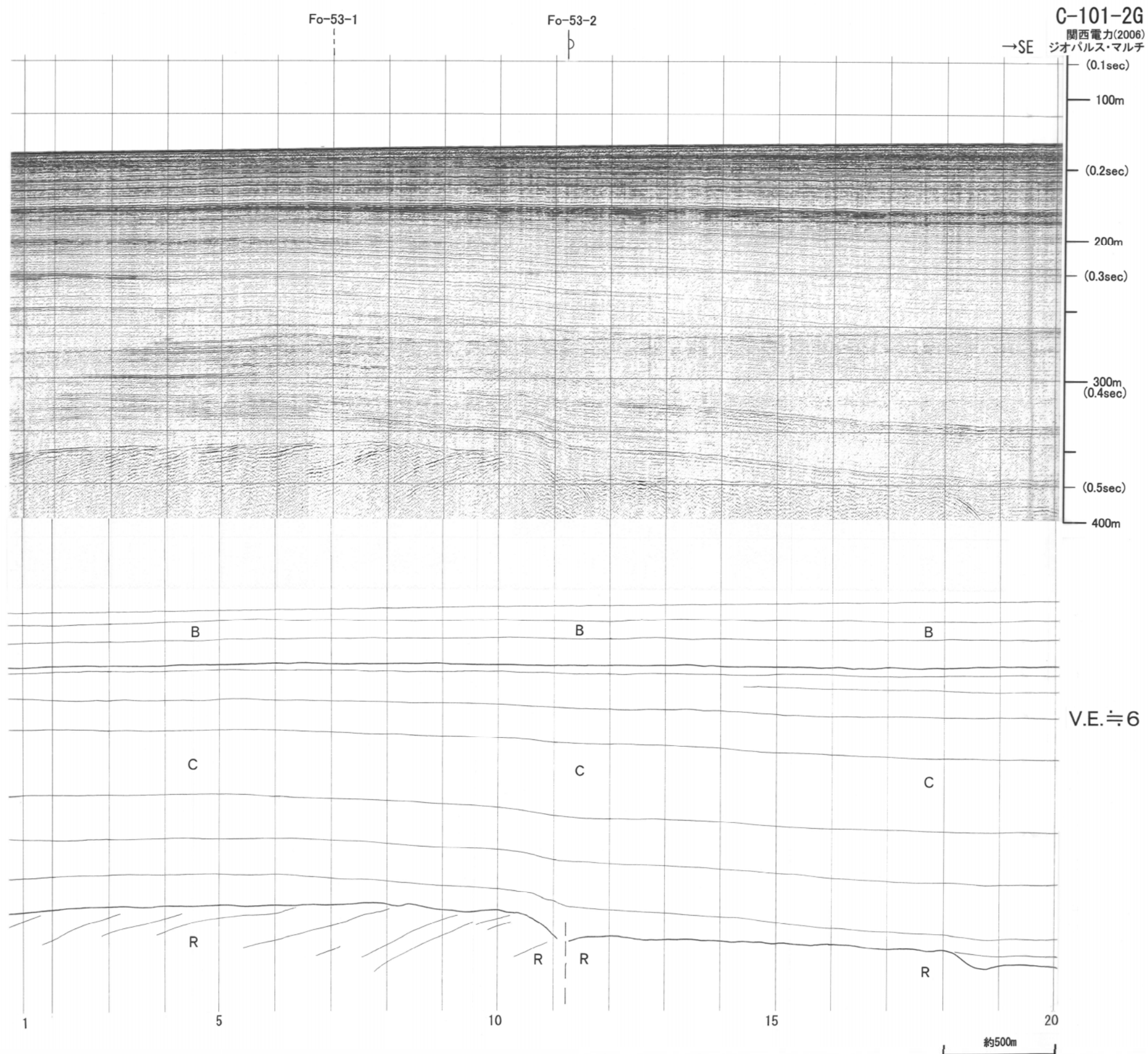
交A-1
[海保「若狭湾西部」SPA'-カ]



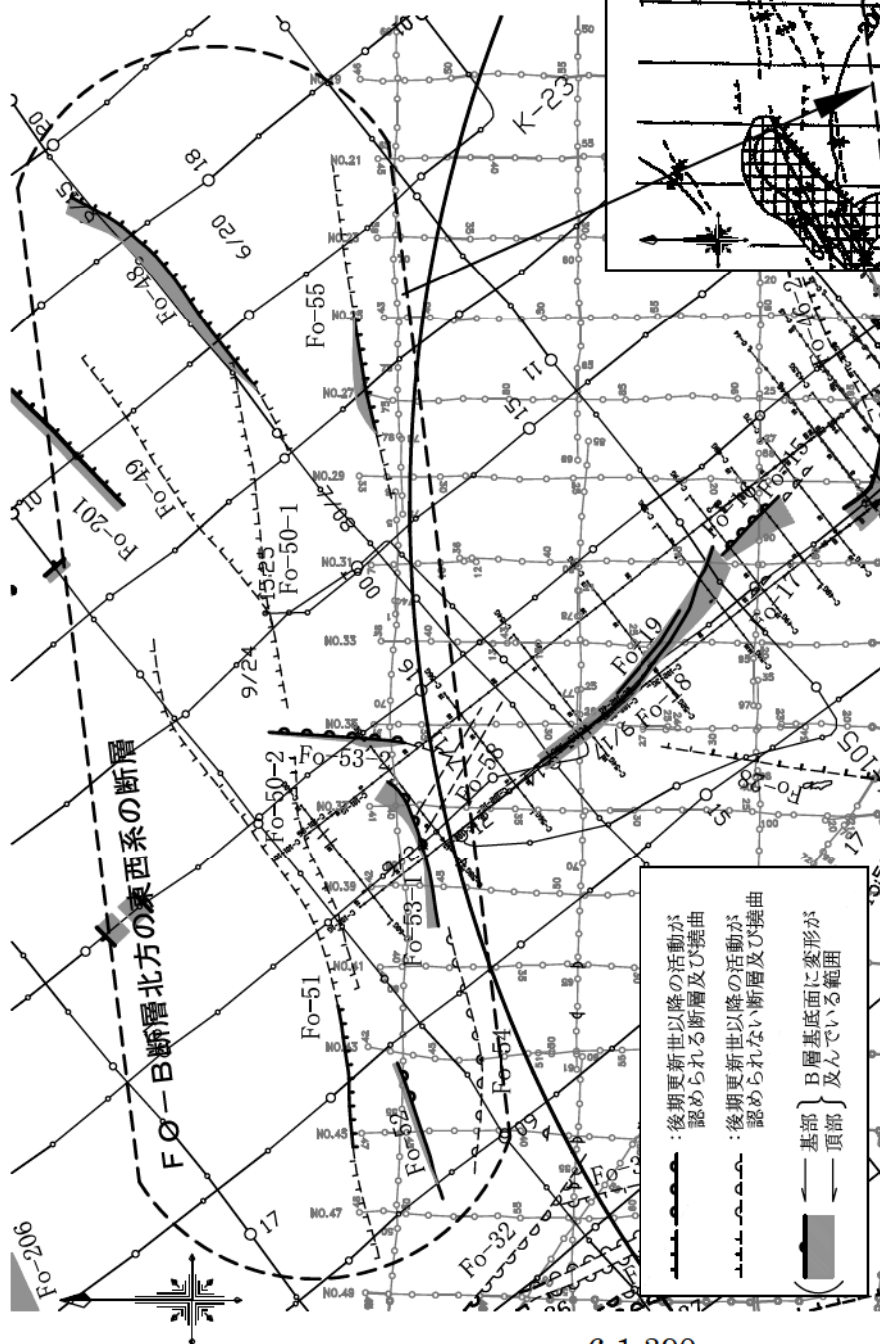
※音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾西部」の原資料である。
地質断面図は、事業者の解釈によるものである。

第 1. 3. 137 図(3) Fo-53-1 断層の海上音波探査記録及び地質断面図
(海上保安庁：測線交 A-1)



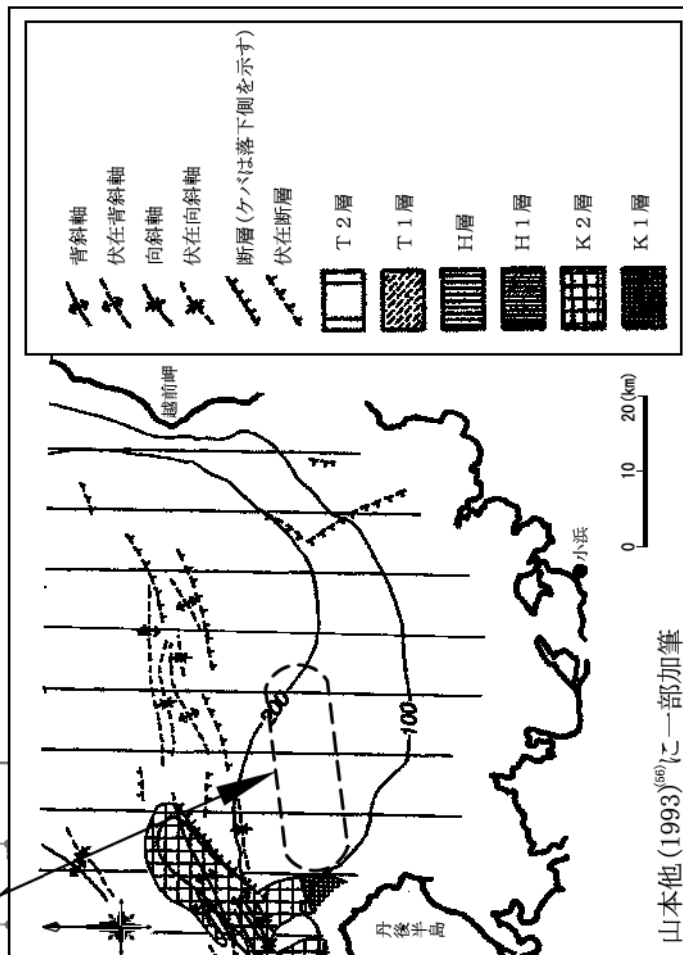


第 1.3.138 図(2) Fo-53-2 断層の海上音波探査記録及び地質断面図
(測線 C-101-2G)



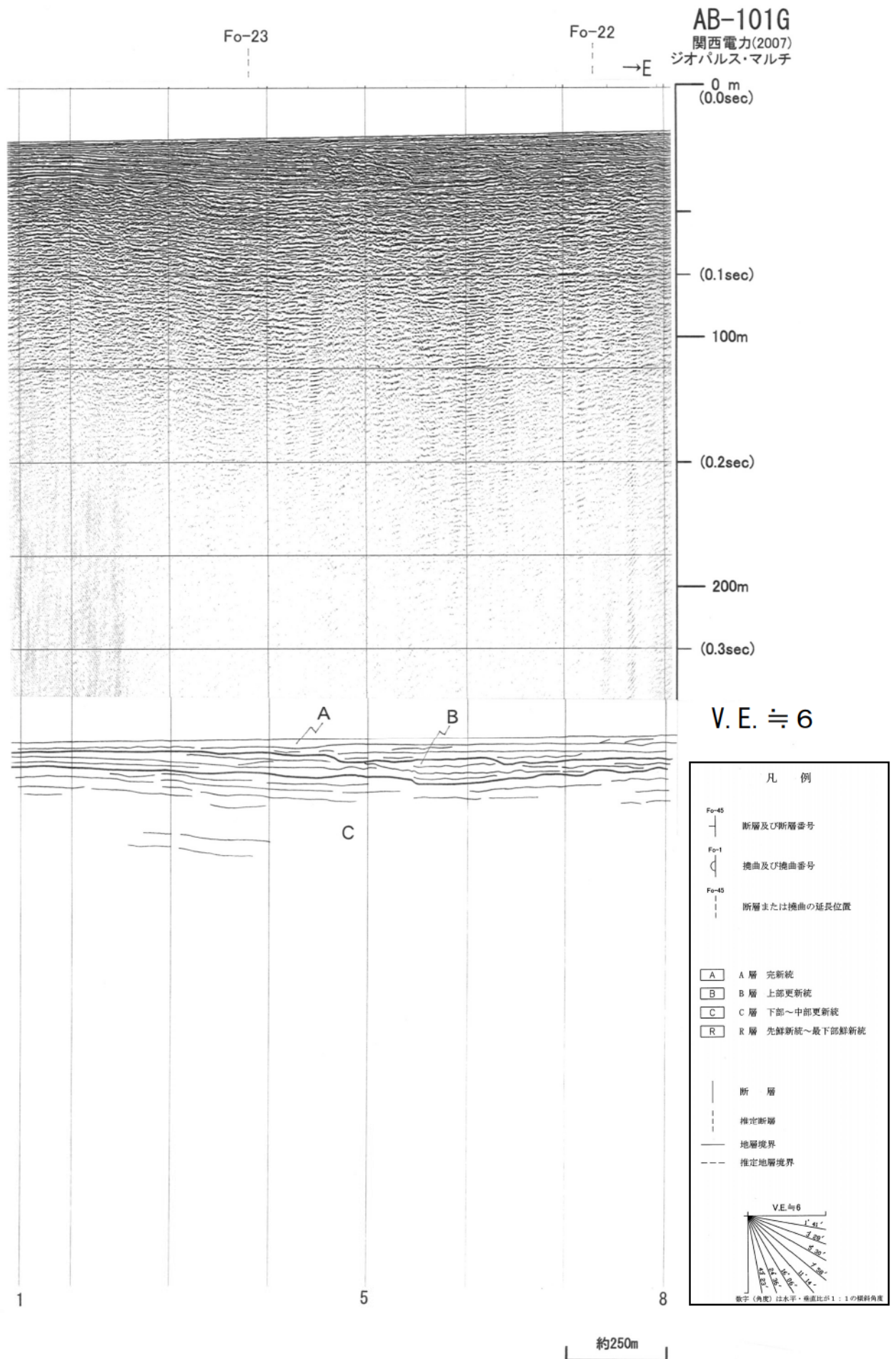
6-1-390

若狭湾沖には、山本他(1993)⁽⁵⁶⁾により東西方向の断層及び褶曲が示されており、FO-B断層北方の東西系の断層(FO-48, 49, 50-1, 50-2, 51, 52, 53-1, 54, 55)は、これらの断層・褶曲に沿って分布している。

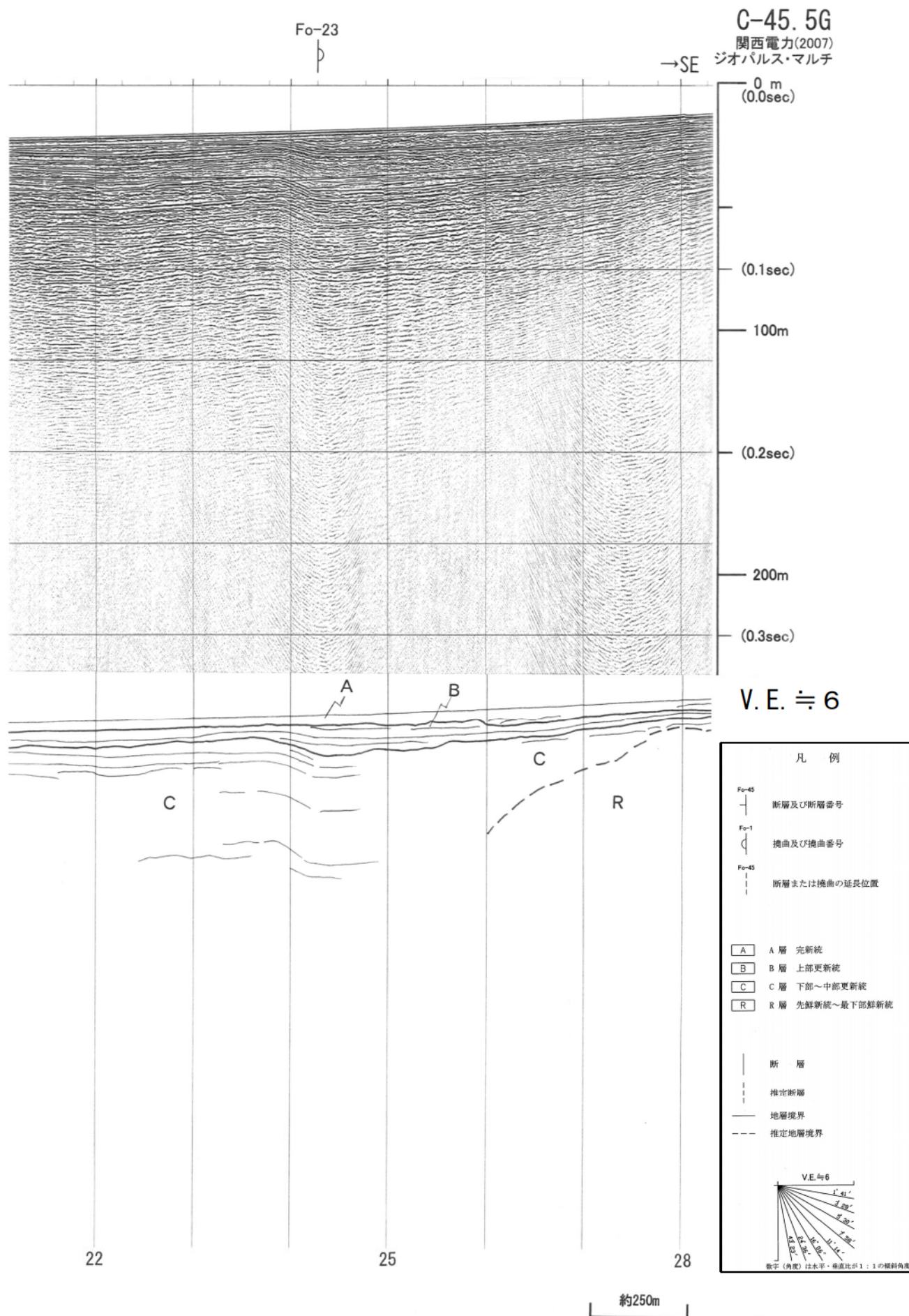


山本他(1993)⁽⁵⁶⁾に一部加筆

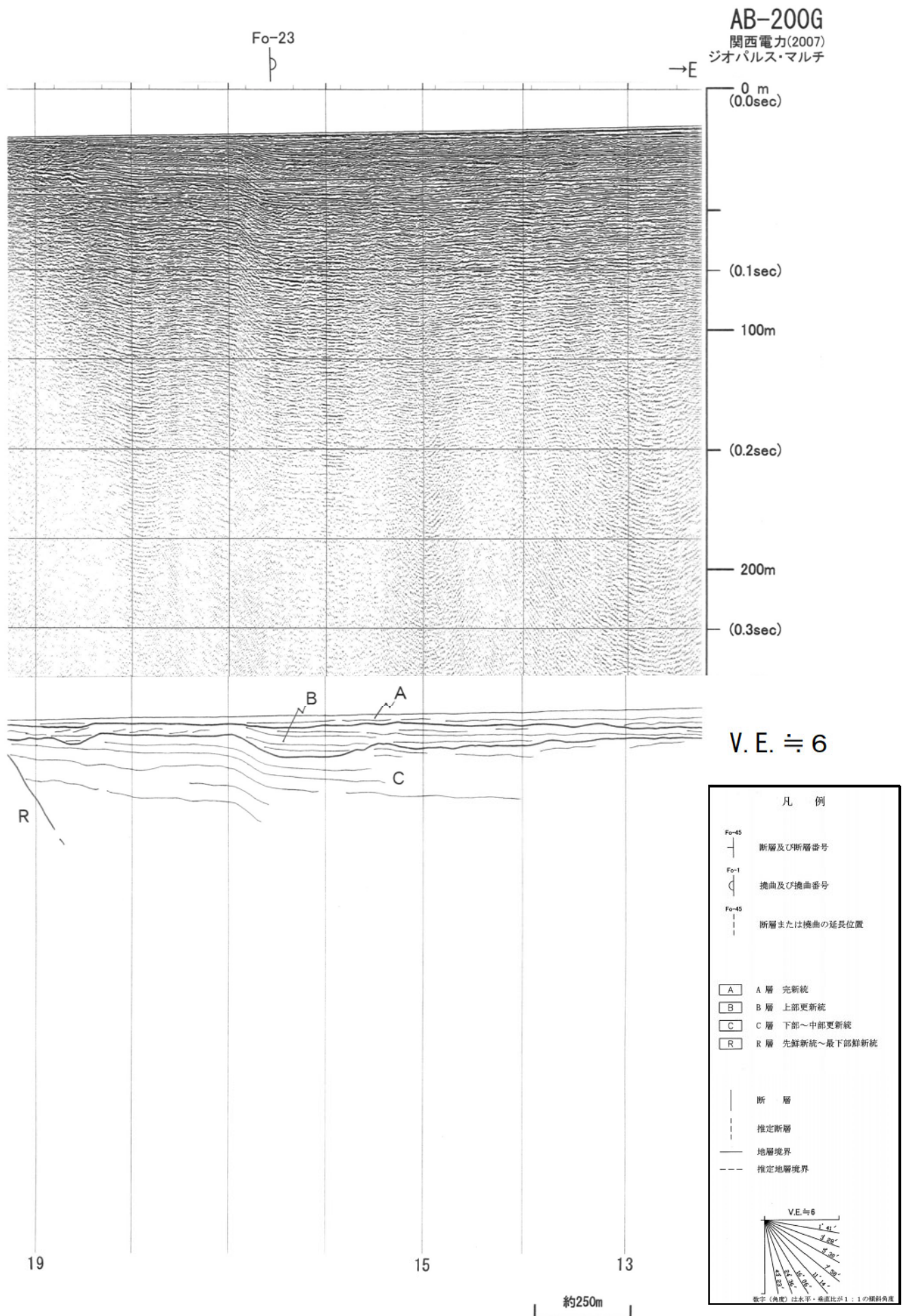
第1.3.140図 敷地周辺海域の東西方向の断層及び褶曲



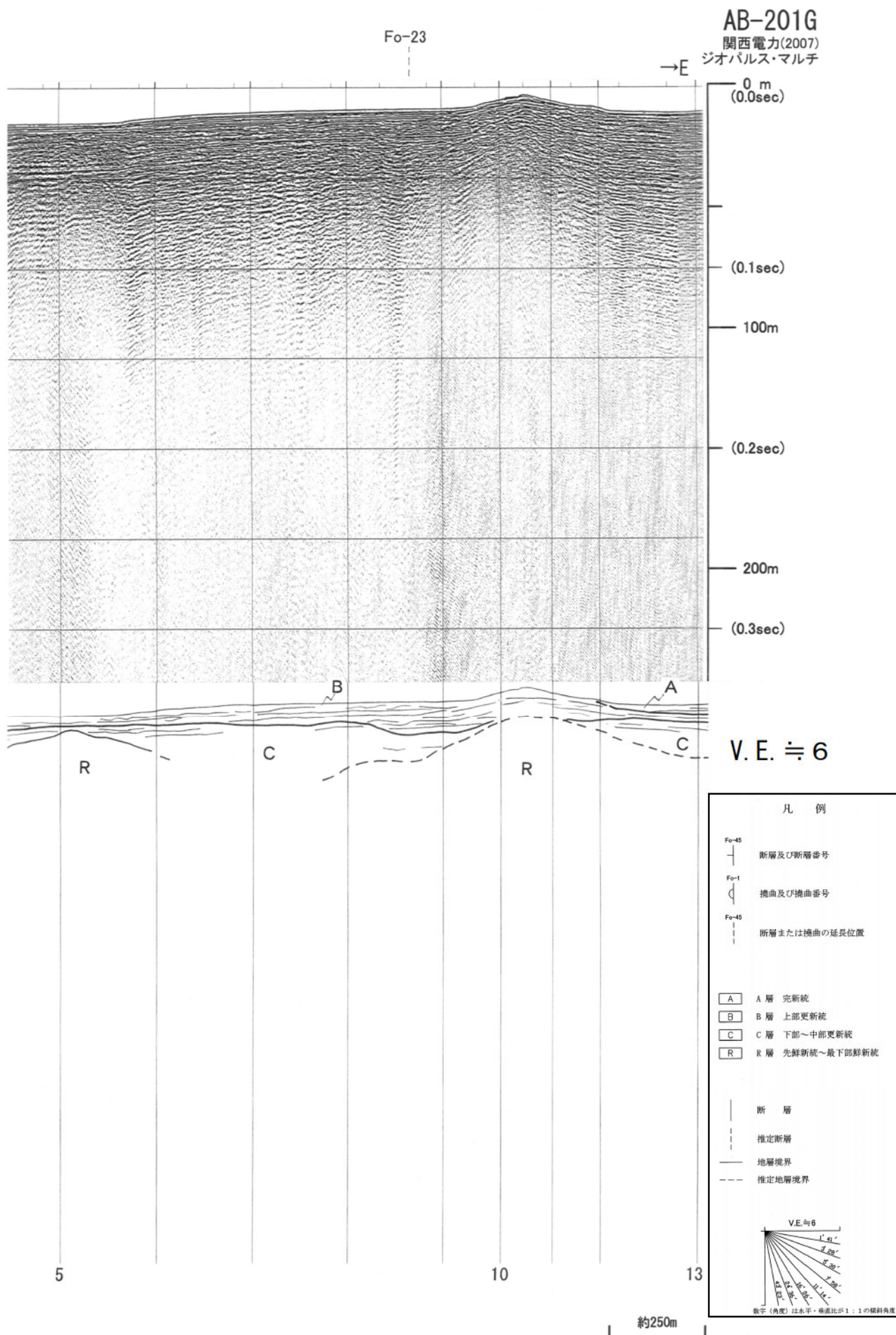
第 1. 3. 141 図(1) F O - C 断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 AB-101G)



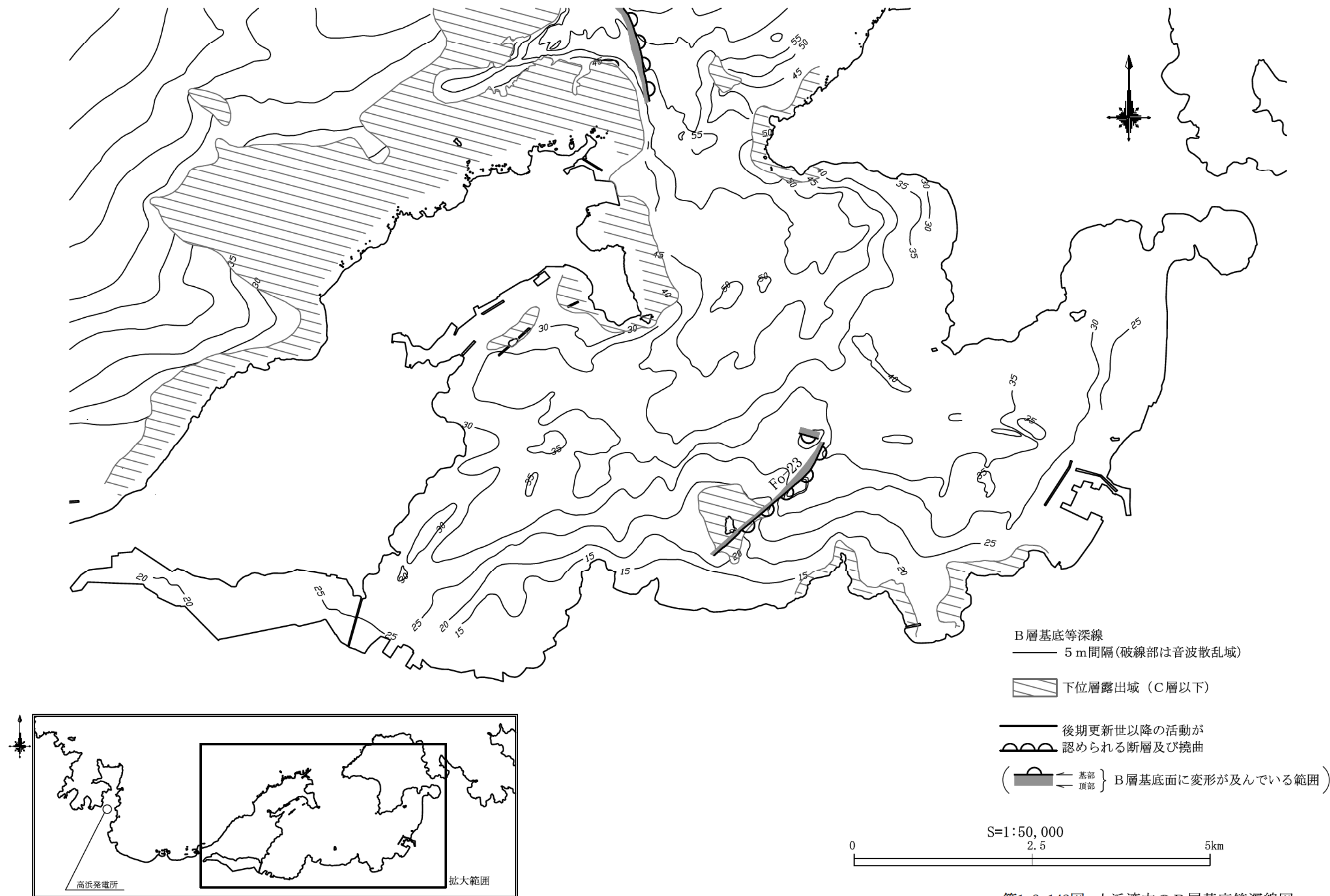
第 1.3.141 図(2) F O - C 断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 C-45. 5G)



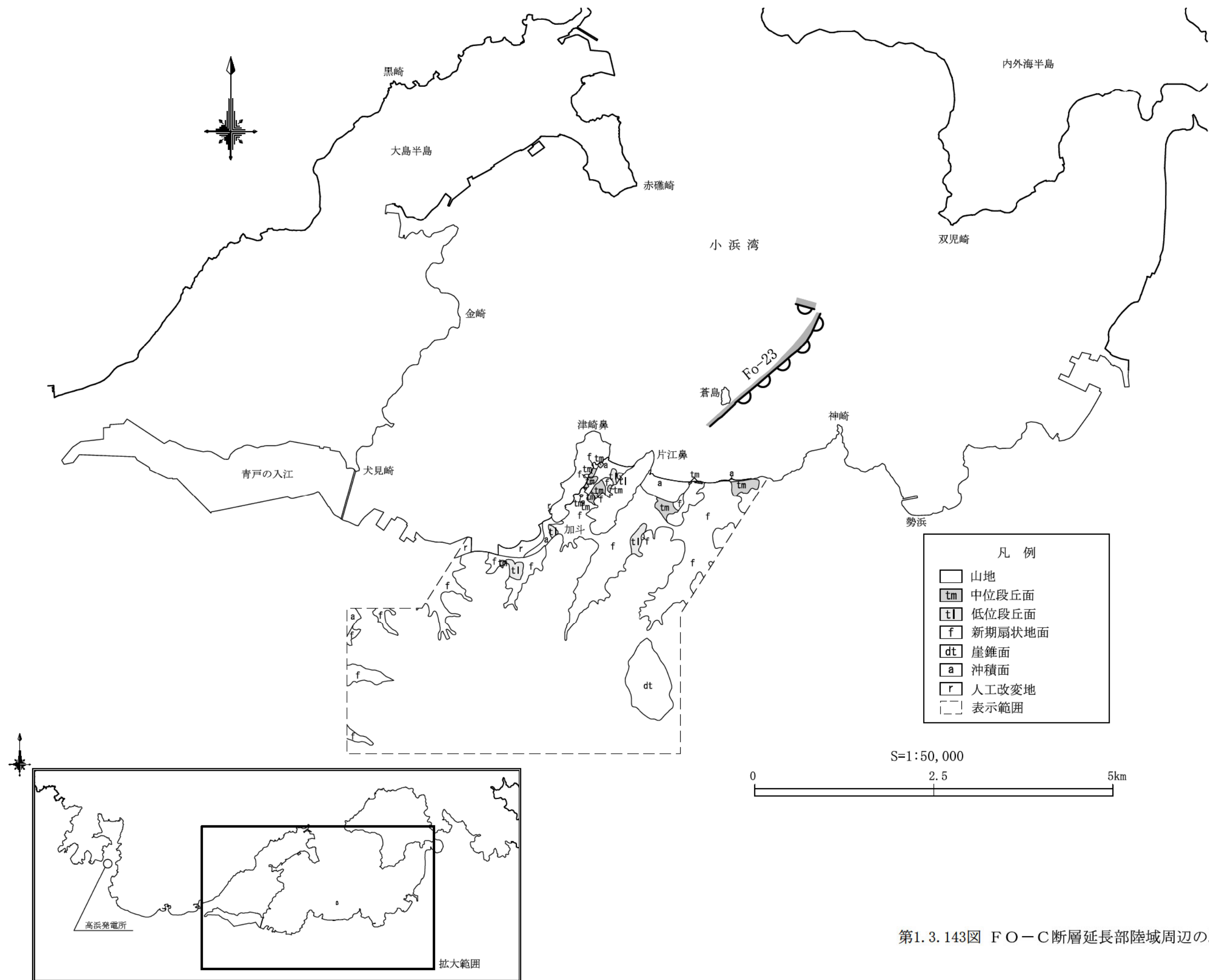
第 1. 3. 141 図(3) F O - C 断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 AB-200G)



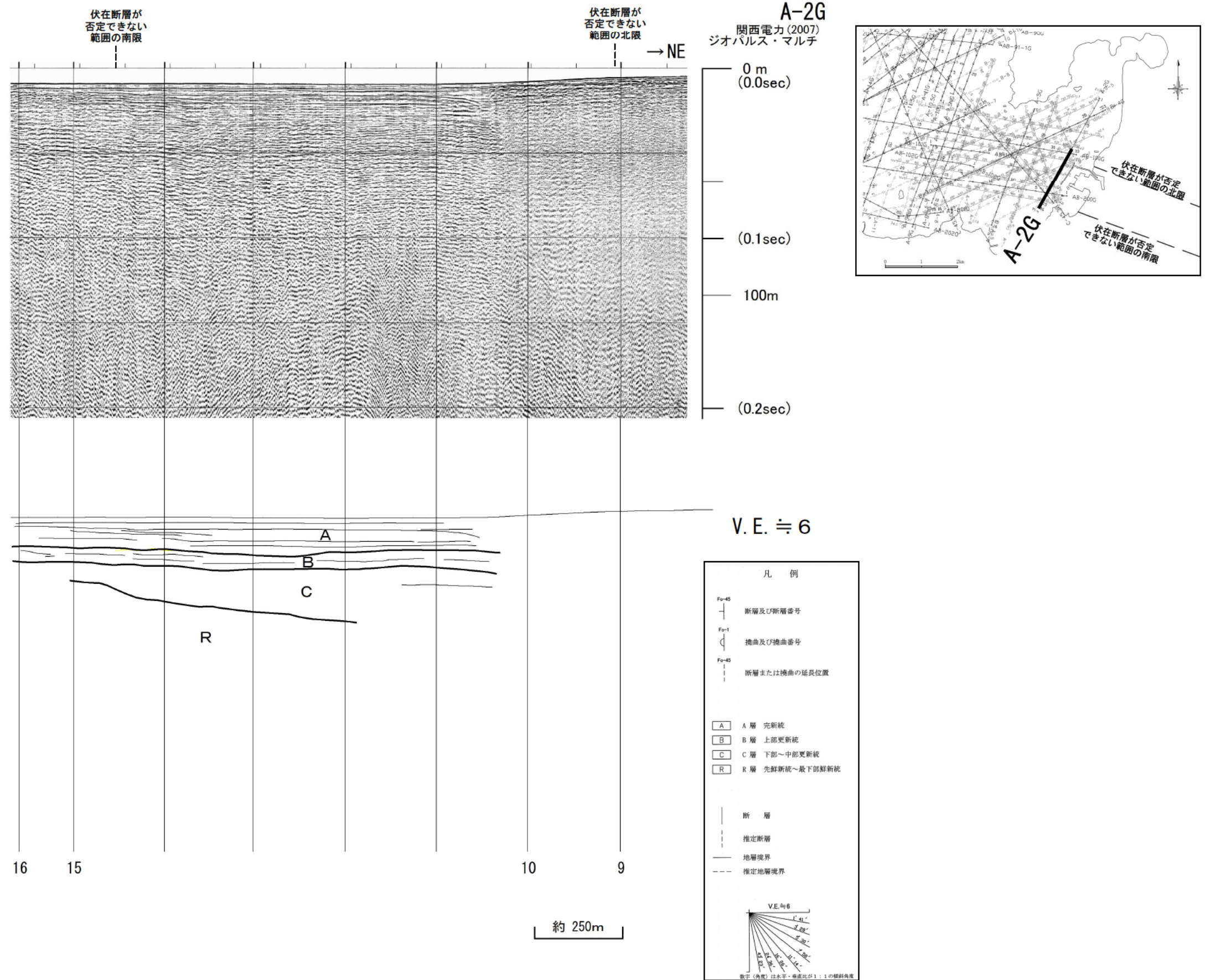
第 1. 3. 141 図(5) F O - C 断層の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 AB-201G)



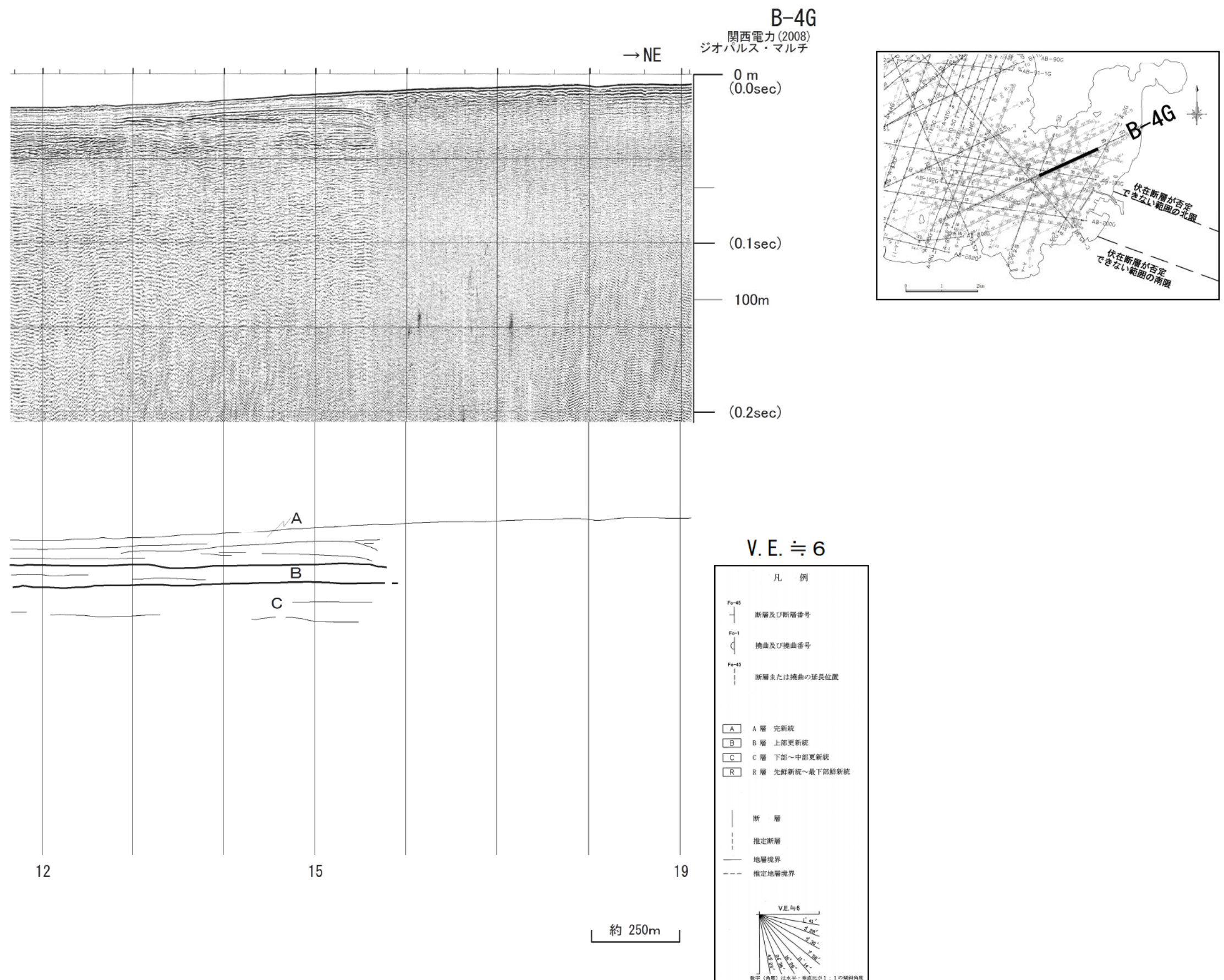
第1.3.142図 小浜湾内のB層基底等深線図



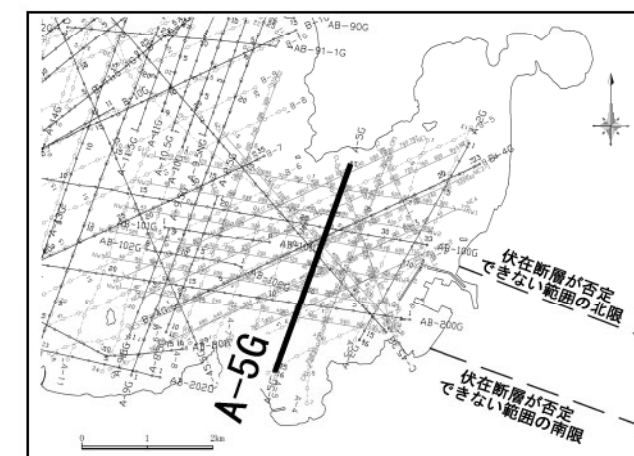
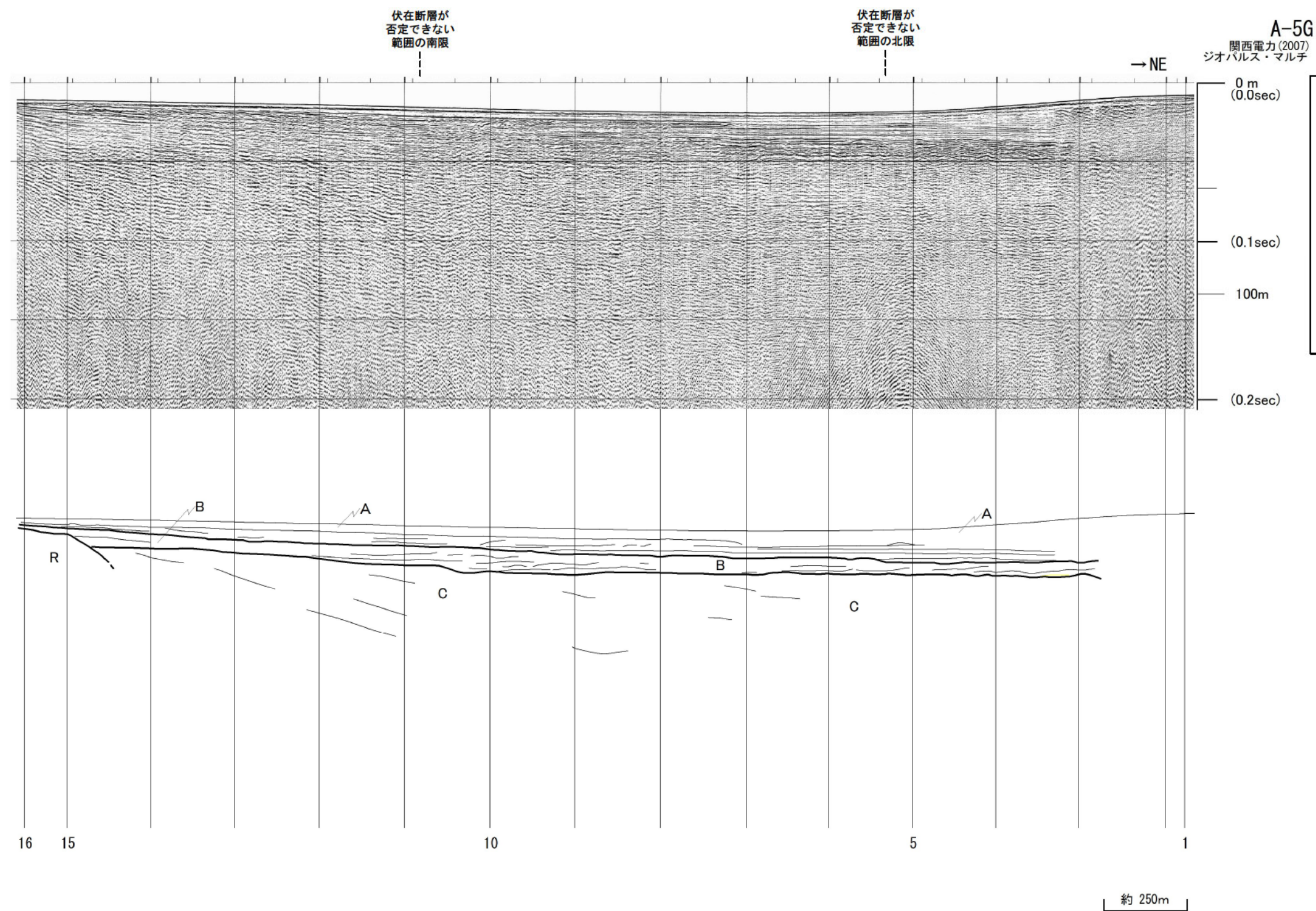
第1.3.143図 F O - C 断層延長部陸域周辺の段丘面分布図



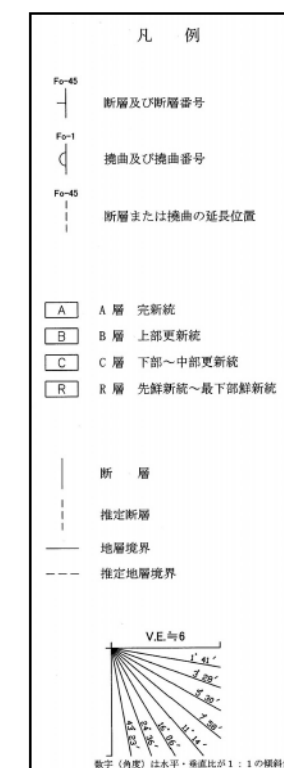
第 1.3.144 図(1) 熊川断層延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 A-2G)



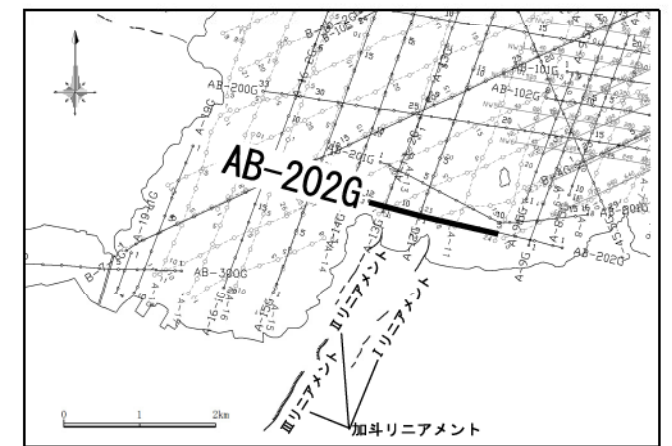
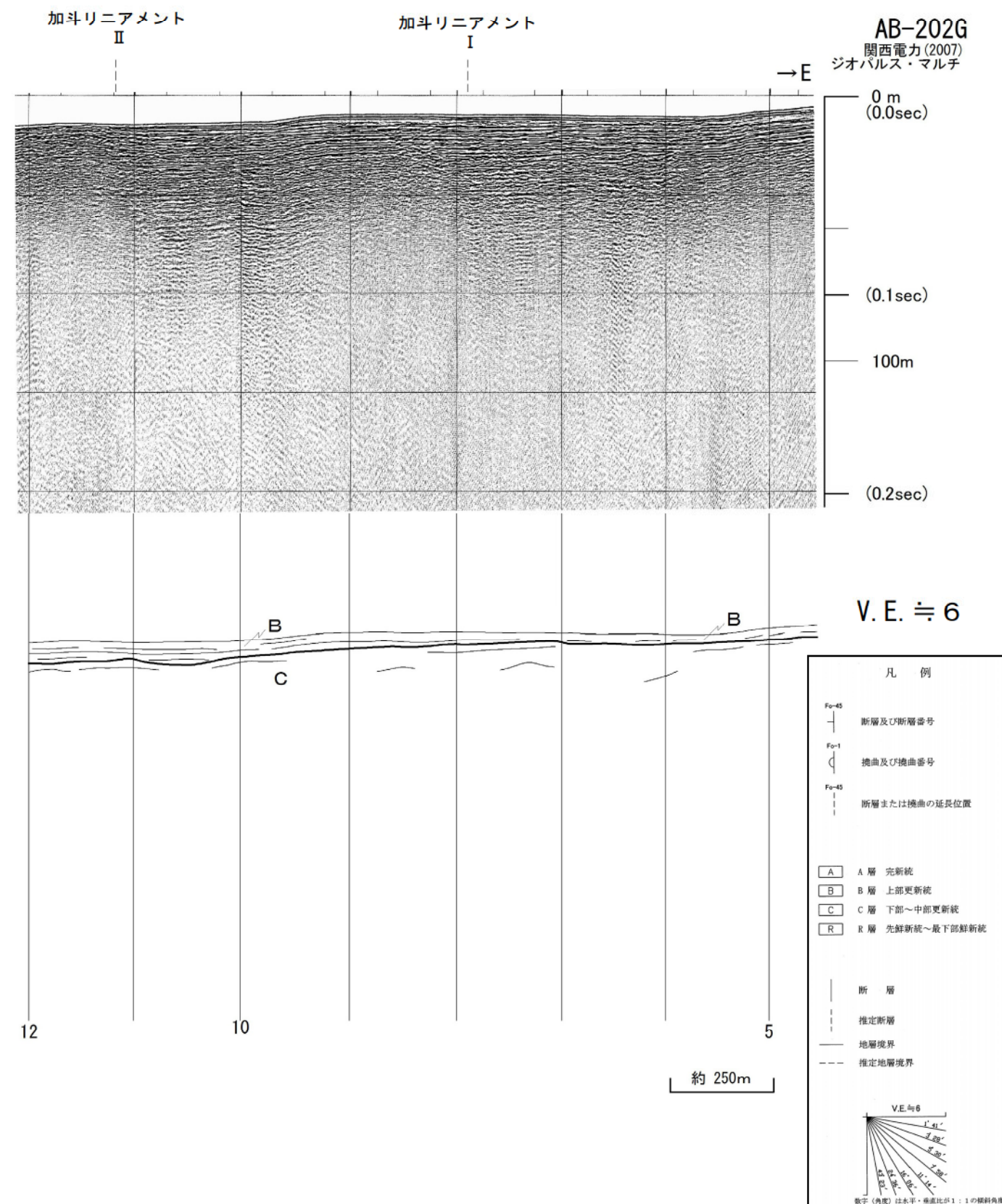
第 1. 3. 144 図(2) 熊川断層延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 B-4G)



V. E. $\div 6$

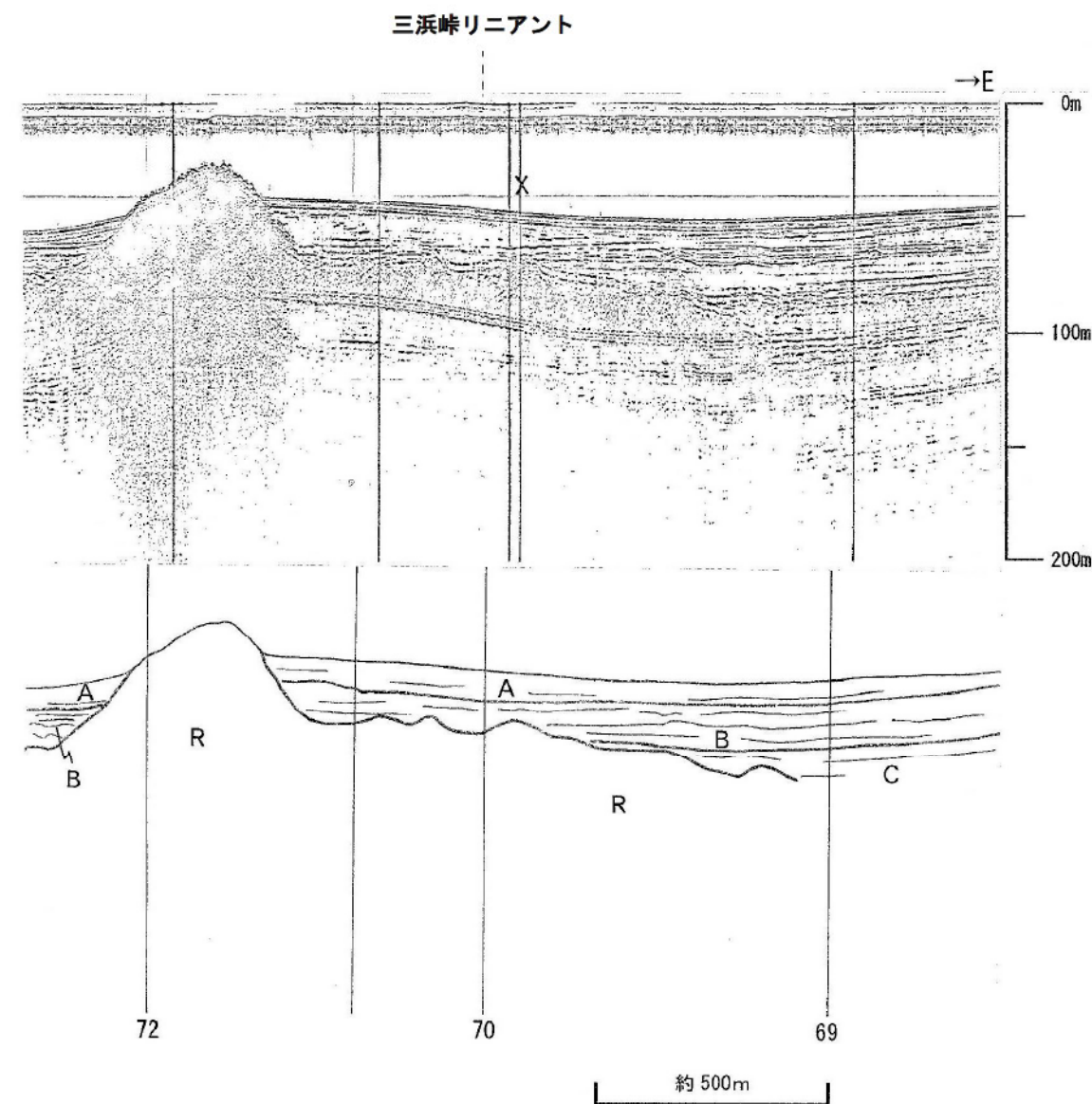


第 1. 3. 144 図(3) 熊川断層延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 A-5G)

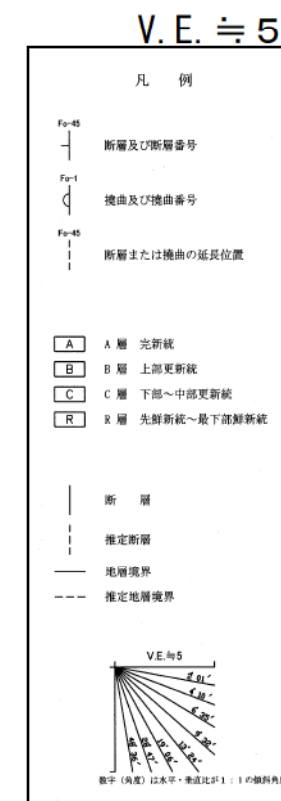
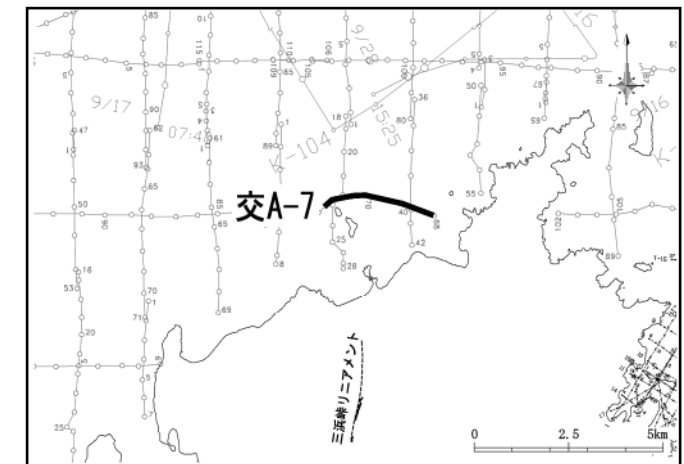


第 1.3.145 図 加斗リニアメント延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(測線 AB-202G)

交A-7 [海保「若狭湾西部」スパーカー]

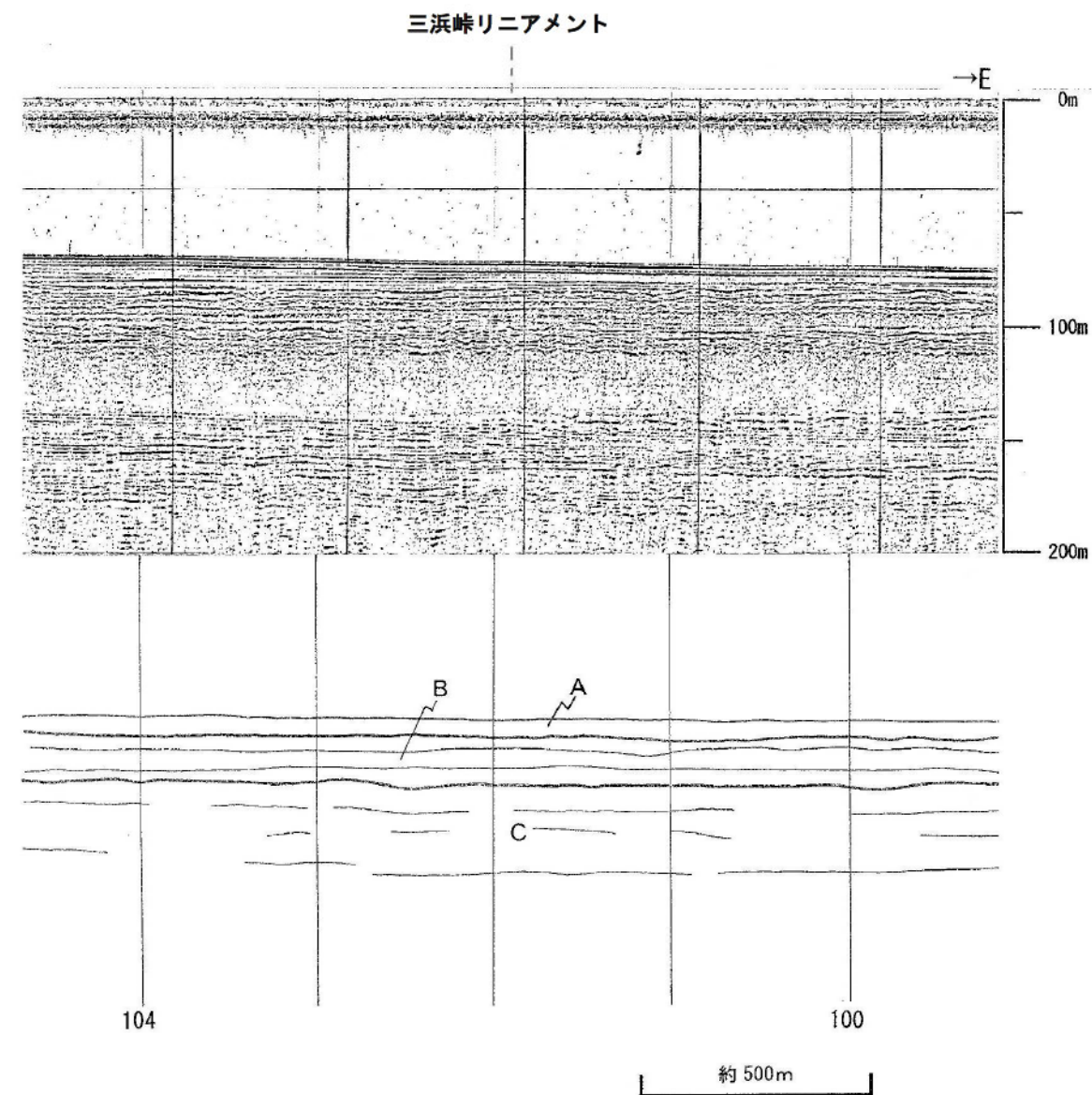


※音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾西部」の原資料である。
地質断面図は、事業者の解釈によるものである。

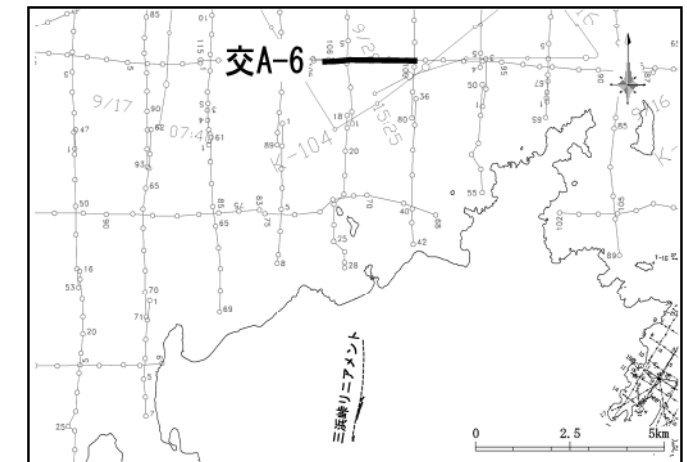


第 1. 3. 146 図(1) 三浜峠リニアメント北方海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(海上保安庁：測線 交 A-7)

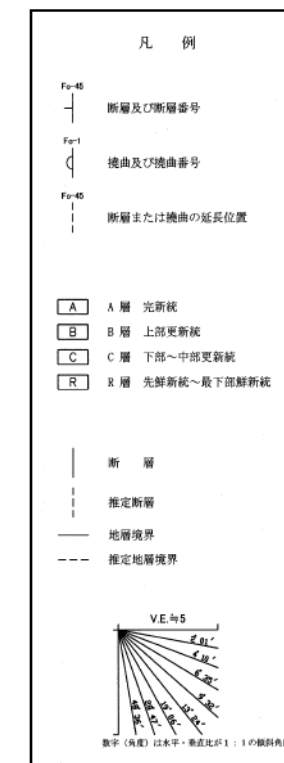
交A-6
[海保「若狭湾西部」スーパーカー]



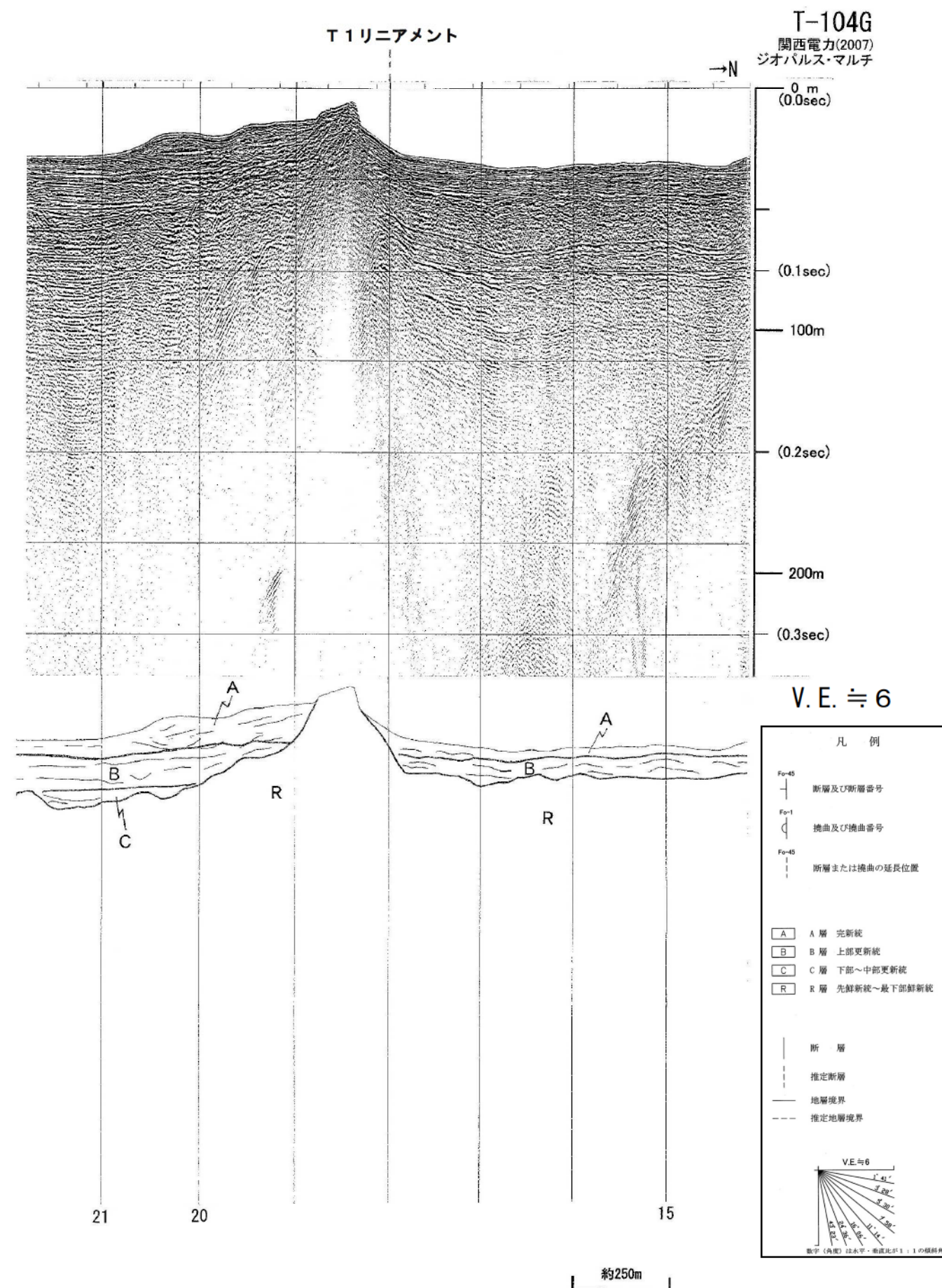
※音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾西部」の原資料である。
地質断面図は、事業者の解釈によるものである。



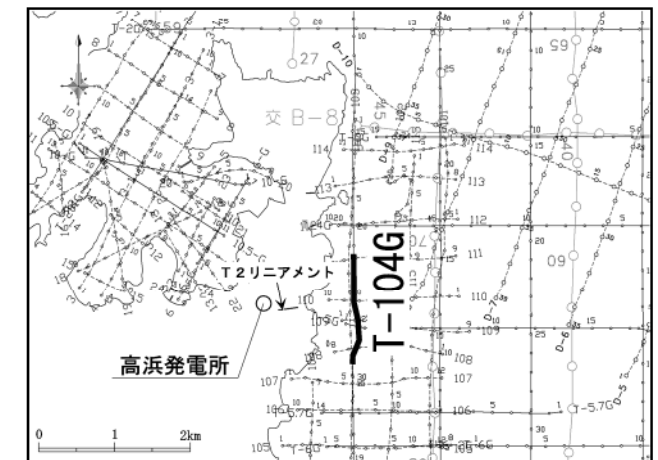
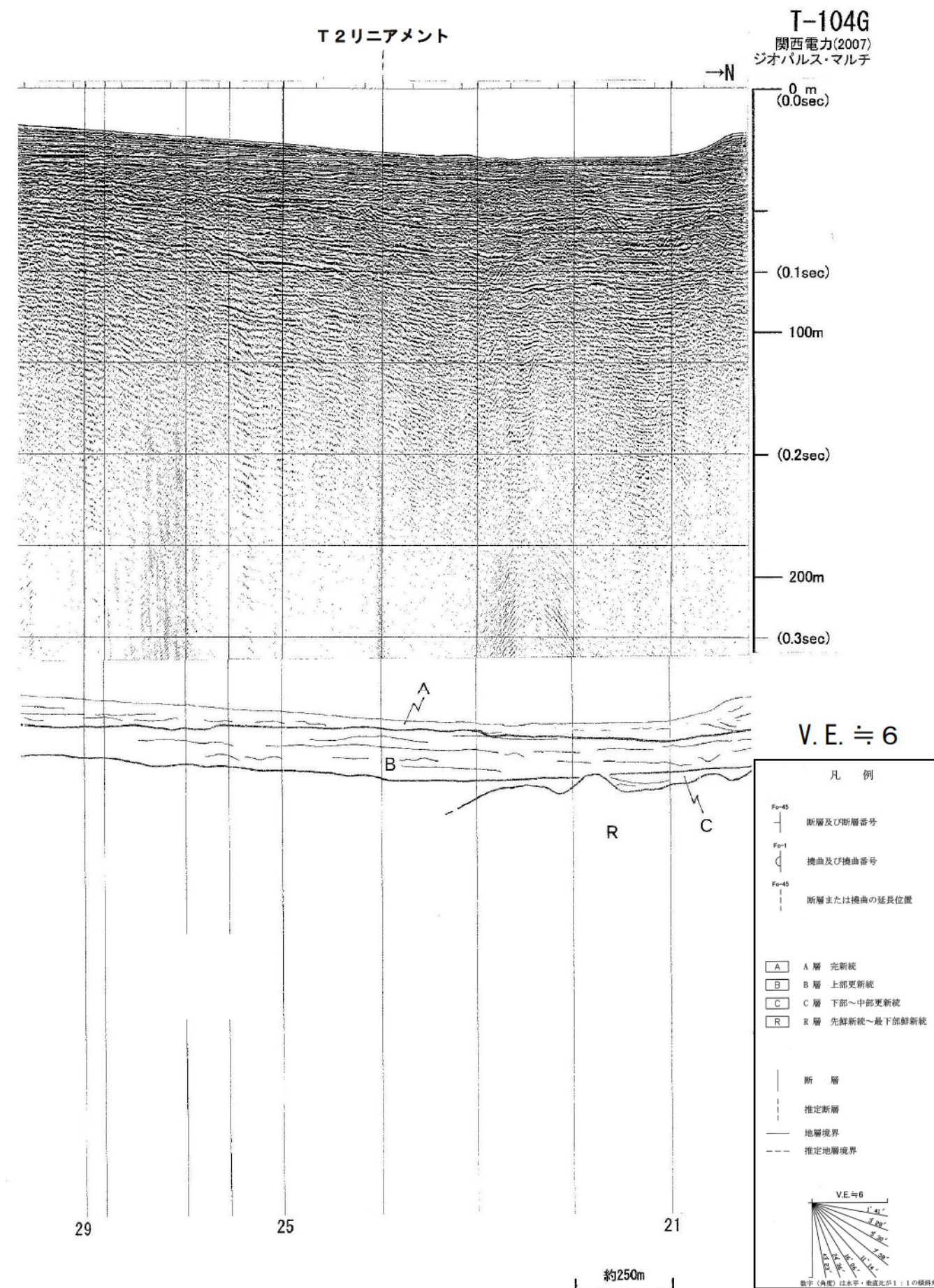
V.E. $\div$ 5



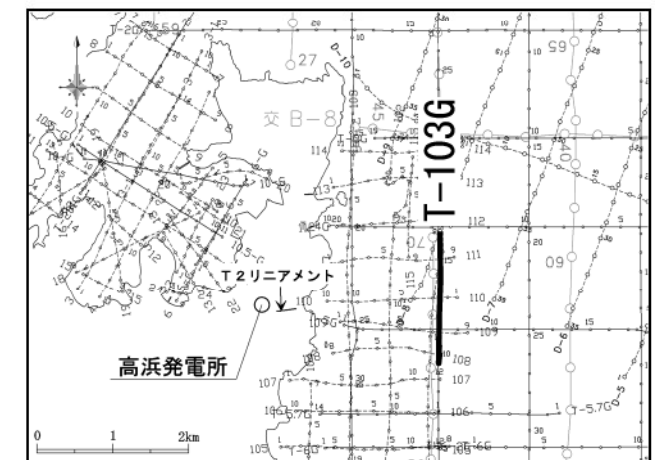
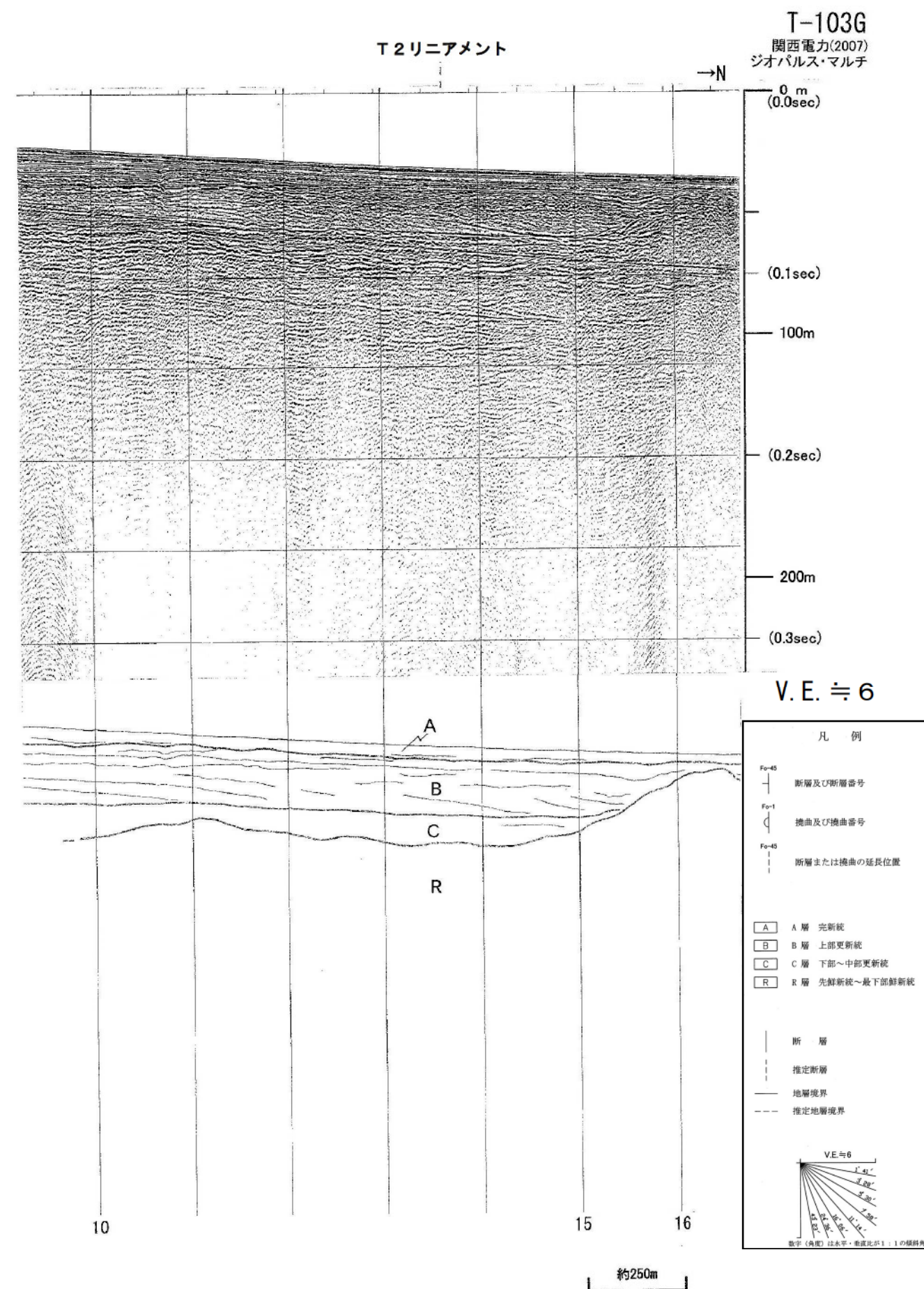
第 1.3.146 図(2) 三浜峠リニアメント北方海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(海上保安庁：測線 交 A-6)



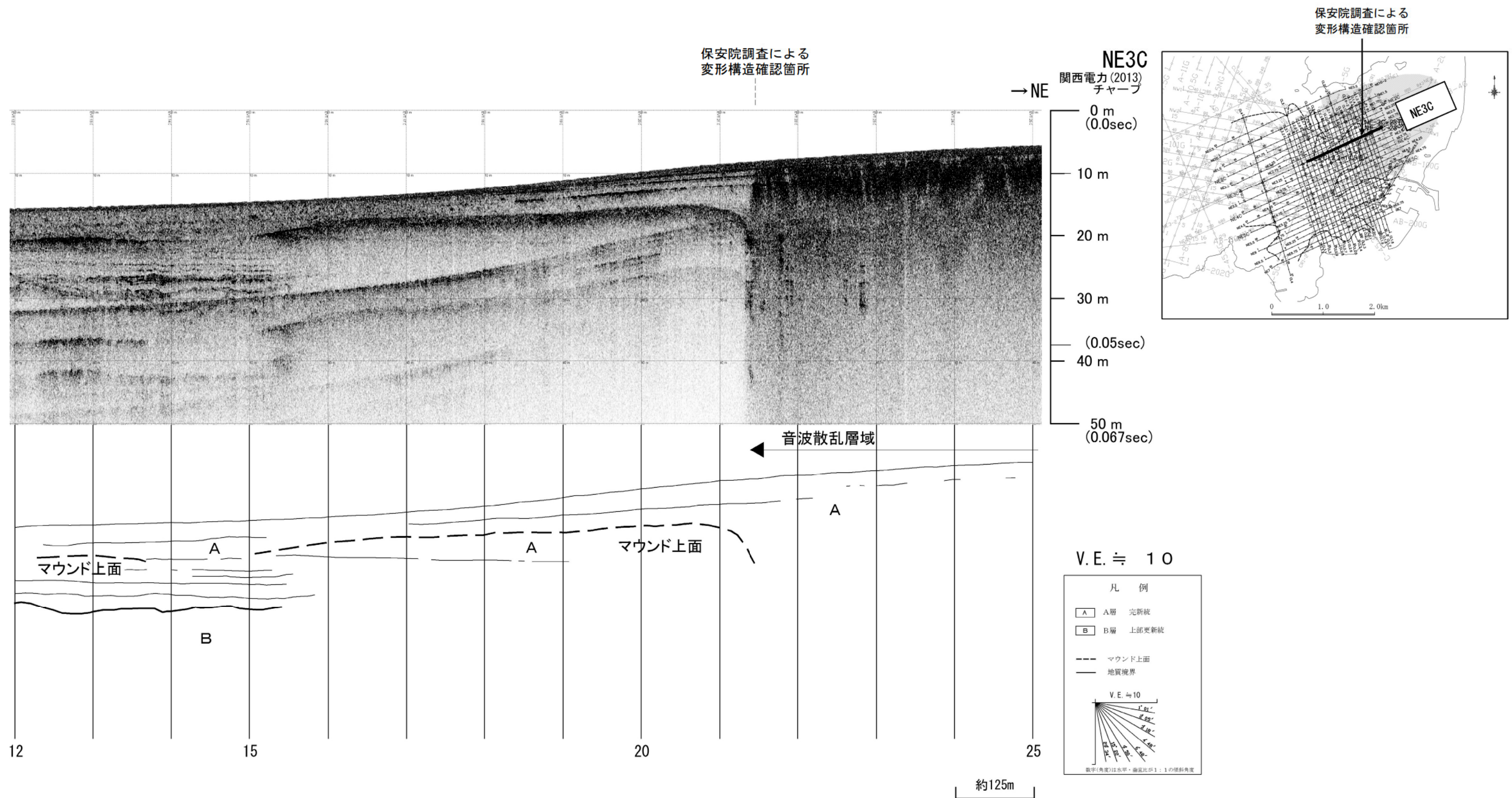
第 1.3.147 図(1) T 1 リニアメント延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(測線 T-104G)



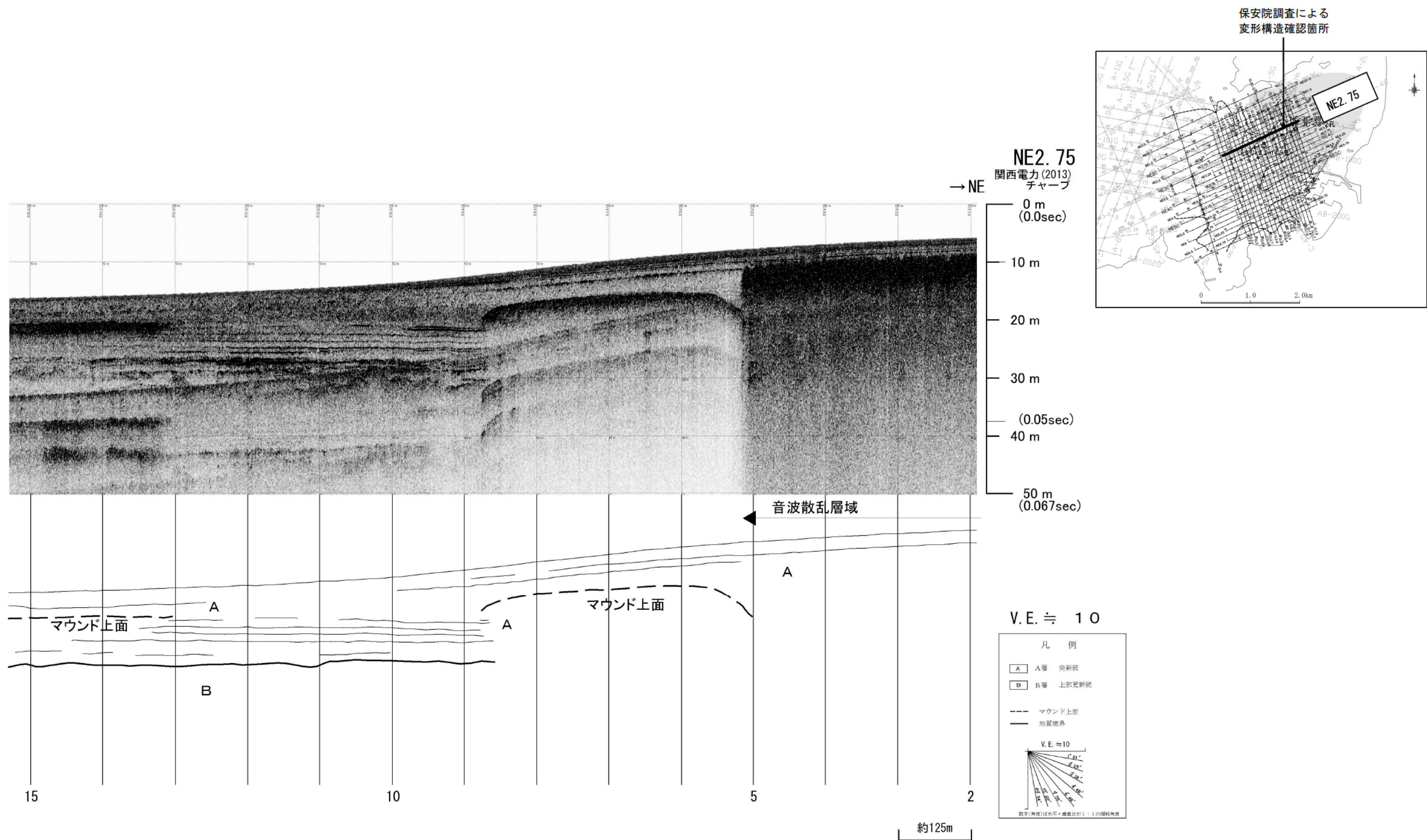
第 1. 3. 148 図(1) T 2 リニアメント延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(測線 T-104G)



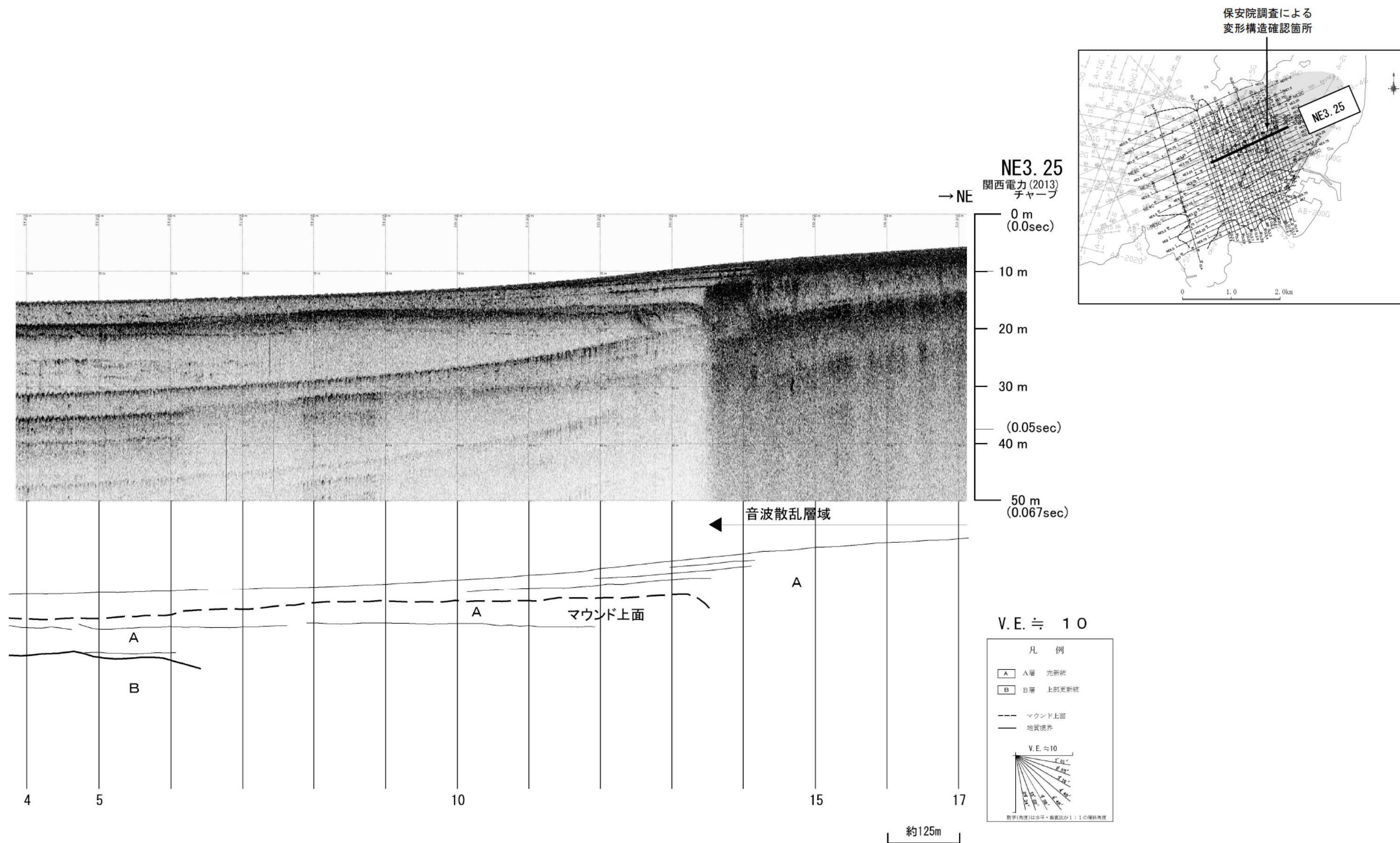
第 1. 3. 148 図(2) T 2 リニアメント延長海域の海上音波探査記録及び地質断面図
(測線 T-103G)



第 1.3.149 図(1) 保安院調査による変形構造確認箇所付近の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 NE3C)



第 1.3.149 図(2) 保安院調査による変形構造確認箇所付近の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 NE2.75)



第 1. 3. 149 図(3) 保安院調査による変形構造確認箇所付近の海上音波探査記録及び地質断面図(測線 NE3. 25)